

輸血療法に関する調査

Hiroshima 2013

< 「輸血用血液製剤供給量」別集計 (N=95) ver.1 >

2014年2月15日時点

< 輸血療法に関する調査 Hiroshima 2013 調査概要 >

○ 調査目的

広島県の医療機関における輸血療法の現状と実態を把握するため、平成 23 年度に設置された広島県合同輸血療法委員会が実施主体となり、厚生労働省 血液製剤使用適正化方策調査研究事業の一環として、「輸血療法に関する実態調査」を行った。

○ 調査対象

- ・ 広島県血液センターにおける、平成 24 年度輸血用血液製剤供給実績上位 100 位以内の医療機関 --- 100 施設
- ・ 以前の調査(平成 23 年度、もしくは平成 24 年度)の調査対象であった医療機関 --- 5 施設
- ・ 平成 23 年度、もしくは平成 24 年度の研修会に参加申込があり、過去 3 年以内に輸血用血液製剤の供給を受けている医療機関 --- 32 施設
⇒ 計 137 施設

○ 調査期間

2013 年 11 月 7 日 (調査票発送) ~ 2013 年 11 月 29 日 (締切日)

○ 調査方法

郵送により配布・回収
記名自記式調査 (集計結果は匿名化)

○ 調査・解析について

広島大学疫学研究倫理審査 承認

○ 回答状況

調査対象施設		発送数	回収数	回収率 (%)
全体		137	95	69.3
A	H24 輸血用血液製剤供給量上位 100 施設	100	75	75.0
B-1	以前の調査の調査対象	5	3	60.0
B-2	以前研修会に参加申込しており、 過去 3 年以内に輸血用血液製剤供給実績あり	32	17	53.1
B 小計		37	20	54.1

○ 集計方法

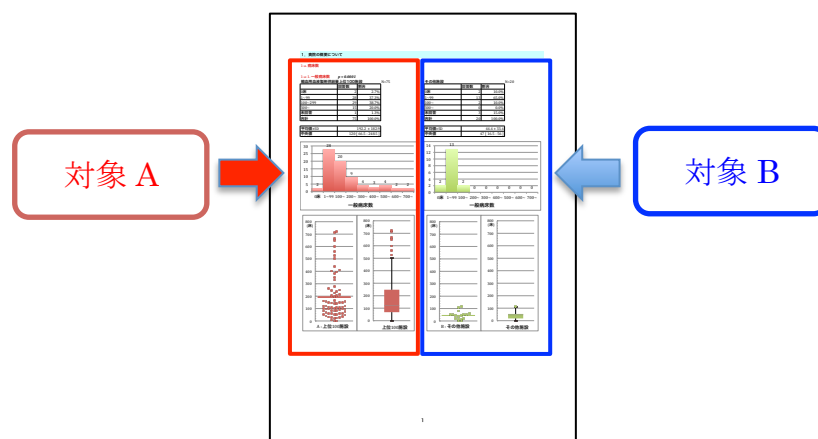
95 施設の回答について、以下の 2 群で集計を行った。

対象 A: 平成 24 年度輸血用血液製剤供給量上位 100 施設 (N=75)

対象 B: その他施設 (N=20)

● 集計表の見方

次項からの集計表には、ページ左半分に対象 A の集計結果が、ページ右半分に対象 B の集計結果が掲載されている。一部グラフに関しては、比較しやすいように対象 A と対象 B をまとめて掲載したものもある。



1. 貴院の概要について

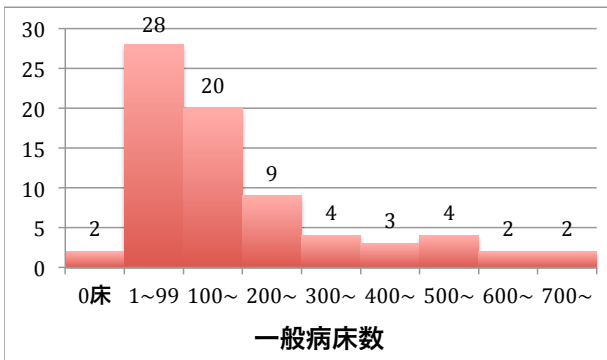
1-a. 病床数

1-a-1. 一般病床数 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0床	2	2.7%
1~99	28	37.3%
100~299	29	38.7%
300~	15	20.0%
未回答	1	1.3%
合計	75	100.0%

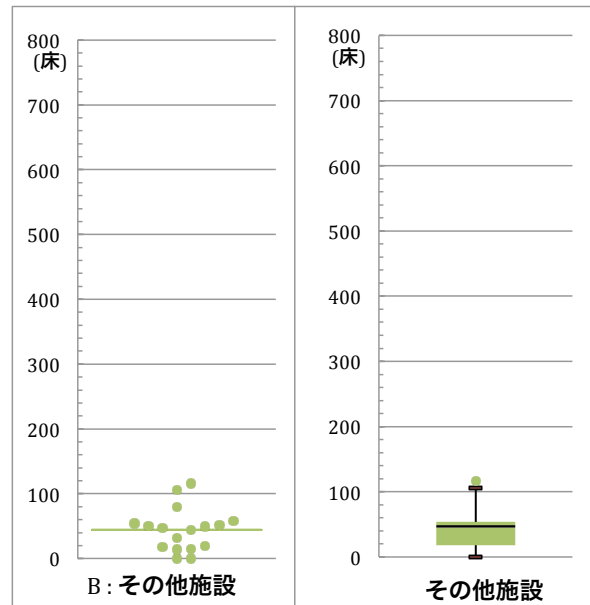
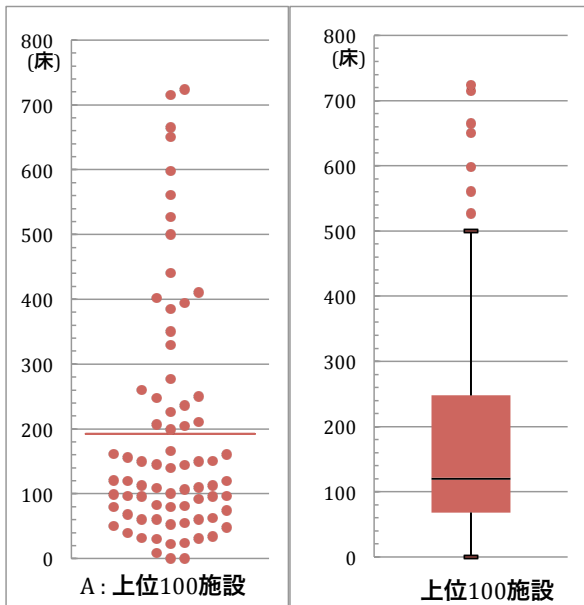
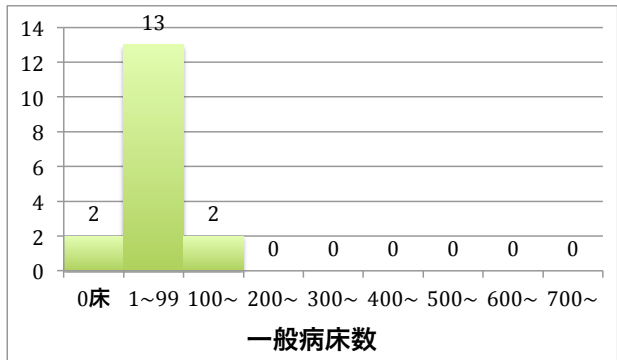
平均値±SD	192.2 ± 182.9
中央値 [25%-75%]	120 [66.5 - 248.5]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0床	2	10.0%
1~99	13	65.0%
100~	2	10.0%
300~	0	0.0%
未回答	3	15.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	44.4 ± 33.4
中央値 [25%-75%]	47 [16.5 - 56]

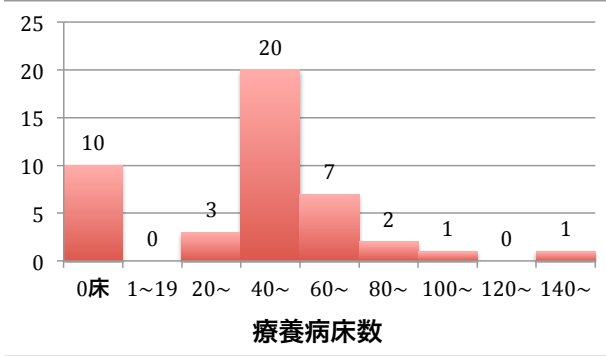


1-a-2. 療養病床数 $p = 0.1709$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0床	10	13.3%
1~49	14	18.7%
50~99	18	24.0%
100~	2	2.7%
未回答	31	41.3%
合計	75	100.0%

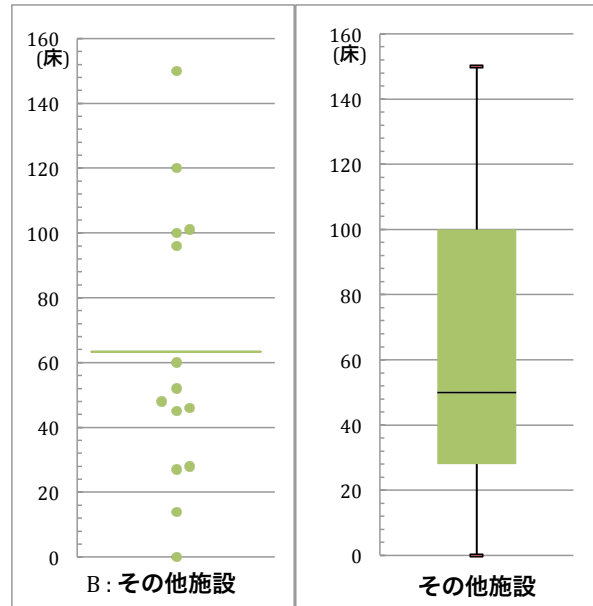
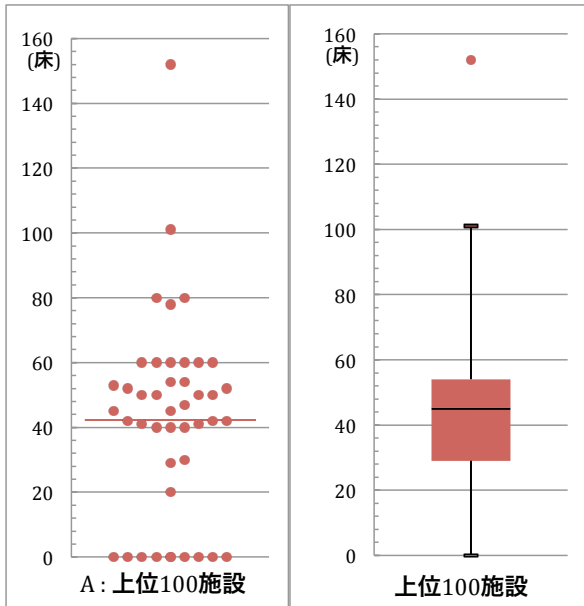
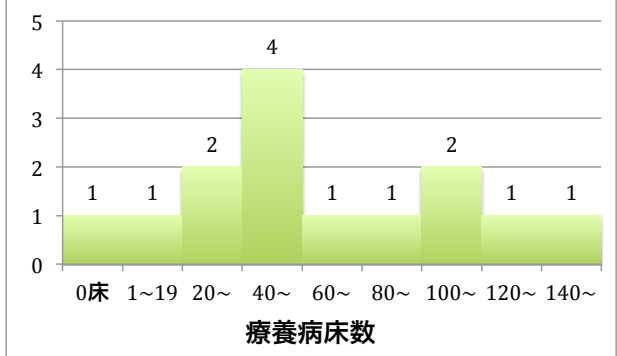
平均値±SD	42.3 ± 30.9
中央値 [25%-75%]	45 [22.25 - 58.5]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0床	1	5.0%
1~49	6	30.0%
50~99	3	15.0%
100~	4	20.0%
未回答	6	30.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	63.4 ± 43.5
中央値 [25%-75%]	50 [27.75 - 100.25]

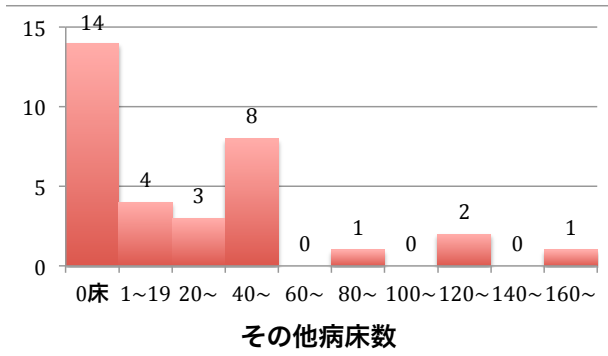


1-a-3. その他病床数 $p = 0.4197$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0床	14	18.7%
1~49	10	13.3%
50~99	6	8.0%
100~	3	4.0%
未回答	42	56.0%
合計	75	100.0%

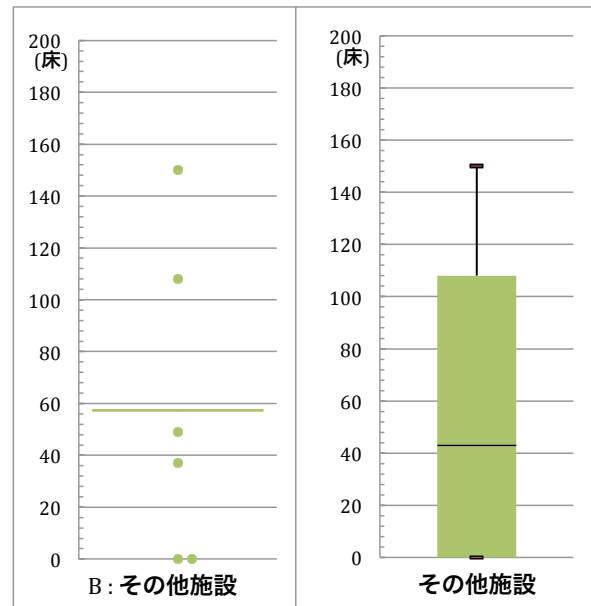
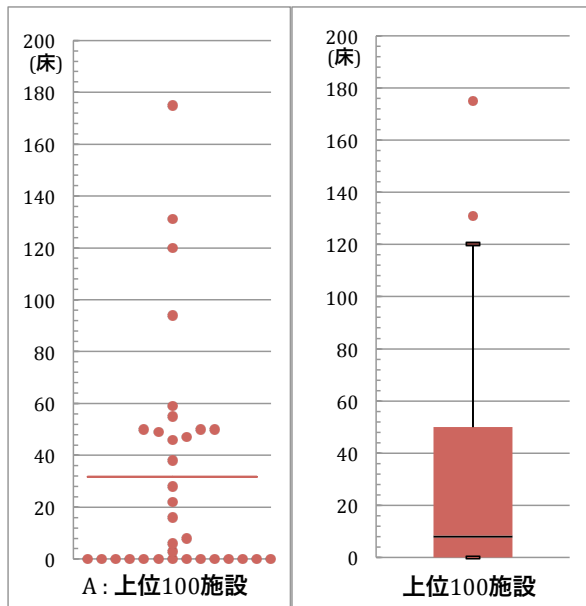
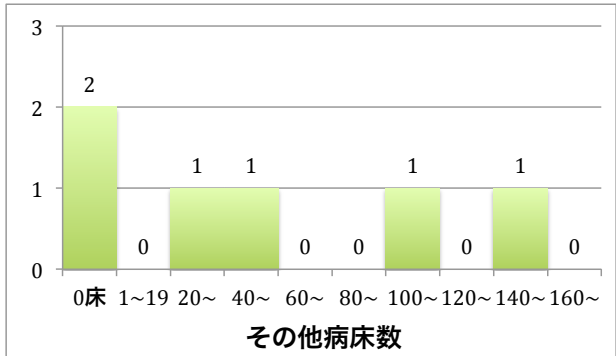
平均値±SD	31.7 ± 43.9
中央値 [25%-75%]	8 [0 - 50]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0床	2	10.0%
1~49	2	10.0%
50~99	0	0.0%
100~	2	10.0%
未回答	14	70.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	57.3 ± 60.4
中央値 [25%-75%]	43 [0 - 118.5]

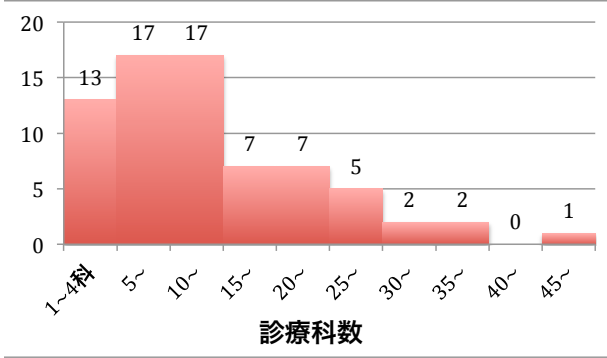


1-b. 診療科数 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
1~9科	30	40.0%
11~19	24	32.0%
20~29	12	16.0%
30~	5	6.7%
未回答	4	5.3%
合計	75	100.0%

平均値±SD	13.5 ± 9.7
中央値 [25%-75%]	11 [6 - 19]

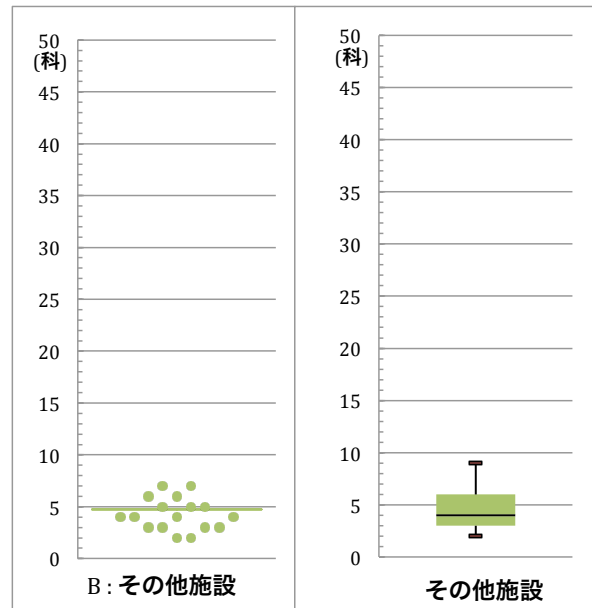
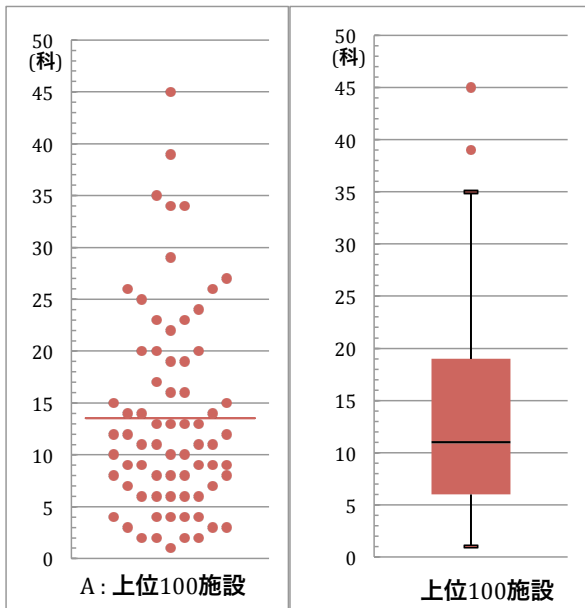
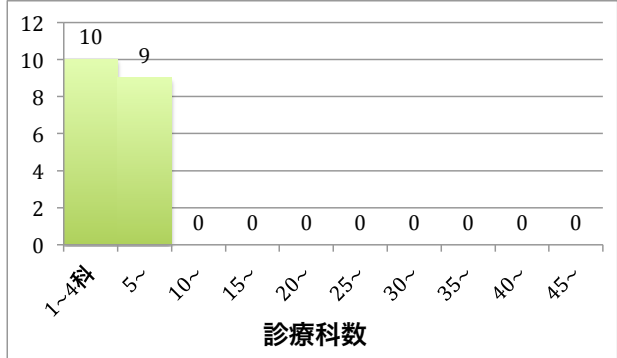


その他施設

N=20

	回答数	割合
1~9科	19	95.0%
11~19	0	0.0%
20~29	0	0.0%
30~	0	0.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	4.7 ± 2.0
中央値 [25%-75%]	4 [3 - 6]



1-c. 診療科名

輸血用血液製剤供給量上位100施設

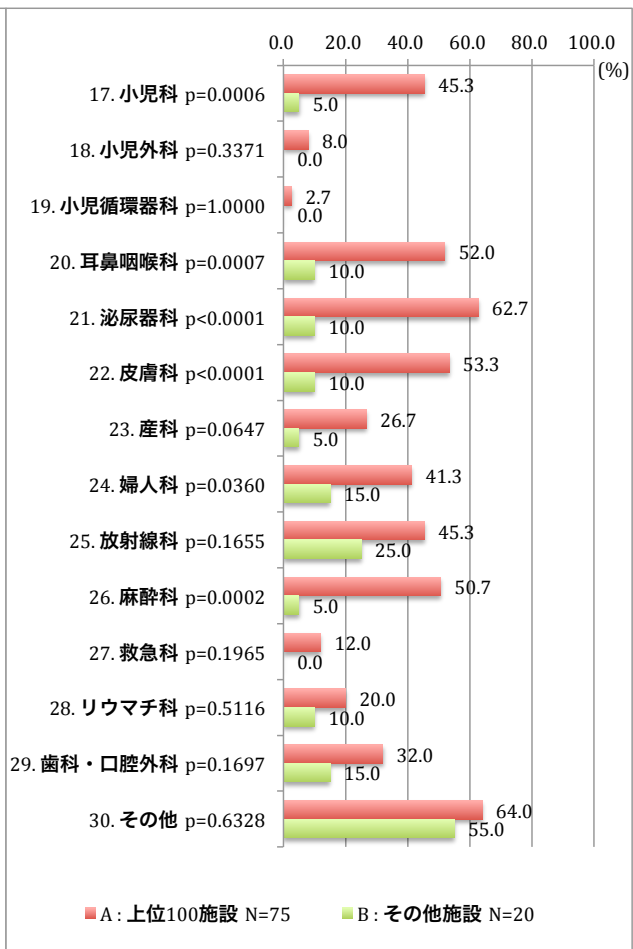
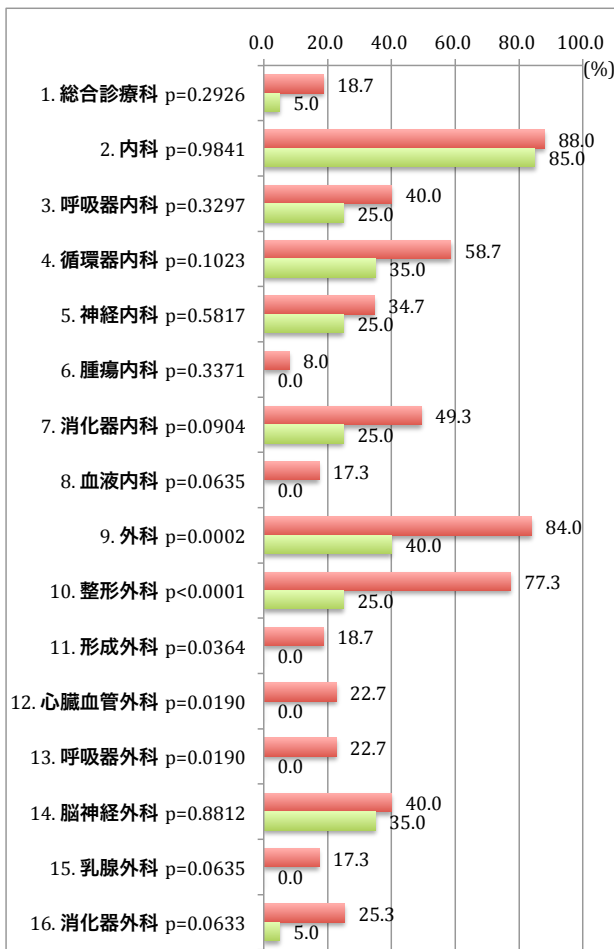
N=75

診療科名	回答数	N=75に占める割合
総合診療科	14	18.7%
内科	66	88.0%
呼吸器内科	30	40.0%
循環器内科	44	58.7%
神経内科	26	34.7%
腫瘍内科	6	8.0%
消化器内科	37	49.3%
血液内科	13	17.3%
外科	63	84.0%
整形外科	58	77.3%
形成外科	14	18.7%
心臓血管外科	17	22.7%
呼吸器外科	17	22.7%
脳神経外科	30	40.0%
乳腺外科	13	17.3%
消化器外科	19	25.3%
小児科	34	45.3%
小児外科	6	8.0%
小児循環器科	2	2.7%
耳鼻咽喉科	39	52.0%
泌尿器科	47	62.7%
皮膚科	40	53.3%
産科	20	26.7%
婦人科	31	41.3%
放射線科	34	45.3%
麻酔科	38	50.7%
救急科	9	12.0%
リウマチ科	15	20.0%
歯科・口腔外科	24	32.0%
その他	48	64.0%
未回答	0	0.0%

その他施設

N=20

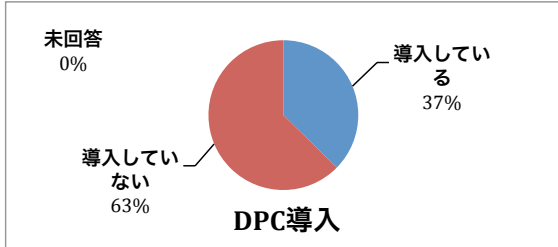
診療科名	回答数	N=20に占める割合
総合診療科	1	5.0%
内科	17	85.0%
呼吸器内科	5	25.0%
循環器内科	7	35.0%
神経内科	5	25.0%
腫瘍内科	0	0.0%
消化器内科	5	25.0%
血液内科	0	0.0%
外科	8	40.0%
整形外科	5	25.0%
形成外科	0	0.0%
心臓血管外科	0	0.0%
呼吸器外科	0	0.0%
脳神経外科	7	35.0%
乳腺外科	0	0.0%
消化器外科	1	5.0%
小児科	1	5.0%
小児外科	0	0.0%
小児循環器科	0	0.0%
耳鼻咽喉科	2	10.0%
泌尿器科	2	10.0%
皮膚科	2	10.0%
産科	1	5.0%
婦人科	3	15.0%
放射線科	5	25.0%
麻酔科	1	5.0%
救急科	0	0.0%
リウマチ科	2	10.0%
歯科・口腔外科	3	15.0%
その他	11	55.0%
未回答	0	0.0%



1-d. DPCを導入しているか $p < 0.0001$

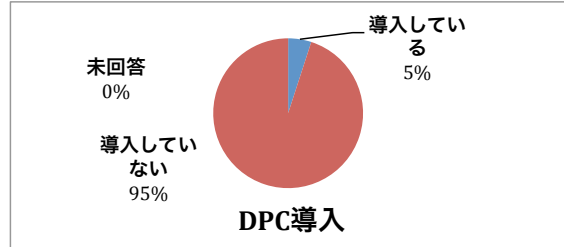
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
導入している	28	37.3%
導入していない	47	62.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設 N=20

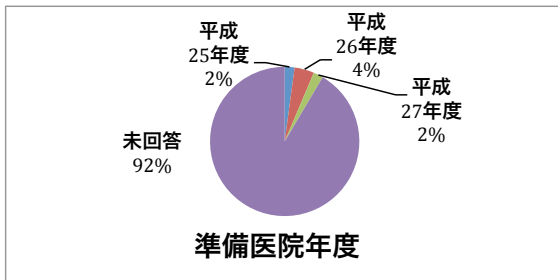
	回答数	割合
導入している	1	5.0%
導入していない	19	95.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[1-dで「導入していない」(N=47)]の回答

準備医院年度 輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=47

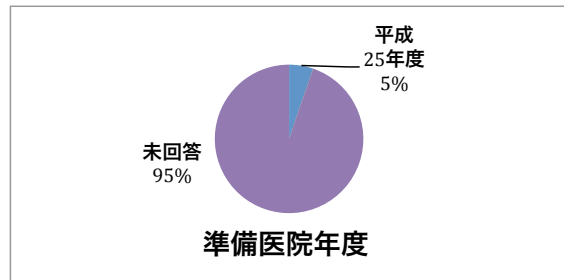
	回答数	割合
平成25年度	1	2.1%
平成26年度	2	4.3%
平成27年度	1	2.1%
未回答	43	91.5%
合計	47	100.0%



以下[1-dで「導入していない」(N=19)]の回答

その他施設 N=19

	回答数	割合
平成25年度	1	5.3%
平成26年度	0	0.0%
平成27年度	0	0.0%
未回答	18	94.7%
合計	19	100.0%

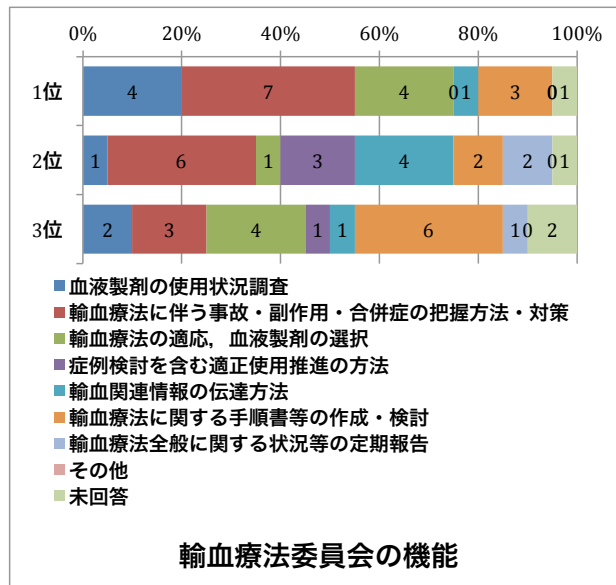
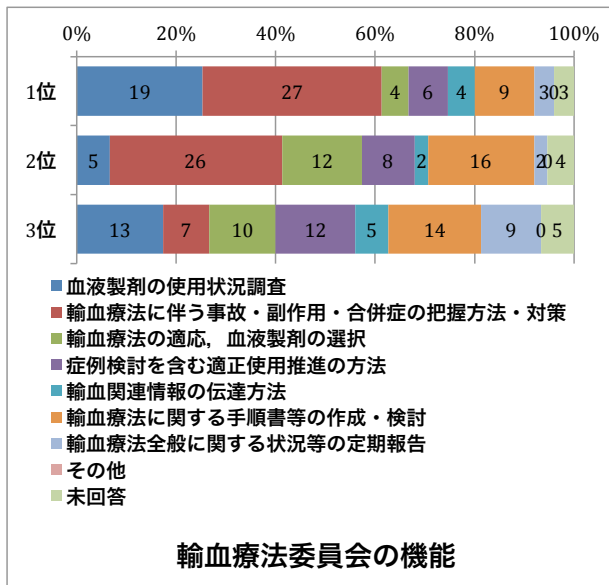


2. 輸血療法委員会について

2-a. 「輸血療法委員会」の機能

	輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75		
	1位	2位	3位
血液製剤の使用状況調査	19	5	13
輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法・対策	27	26	7
輸血療法の適応, 血液製剤の選択	4	12	10
症例検討を含む適正使用推進の方法	6	8	12
輸血関連情報の伝達方法	4	2	5
輸血療法に関する手順書等の作成・検討	9	16	14
輸血療法全般に関する状況等の定期報告	3	2	9
その他	0	0	0
未回答	3	4	5
合計	75	75	75

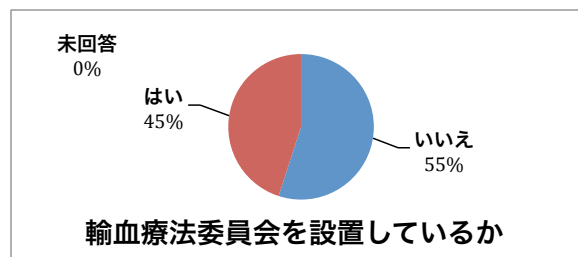
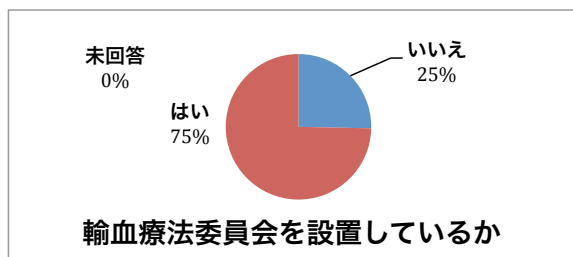
	その他施設 N=20		
	1位	2位	3位
血液製剤の使用状況調査	4	1	2
輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法・対策	7	6	3
輸血療法の適応, 血液製剤の選択	4	1	4
症例検討を含む適正使用推進の方法	0	3	1
輸血関連情報の伝達方法	1	4	1
輸血療法に関する手順書等の作成・検討	3	2	6
輸血療法全般に関する状況等の定期報告	0	2	1
その他	0	0	0
未回答	1	1	2
合計	26	26	26



2-b. 「輸血療法委員会」を設置しているか $p = 0.0235$

	輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75	
	回答数	割合
いいえ	19	25.3%
はい	56	74.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%

	その他施設 N=20	
	回答数	割合
いいえ	11	55.0%
はい	9	45.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%

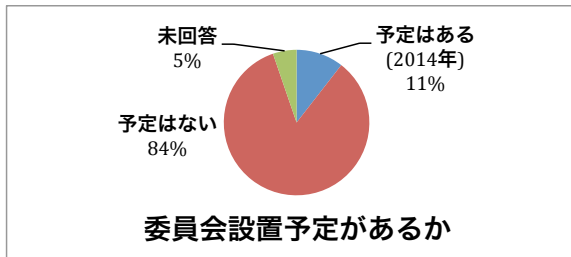


以下[2-bで「いいえ」(N=19)]の回答

2-b-1-1. 委員会設置予定があるか (2-b-1-2. 設置予定年) $p = 0.5123$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=19

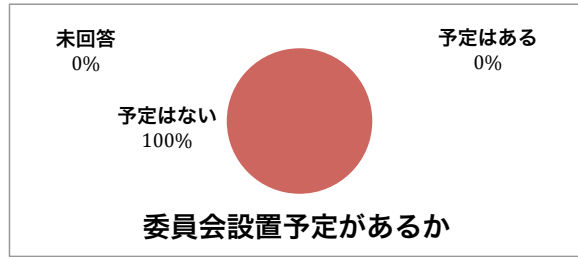
	回答数	割合
予定はある (2014年)	2	10.5%
予定はない	16	84.2%
未回答	1	5.3%
合計	19	100.0%



以下[2-bで「いいえ」(N=11)]の回答

その他施設 N=11

	回答数	割合
予定はある	0	0.0%
予定はない	11	100.0%
未回答	0	0.0%
合計	11	100.0%



以下[2-b-1-1で「予定はない」(N=16)]の回答

2-b-1-3. 設置しない(できない)理由

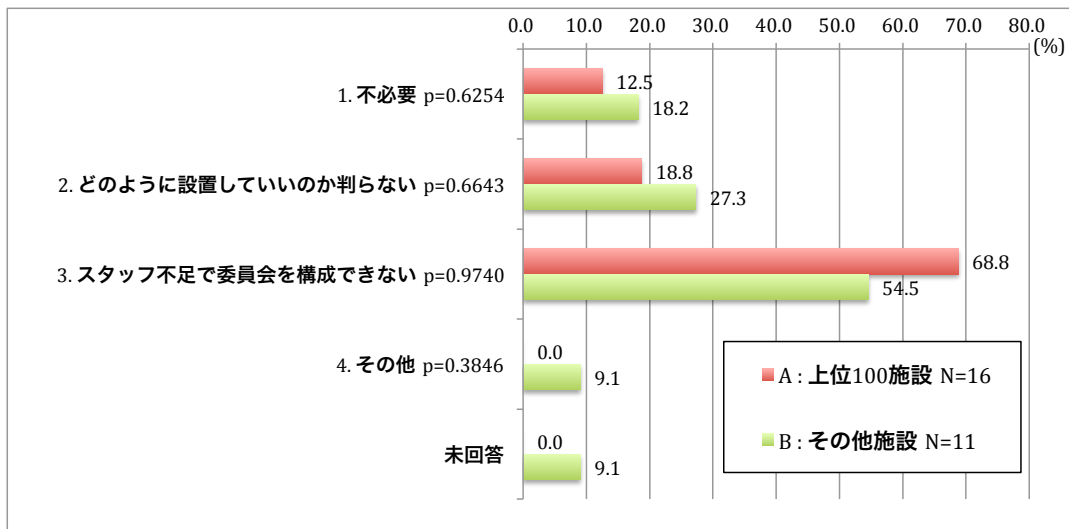
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=16

	回答数	N=16に占める割合
不必要	2	12.5%
どのように設置していいのかわからない	3	18.8%
スタッフ不足で委員会を構成できない	11	68.8%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%

以下[2-b-1-1で「予定はない」(N=11)]の回答

その他施設 N=11

	回答数	N=11に占める割合
不必要	2	18.2%
どのように設置していいのかわからない	3	27.3%
スタッフ不足で委員会を構成できない	6	54.5%
その他	1	9.1%
未回答	1	9.1%



以下[2-bで「はい」(N=56)]の回答

2-b-1. 設置年

$p = 0.0559$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=56

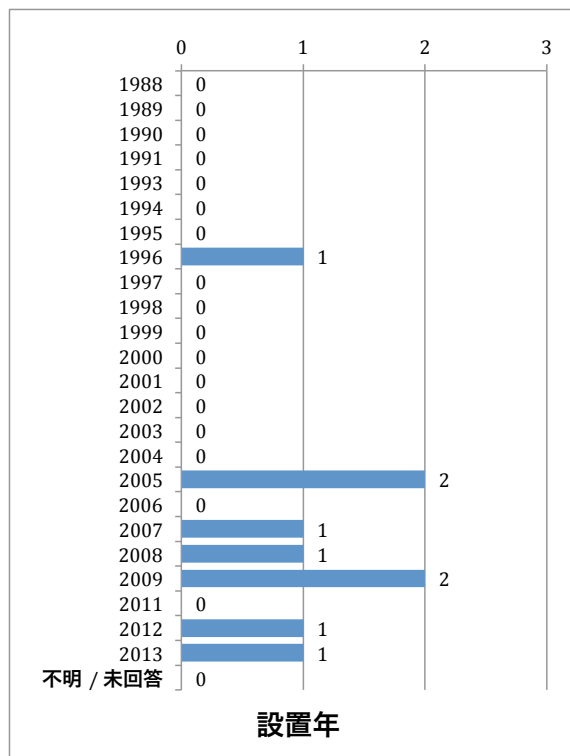
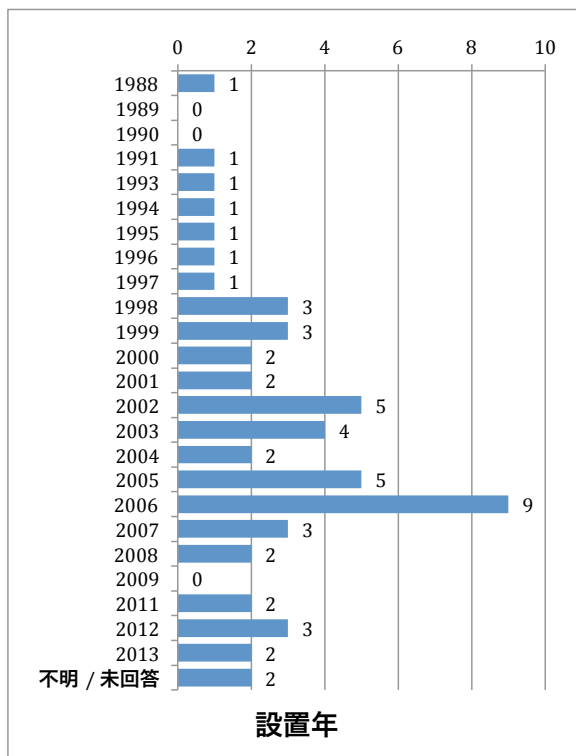
	回答数	割合
1988	1	1.8%
1989	0	0.0%
1990	0	0.0%
1991	1	1.8%
1993	1	1.8%
1994	1	1.8%
1995	1	1.8%
1996	1	1.8%
1997	1	1.8%
1998	3	5.4%
1999	3	5.4%
2000	2	3.6%
2001	2	3.6%
2002	5	8.9%
2003	4	7.1%
2004	2	3.6%
2005	5	8.9%
2006	9	16.1%
2007	3	5.4%
2008	2	3.6%
2009	0	0.0%
2011	2	3.6%
2012	3	5.4%
2013	2	3.6%
不明 / 未回答	2	3.6%
合計	56	100.0%

以下[2-bで「はい」(N=9)]の回答

その他施設

N=9

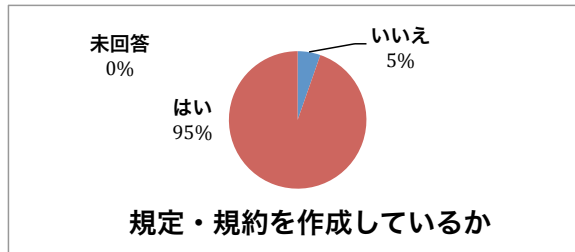
	回答数	割合
1988	0	0.0%
1989	0	0.0%
1990	0	0.0%
1991	0	0.0%
1993	0	0.0%
1994	0	0.0%
1995	0	0.0%
1996	1	11.1%
1997	0	0.0%
1998	0	0.0%
1999	0	0.0%
2000	0	0.0%
2001	0	0.0%
2002	0	0.0%
2003	0	0.0%
2004	0	0.0%
2005	2	22.2%
2006	0	0.0%
2007	1	11.1%
2008	1	11.1%
2009	2	22.2%
2011	0	0.0%
2012	1	11.1%
2013	1	11.1%
不明 / 未回答	0	0.0%
合計	9	100.0%



2-b-2. 規定・規約を作成しているか
輸血用血液製剤供給量上位100施設

$p = 0.8849$
N=56

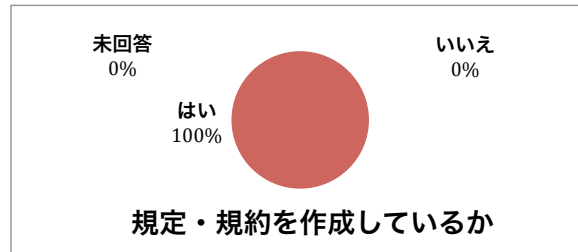
	回答数	割合
いいえ	3	5.4%
はい	53	94.6%
未回答	0	0.0%
合計	56	100.0%



その他施設

N=9

	回答数	割合
いいえ	0	0.0%
はい	9	100.0%
未回答	0	0.0%
合計	9	100.0%



2-b-3. 年間開催回数

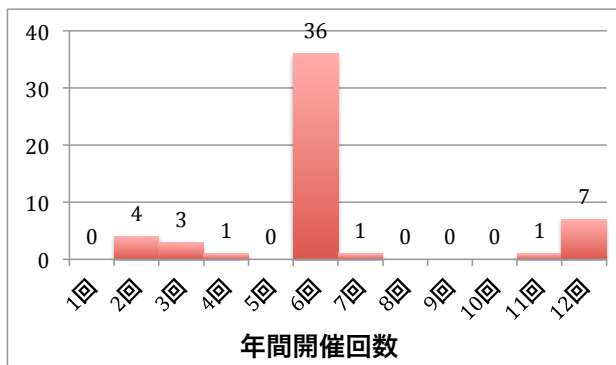
$p = 0.0064$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=56

	回答数	割合
6回未満	10	17.9%
6~11回	38	67.9%
12回以上	7	12.5%
未回答	1	1.8%
合計	56	100.0%

平均値±SD	6.1 ± 2.9
中央値 [25%-75%]	6 [6 - 6]

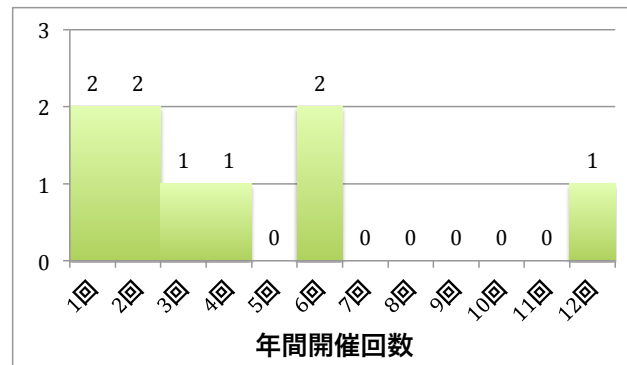


その他施設

N=9

	回答数	割合
6回未満	6	66.7%
6~11回	2	22.2%
12回以上	1	11.1%
未回答	0	0.0%
合計	9	100.0%

平均値±SD	4.1 ± 3.5
中央値 [25%-75%]	3 [1.5 - 6]



2-b-4. 討論する議題

輸血用血液製剤供給量上位100施設

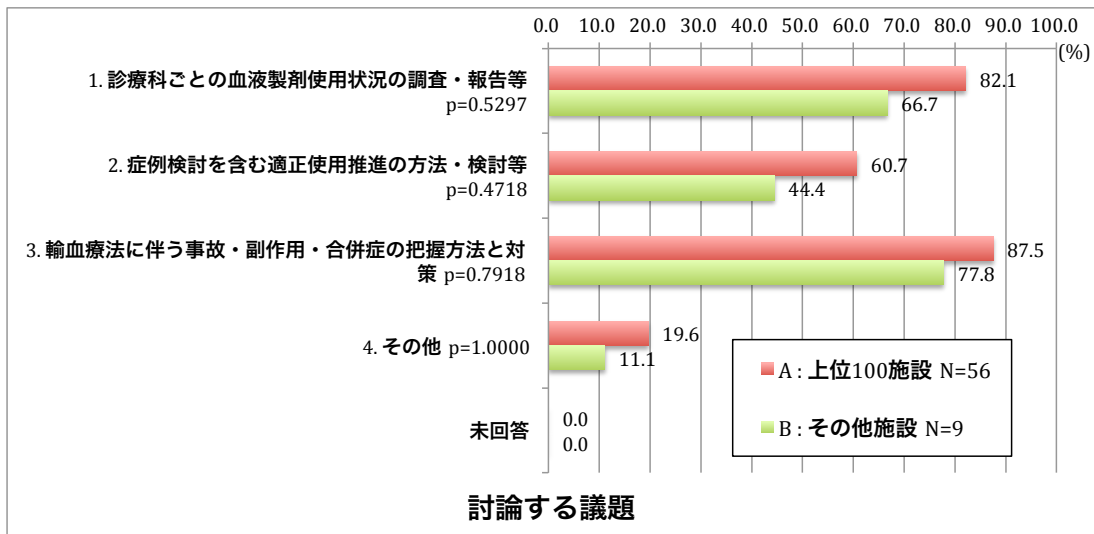
N=56

	回答数	N=56に占める割合
診療科ごとの血液製剤使用状況の調査・報告等	29	51.8%
症例検討を含む適正使用推進の方法・検討等	18	32.1%
輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策	34	60.7%
その他	6	10.7%
未回答	0	0.0%

その他施設

N=9

	回答数	N=9に占める割合
診療科ごとの血液製剤使用状況の調査・報告等	16	177.8%
症例検討を含む適正使用推進の方法・検討等	6	66.7%
輸血療法に伴う事故・副作用・合併症の把握方法と対策	12	133.3%
その他	2	22.2%
未回答	0	0.0%



2-b-5. 「輸血療法委員会」の機能は果たされているか

p = 0.8928

輸血用血液製剤供給量上位100施設

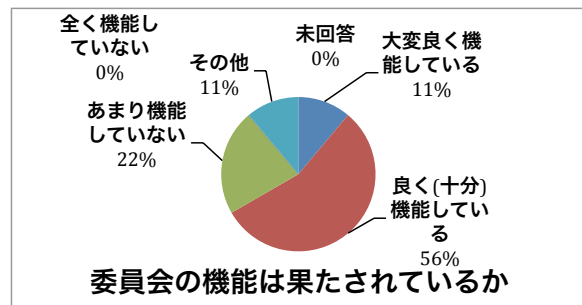
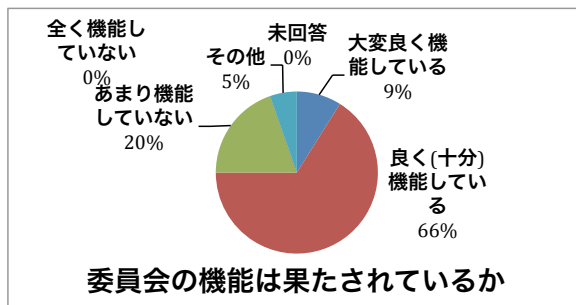
N=56

	回答数	割合
大変良く機能している	5	8.9%
良く(十分)機能している	37	66.1%
あまり機能していない	11	19.6%
全く機能していない	0	0.0%
その他	3	5.4%
未回答	0	0.0%
合計	56	100.0%

その他施設

N=9

	回答数	割合
大変良く機能している	1	11.1%
良く(十分)機能している	5	55.6%
あまり機能していない	2	22.2%
全く機能していない	0	0.0%
その他	1	11.1%
未回答	0	0.0%
合計	9	100.0%

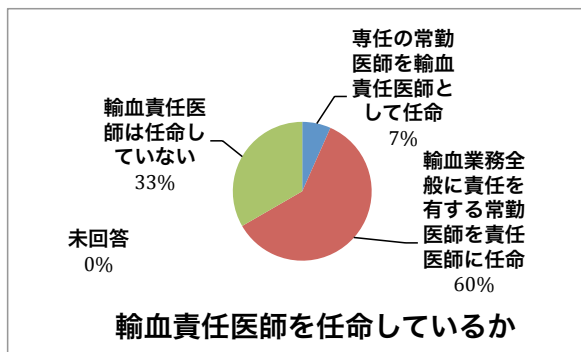


3. 現時点の輸血の管理体制について

3-a. 「輸血責任医師」について $p = 0.0193$

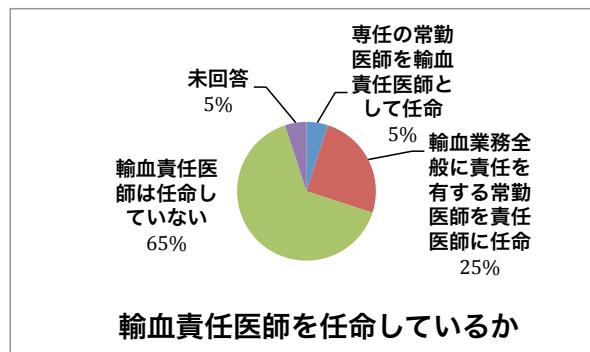
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
輸血部門において、輸血業務全般に関する責任者として専任の常勤医師を輸血責任医師として任命している	5	6.7%
輸血部門において、輸血業務全般に責任を有する常勤医師を、輸血責任医師として任命している	45	60.0%
輸血責任医師は任命していない	25	33.3%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



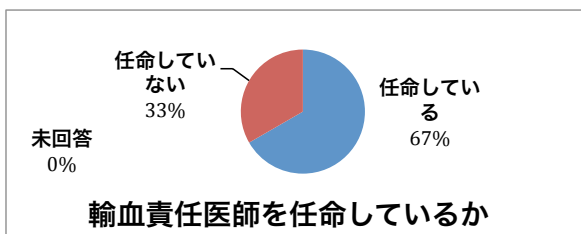
その他施設 N=20

	回答数	割合
輸血部門において、輸血業務全般に関する責任者として専任の常勤医師を輸血責任医師として任命している	1	5.0%
輸血部門において、輸血業務全般に責任を有する常勤医師を、輸血責任医師として任命している	5	25.0%
輸血責任医師は任命していない	13	65.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%



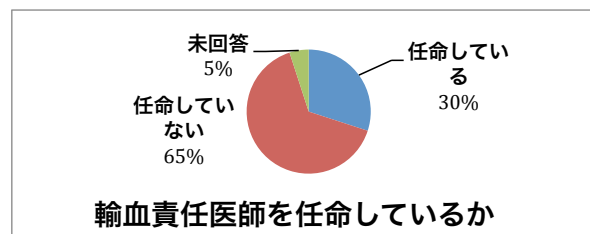
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

輸血責任医師を任命しているか	回答数	割合
任命している	50	66.7%
任命していない	25	33.3%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設 N=20

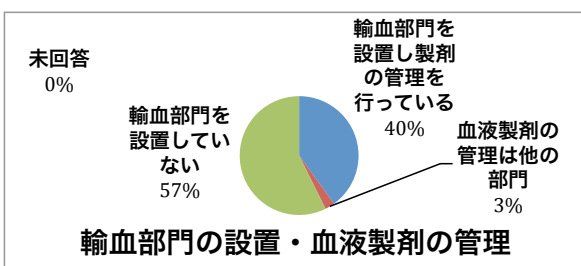
輸血責任医師を任命しているか	回答数	割合
任命している	6	30.0%
任命していない	13	65.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%



3-b. 輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っているか

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

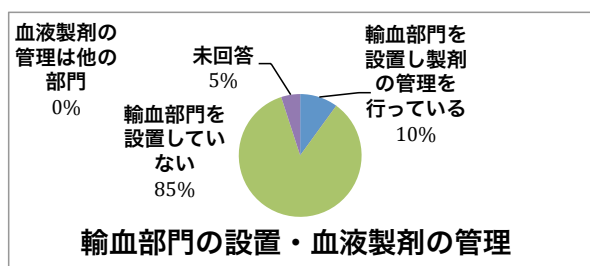
	回答数	割合
輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っている	30	40.0%
輸血部門を設置しているが、輸血用血液製剤の管理は他の部門で行っている	2	2.7%
輸血部門を設置していない	43	57.3%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



$p = 0.0329$

その他施設 N=20

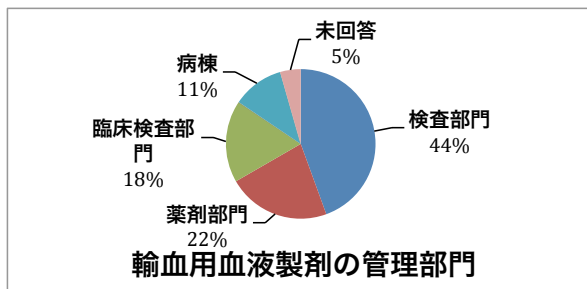
	回答数	割合
輸血部門を設置し、輸血用血液製剤の管理を行っている	2	10.0%
輸血部門を設置しているが、輸血用血液製剤の管理は他の部門で行っている	0	0.0%
輸血部門を設置していない	17	85.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%



以下[3-bで「血液製剤の管理は別の部門」
もしくは「輸血部門を設置していない」(N=45)]の回答

輸血用血液製剤の管理部門 $p = 0.0204$
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=45

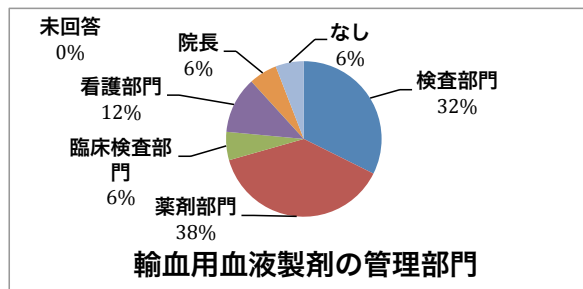
	回答数	割合
検査部門	20	44.4%
薬剤部門	10	22.2%
臨床検査部門	8	17.8%
看護部門	0	0.0%
病棟	5	11.1%
院長	0	0.0%
なし	0	0.0%
未回答	2	4.4%
合計	45	100.0%



以下[3-bで「血液製剤の管理は別の部門」
もしくは「輸血部門を設置していない」(N=17)]の回答

その他施設 N=17

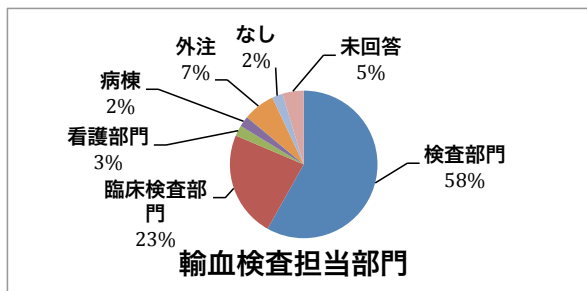
	回答数	割合
検査部門	5.5	32.4%
薬剤部門	6.5	38.2%
臨床検査部門	1	5.9%
看護部門	2	11.8%
病棟	0	0.0%
院長	1	5.9%
なし	1	5.9%
未回答	0	0.0%
合計	17	100.0%



以下[3-bで「輸血部門を設置していない」(N=43)]の回答

輸血検査担当部門 $p = 0.5884$
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=43

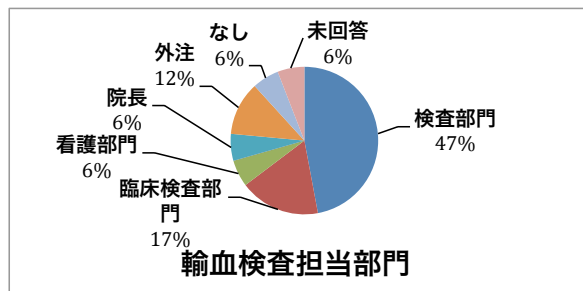
	回答数	割合
検査部門	25	58.1%
臨床検査部門	10	23.3%
看護部門	1	2.3%
病棟	1	2.3%
院長	0	0.0%
外注	3	7.0%
なし	1	2.3%
未回答	2	4.7%
合計	43	100.0%



以下[3-bで「輸血部門を設置していない」(N=17)]の回答

その他施設 N=17

	回答数	割合
検査部門	8	47.1%
臨床検査部門	3	17.6%
看護部門	1	5.9%
病棟	0	0.0%
院長	1	5.9%
外注	2	11.8%
なし	1	5.9%
未回答	1	5.9%
合計	17	100.0%



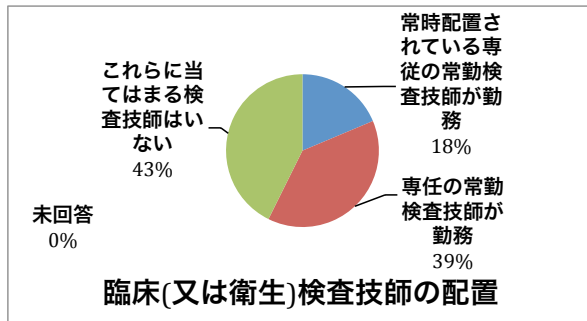
3-c. 臨床(又は衛生)検査技師の配置

p = 0.0336

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

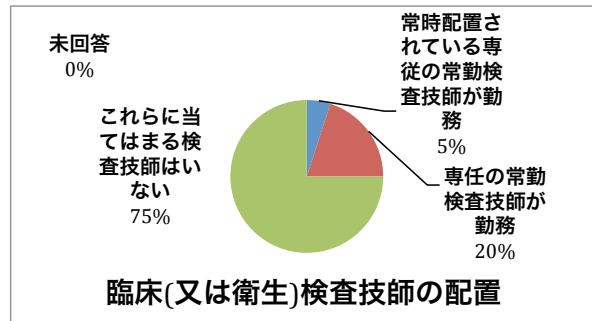
	回答数	割合
輸血部門に常時配置されている、専従の常勤検査技師が勤務している	14	18.7%
輸血部門で、専任の常勤検査技師が勤務している	29	38.7%
これらに当てはまる検査技師はい	32	42.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設

N=20

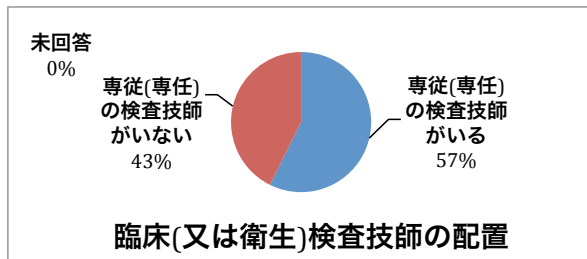
	回答数	割合
輸血部門に常時配置されている、専従の常勤検査技師が勤務している	1	5.0%
輸血部門で、専任の常勤検査技師が勤務している	4	20.0%
これらに当てはまる検査技師はい	15	75.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

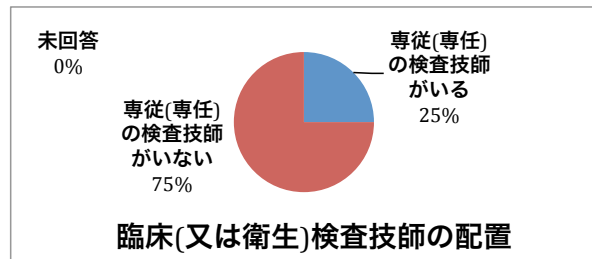
臨床検査技師の配置	回答数	割合
専従(専任)の検査技師がいる	43	57.3%
専従(専任)の検査技師がいない	32	42.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設

N=20

臨床検査技師の配置	回答数	割合
専従(専任)の検査技師がいる	5	25.0%
専従(専任)の検査技師がいない	15	75.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



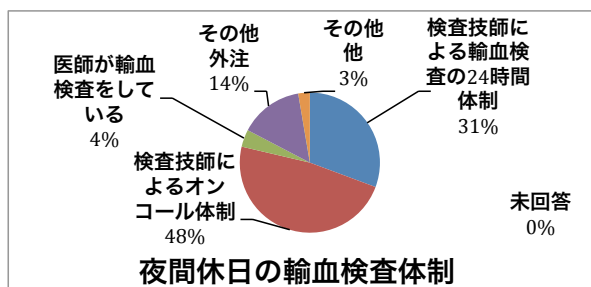
3-d. 夜間休日の輸血検査体制

p = 0.0008

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

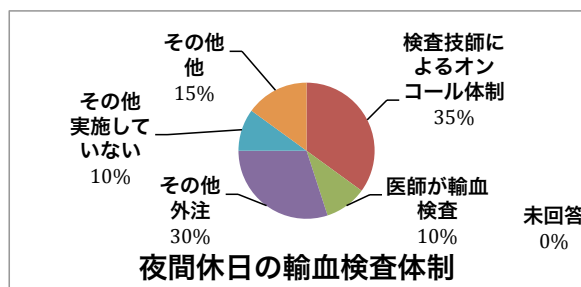
	回答数	割合
検査技師による輸血検査の24時間体制を実施している	23	30.7%
検査技師によるオンコール体制で輸血検査を実施している	36	48.0%
医師が輸血検査をしている	3	4.0%
その他：外注	11	14.7%
その他：実施していない	0	0.0%
その他：他	2	2.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設

N=20

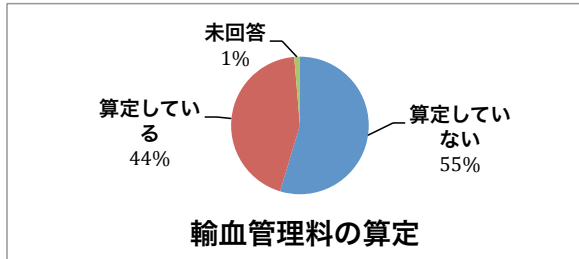
	回答数	割合
検査技師による輸血検査の24時間体制を実施している	0	0.0%
検査技師によるオンコール体制で輸血検査を実施している	7	35.0%
医師が輸血検査をしている	2	10.0%
その他：外注	6	30.0%
その他：実施していない	2	10.0%
その他：他	3	15.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



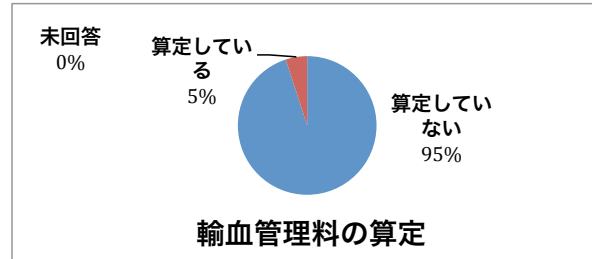
4. 輸血管理料について

4-a. 輸血管理料の算定をしているか $p = 0.0026$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75		
	回答数	割合
算定していない	41	54.7%
算定している	33	44.0%
未回答	1	1.3%
合計	75	100.0%



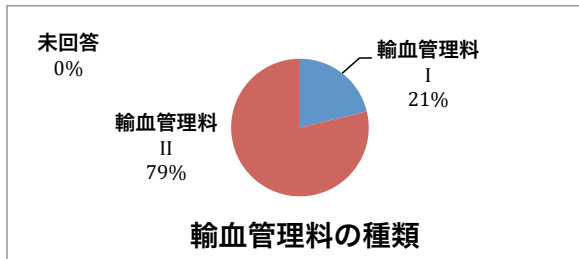
その他施設 N=20		
	回答数	割合
算定していない	19	95.0%
算定している	1	5.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[4-aで「算定している」(N=33)]の回答

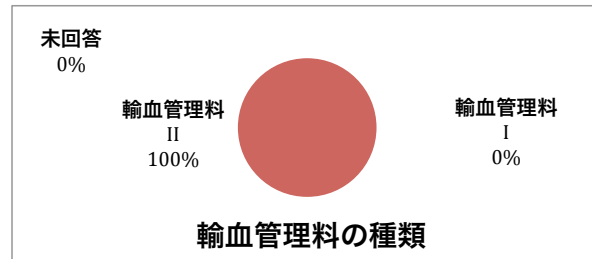
輸血管理料の種類 $p = 1.0000$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=33		
	回答数	割合
輸血管理料 I	7	21.2%
輸血管理料 II	26	78.8%
未回答	0	0.0%
合計	33	100.0%



以下[4-aで「算定している」(N=1)]の回答

その他施設 N=1		
	回答数	割合
輸血管理料 I	0	0.0%
輸血管理料 II	1	100.0%
未回答	0	0.0%
合計	1	100.0%



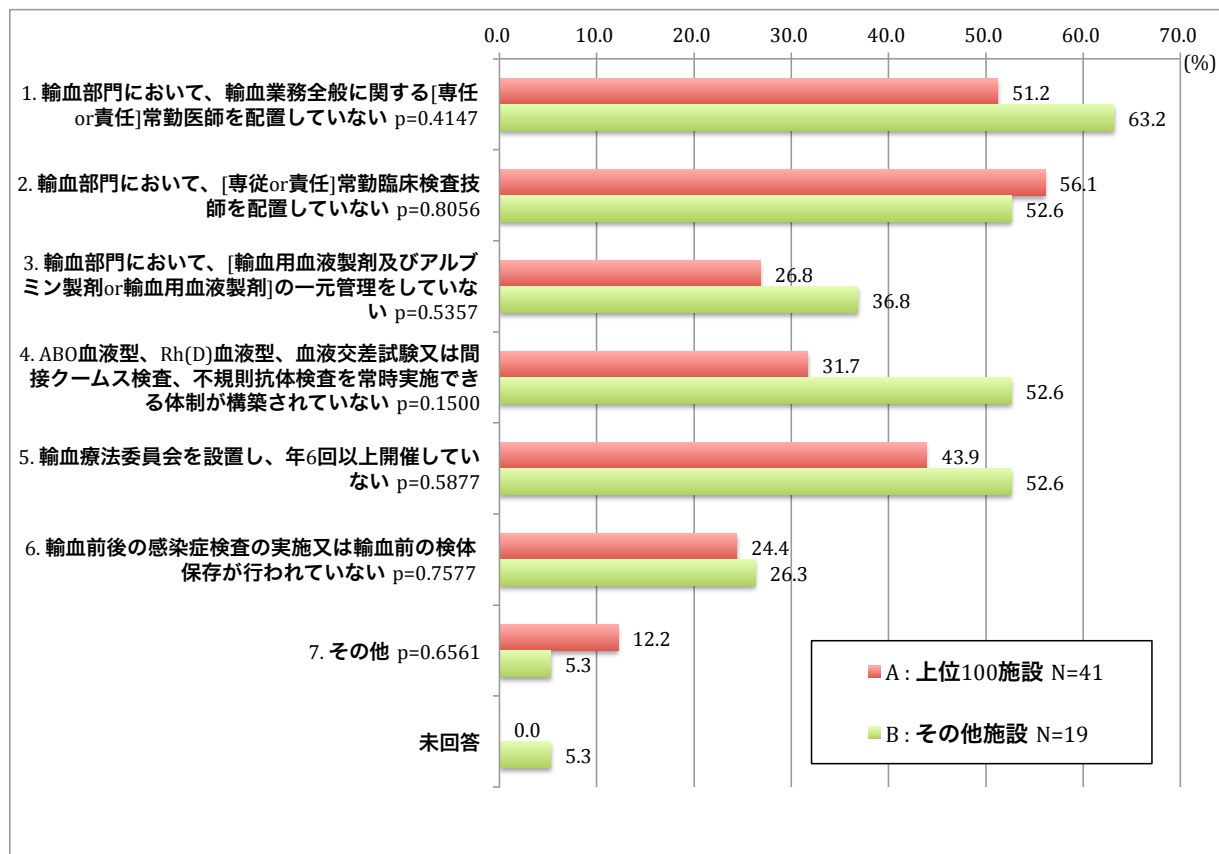
以下[4-aで「算定していない」(N=41)]の回答

4-a-1. 算定をしていない理由

輸血用血液製剤供給量上位100施設		N=41	
	回答数	N=41に占める割合	
輸血部門において、輸血業務全般に関する[専任or責任]常勤医師を配置していない	21	51.2%	
輸血部門において、[専従or責任]常勤臨床検査技師を配置していない	23	56.1%	
輸血部門において、[輸血用血液製剤及びアルブミン製剤or輸血用血液製剤]の一元管理をしていない	11	26.8%	
ABO血液型、Rh(D)血液型、血液交差試験又は間接クームス検査、不規則抗体検査を常時実施できる体制が構築されていない	13	31.7%	
輸血療法委員会を設置し、年6回以上開催していない	18	43.9%	
輸血前後の感染症検査に実施又は輸血前の検体保存が行われていない	10	24.4%	
その他	5	12.2%	
未回答	0	0.0%	

以下[4-aで「算定していない」(N=19)]の回答

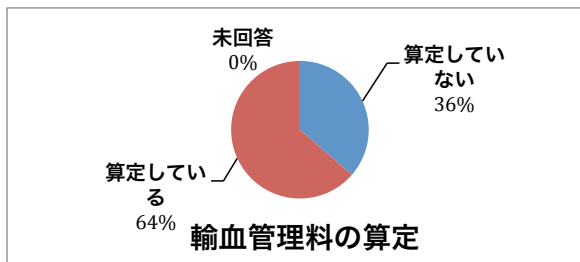
その他施設		N=19	
	回答数	N=19に占める割合	
輸血部門において、輸血業務全般に関する[専任or責任]常勤医師を配置していない	12	63.2%	
輸血部門において、[専従or責任]常勤臨床検査技師を配置していない	10	52.6%	
輸血部門において、[輸血用血液製剤及びアルブミン製剤or輸血用血液製剤]の一元管理をしていない	7	36.8%	
ABO血液型、Rh(D)血液型、血液交差試験又は間接クームス検査、不規則抗体検査を常時実施できる体制が構築されていない	10	52.6%	
輸血療法委員会を設置し、年6回以上開催していない	10	52.6%	
輸血前後の感染症検査に実施又は輸血前の検体保存が行われていない	5	26.3%	
その他	1	5.3%	
未回答	1	5.3%	



以下[4-aで「算定している」(N=33)]の回答

4-b. 輸血適正使用加算も算定しているか $p = 0.3824$
 輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=33

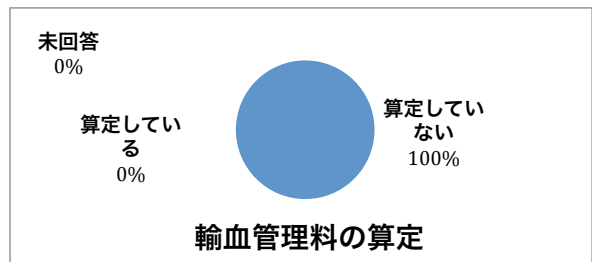
	回答数	割合
算定していない	12	36.4%
算定している	21	63.6%
未回答	0	0.0%
合計	33	100.0%



以下[4-aで「算定している」(N=1)]の回答

その他施設 N=1

	回答数	割合
算定していない	1	100.0%
算定している	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	1	100.0%



以下[4-bで「算定していない」(N=12)]の回答

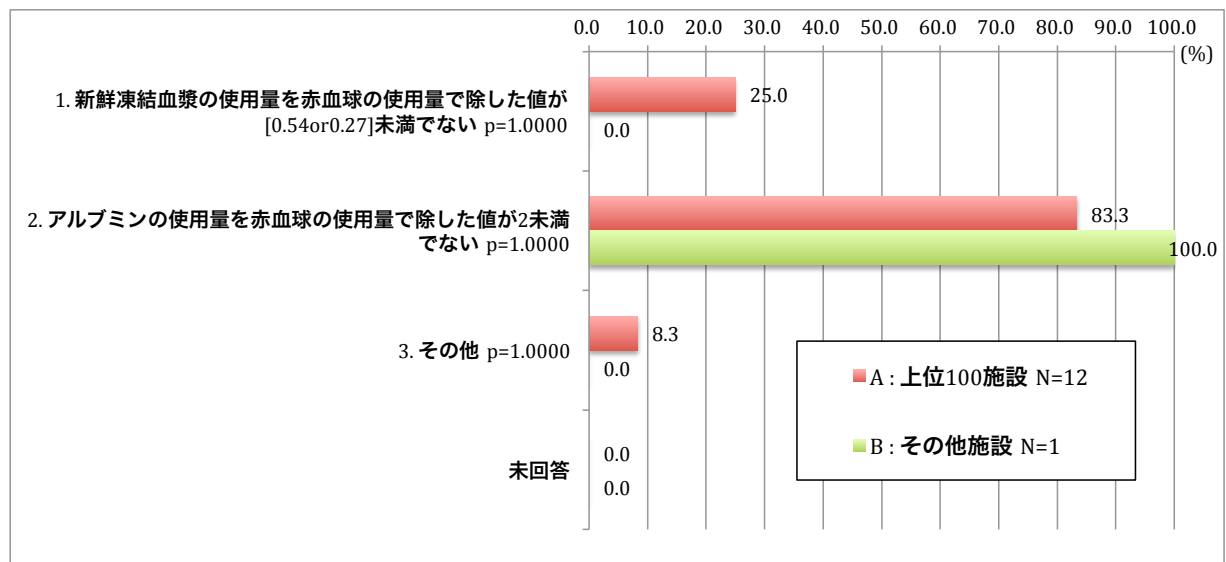
4-b-1. 輸血適正使用加算の算定をしていない理由
 輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=12

	回答数	N=12に占める割合
新鮮凍結血漿の使用量を赤血球の使用量で除した値が[0.5or0.25]未満でない	3	25.0%
アルブミンの使用量を赤血球の使用量で除した値が2未満でない	10	83.3%
その他	1	8.3%
未回答	0	0.0%

以下[4-bで「算定していない」(N=1)]の回答

その他施設 N=1

	回答数	N=1に占める割合
新鮮凍結血漿の使用量を赤血球の使用量で除した値が[0.5or0.25]未満でない	0	0.0%
アルブミンの使用量を赤血球の使用量で除した値が2未満でない	1	100.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%



5. 血液製剤の使用について

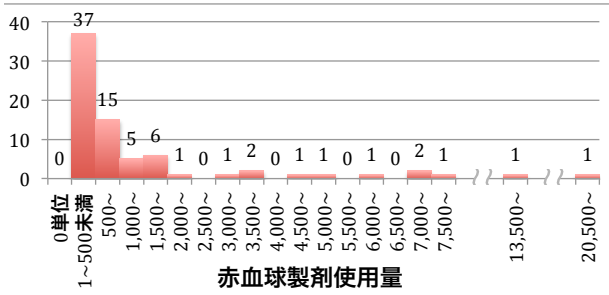
5-a. 平成24年(又は平成24年度)の血液製剤使用量

5-a-1. 赤血球製剤 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位	0	0.0%
1以上～500未満	37	49.3%
500～1,000	15	20.0%
1,000～5,000	16	21.3%
5,000～10,000	5	6.7%
10,000～	2	2.7%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%

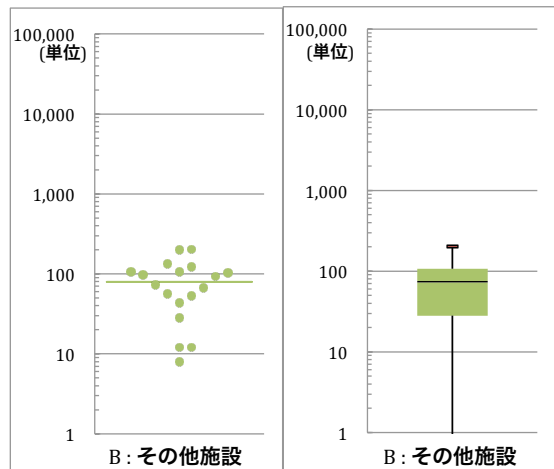
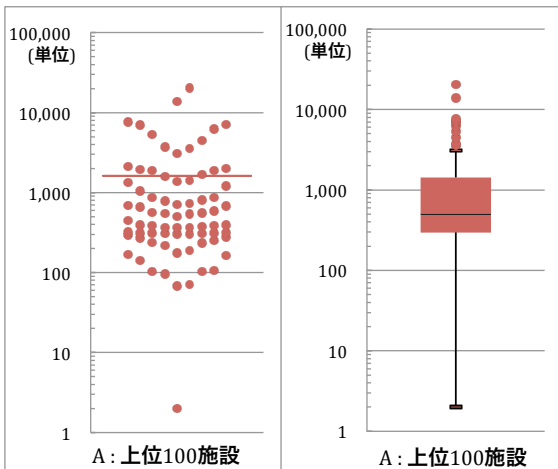
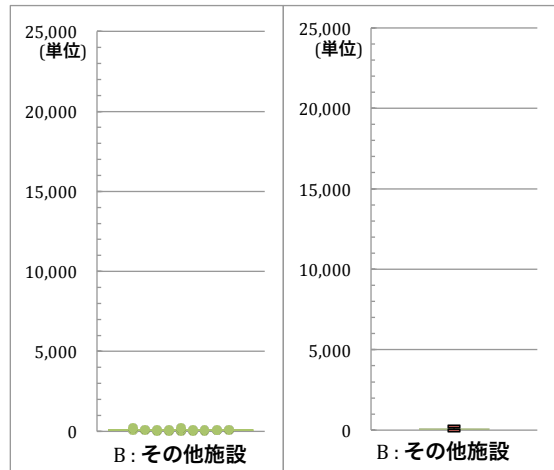
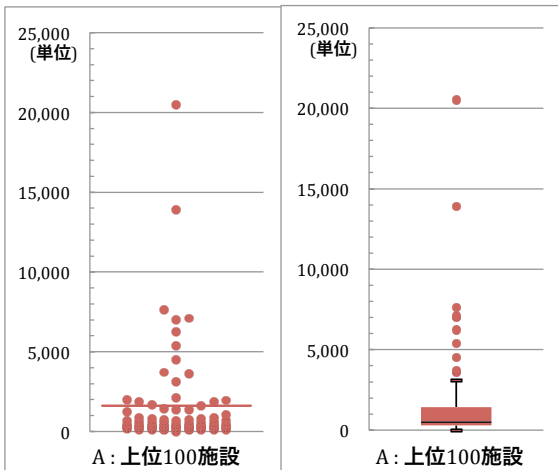
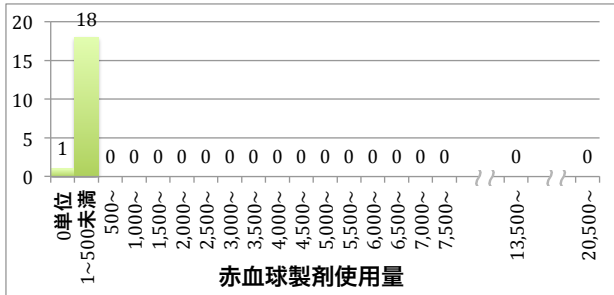
平均値±SD	1,621.2 ± 3,162.4
中央値 [25%-75%]	500 [295 - 1427]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位	1	5.0%
1以上～500未満	18	90.0%
500～1,000	0	0.0%
1,000～5,000	0	0.0%
5,000～10,000	0	0.0%
10,000～	0	0.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	79.7 ± 59.0
中央値 [25%-75%]	74 [28 - 107]



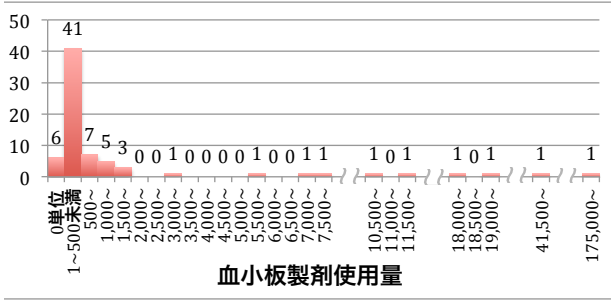
5-a-2. 血小板製剤 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
0単位	6	8.0%
1以上～500未満	41	54.7%
500～1,000	7	9.3%
1,000～5,000	9	12.0%
50,000～10,000	3	4.0%
10,000～	6	8.0%
未回答	3	4.0%
合計	75	100.0%

平均値±SD	4,475.9 ± 21,284.1
中央値 [25%-75%]	175 [50 - 1030]

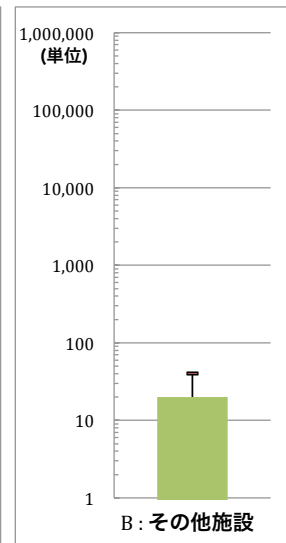
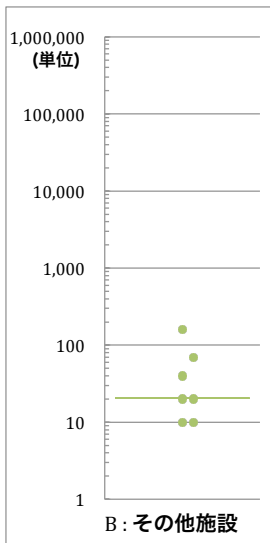
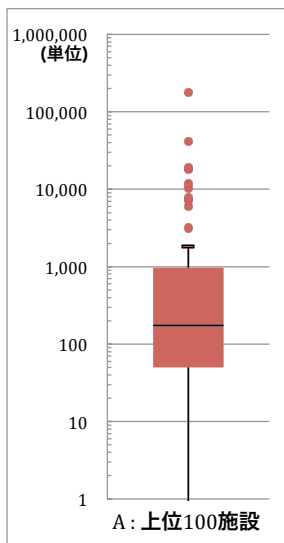
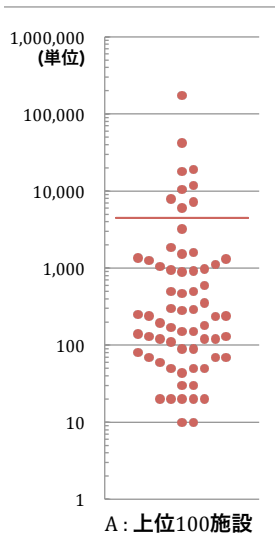
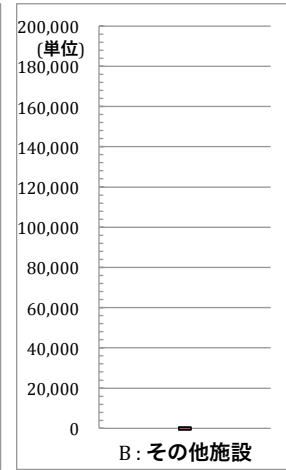
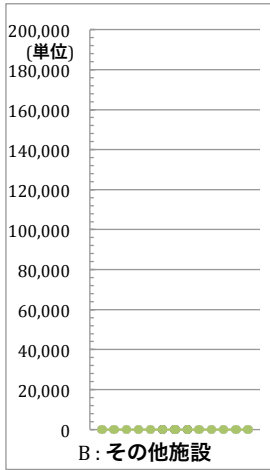
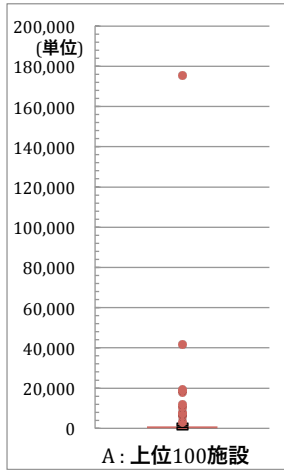
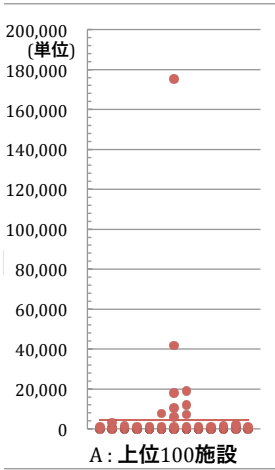
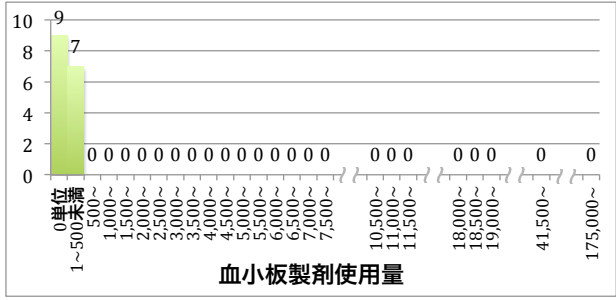


その他施設

N=20

	回答数	割合
0単位	9	45.0%
1以上～500未満	7	35.0%
500～1,000	0	0.0%
1,000～5,000	0	0.0%
50,000～10,000	0	0.0%
10,000～	0	0.0%
未回答	4	20.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	20.6 ± 41.9
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 20]

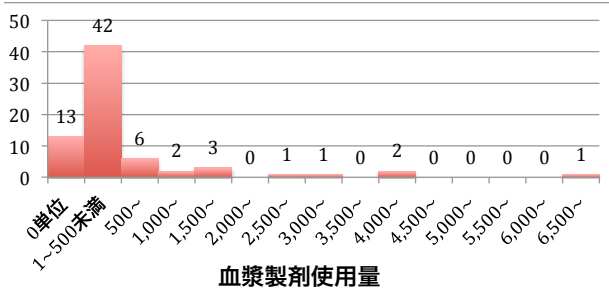


5-a-3. 血漿製剤 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位	13	17.3%
1以上～500未満	42	56.0%
500～1,000	6	8.0%
1,000～5,000	9	12.0%
5,000～10,000	1	1.3%
未回答	4	5.3%
合計	75	100.0%

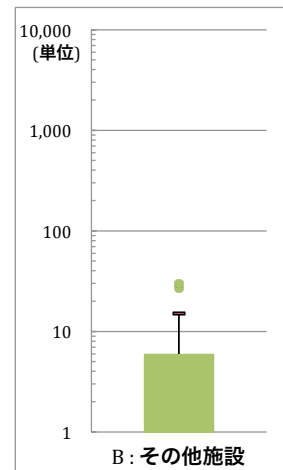
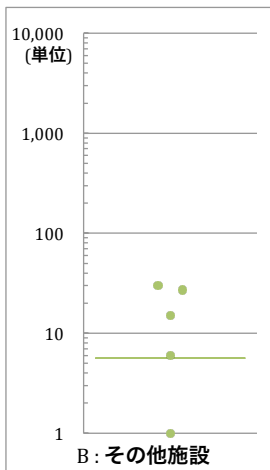
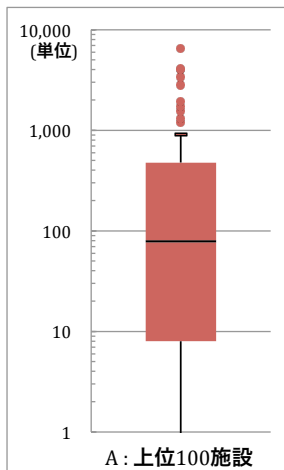
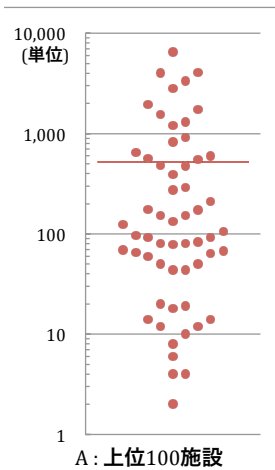
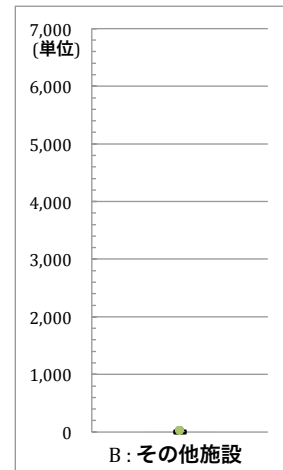
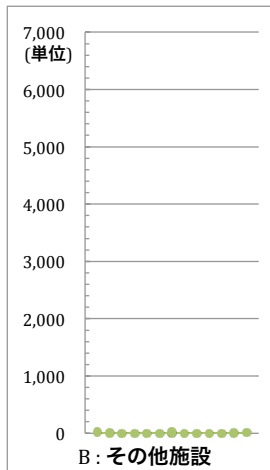
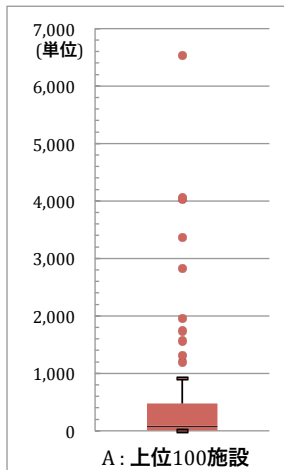
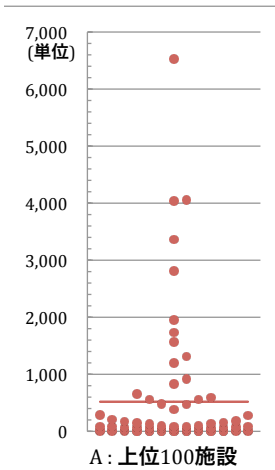
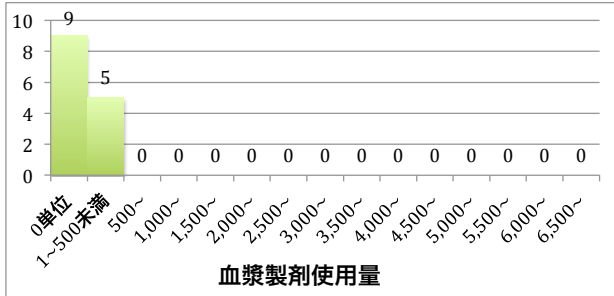
平均値±SD	522.3 ± 1,144.2
中央値 [25%-75%]	78.8 [8 - 476]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位	9	45.0%
1以上～500未満	5	25.0%
500～1,000	0	0.0%
1,000～5,000	0	0.0%
5,000～10,000	0	0.0%
未回答	6	30.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	5.6 ± 10.5
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 8.25]



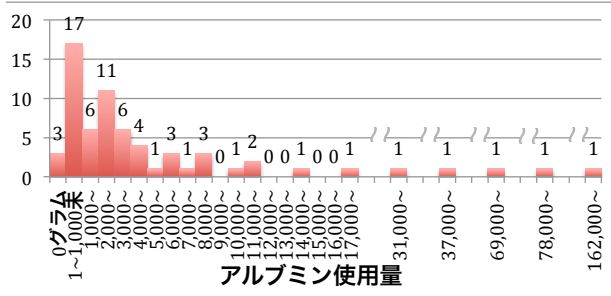
5-a-4. アルブミン $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
0グラム	3	4.0%
1~1,000未満	17	22.7%
1,000~5,000	27	36.0%
5,000~10,000	8	10.7%
10,000~50,000	7	9.3%
50,000~	3	4.0%
未回答	10	13.3%
合計	75	100.0%

平均値±SD	8,961.0 ± 23,745.3
中央値 [25%-75%]	2,478 [618.75 - 6,457.5]

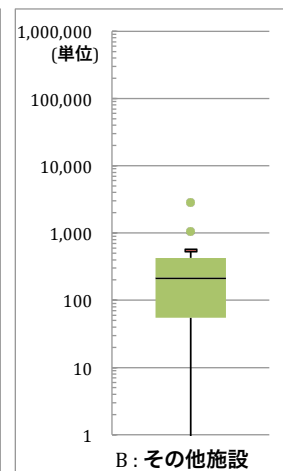
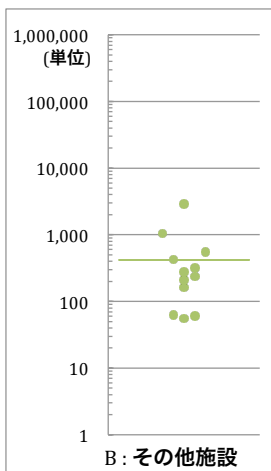
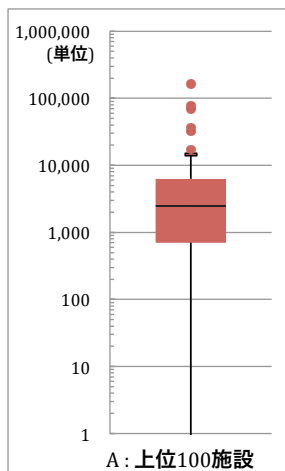
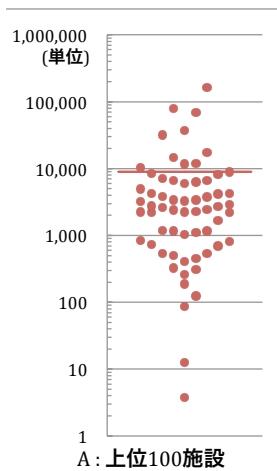
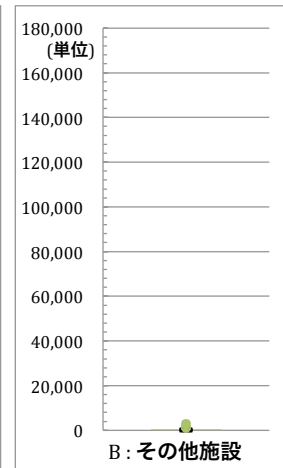
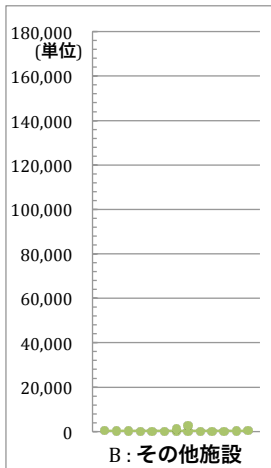
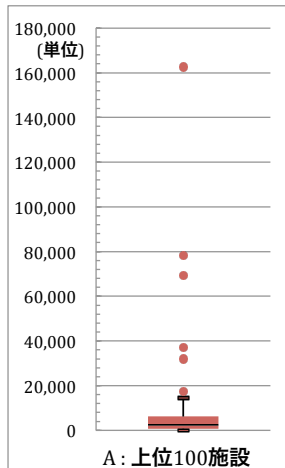
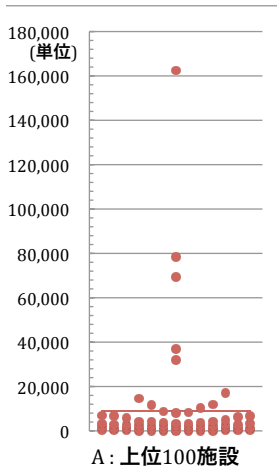
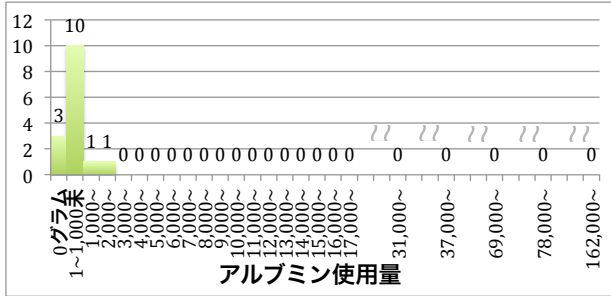


その他施設

N=20

	回答数	割合
0グラム	3	15.0%
1~1,000未満	10	50.0%
1,000~5,000	2	10.0%
5,000~10,000	0	0.0%
10,000~50,000	0	0.0%
50,000~	0	0.0%
未回答	5	25.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	418.2 ± 730.6
中央値 [25%-75%]	212.5 [55 - 425]



5-b. 平成24年12月の輸血用血液製剤使用実績

5-b-1. 赤血球製剤

5-b-1-a. 使用量 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

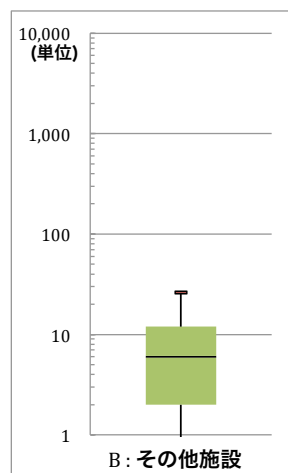
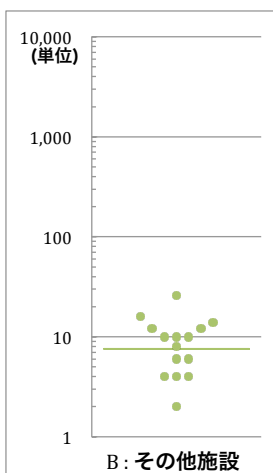
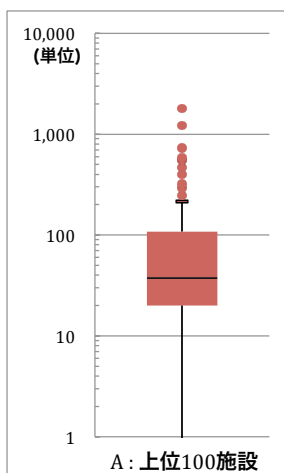
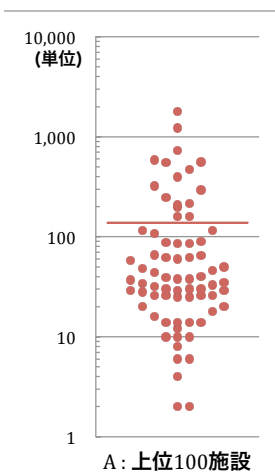
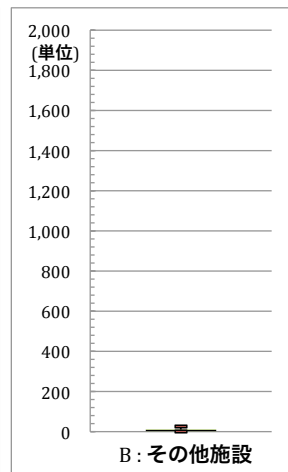
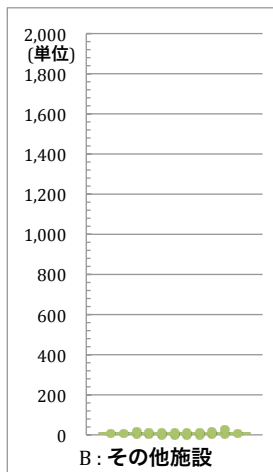
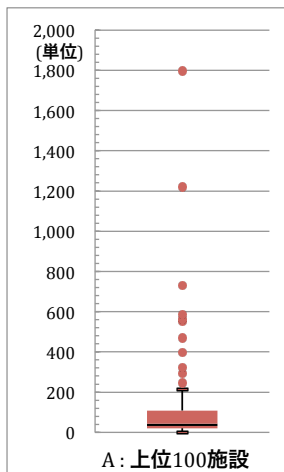
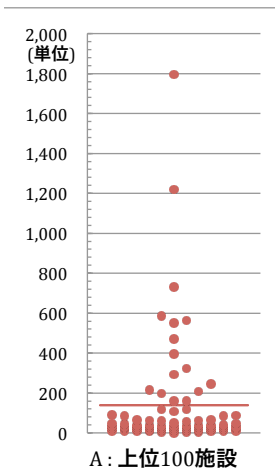
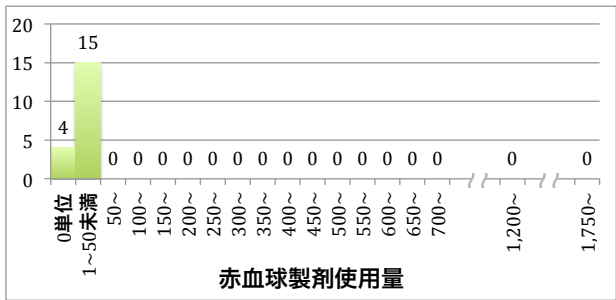
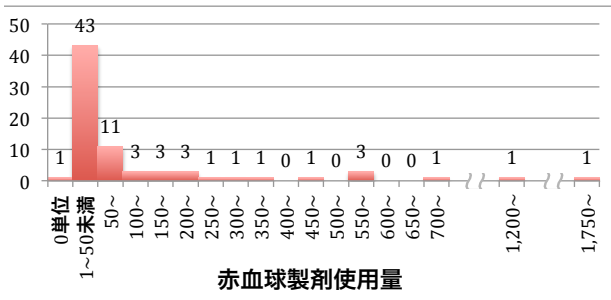
	回答数	割合
0単位	1	1.3%
1以上～50未満	43	57.3%
50～100	11	14.7%
100～500	13	17.3%
500～1,000	4	5.3%
1,000～	2	2.7%
未回答	1	1.3%
合計	75	100.0%

平均値±SD	138.5 ± 280.1
中央値 [25%-75%]	37.5 [20 - 110]

その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位	4	20.0%
1以上～50未満	15	75.0%
50～100	0	0.0%
100～500	0	0.0%
500～1,000	0	0.0%
1,000～	0	0.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	7.6 ± 6.7
中央値 [25%-75%]	6 [2 - 12]

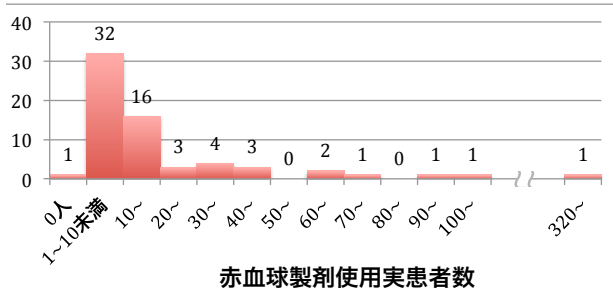


5-b-1-b. 実患者数 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0人	1	1.3%
1~10	32	42.7%
10~50	26	34.7%
50~100	4	5.3%
100~	2	2.7%
未回答	10	13.3%
合計	75	100.0%

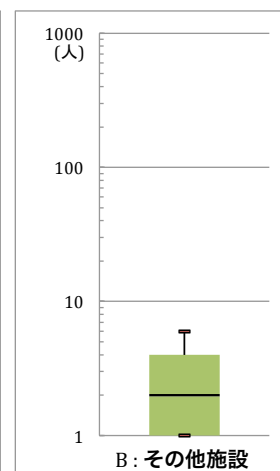
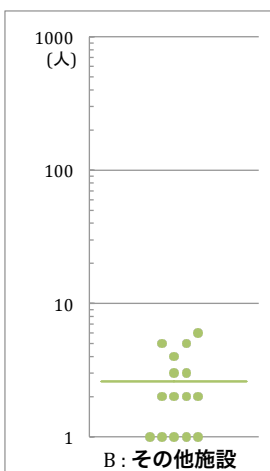
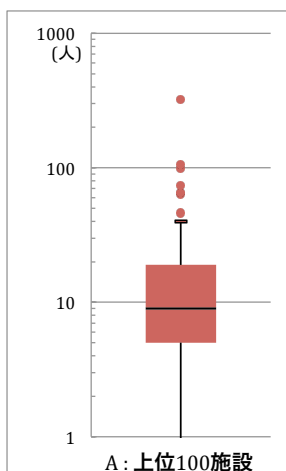
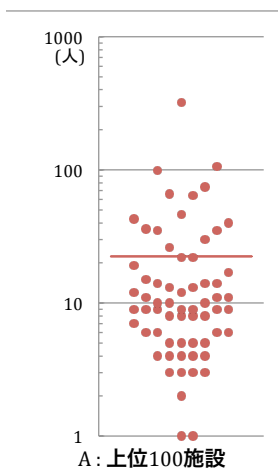
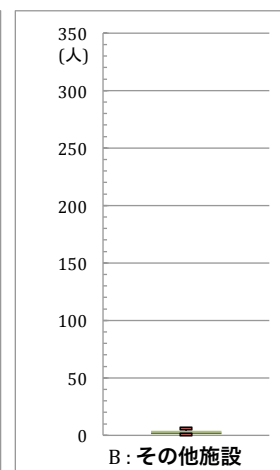
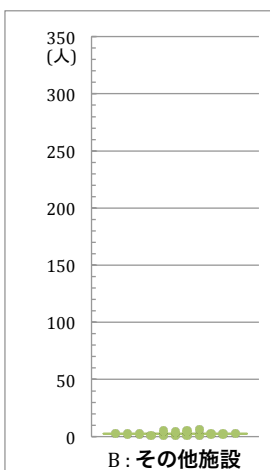
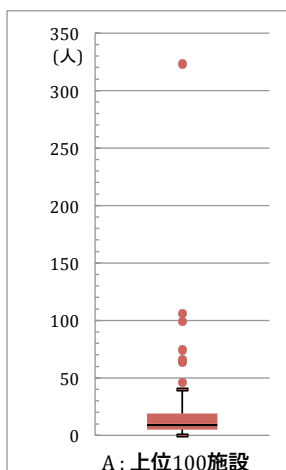
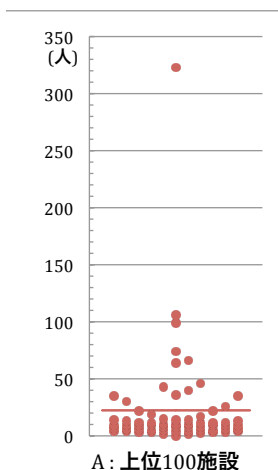
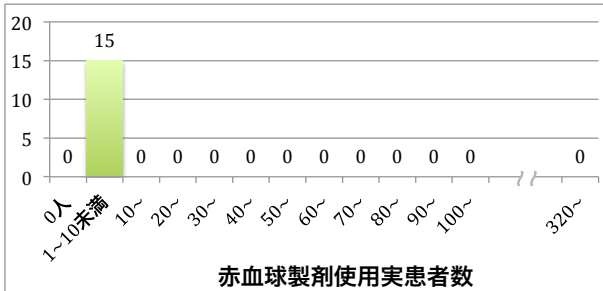
平均値±SD	22.4 ± 43.8
中央値 [25%-75%]	9 [5 - 20.5]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0人	4	20.0%
1~10	15	75.0%
10~50	0	0.0%
50~100	0	0.0%
100~	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	1	5.0%

平均値±SD	2.6 ± 1.7
中央値 [25%-75%]	2 [1 - 4]

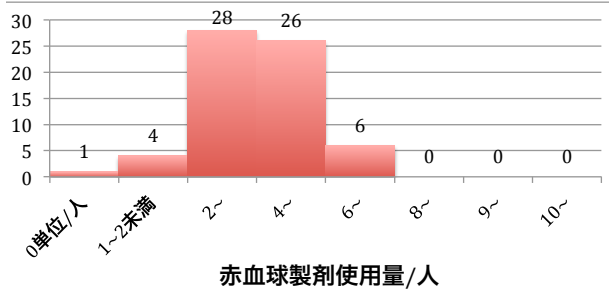


5-b-1-c. 使用量/人 $p = 0.3935$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位/人	1	1.3%
0~2	4	5.3%
2~4	28	37.3%
4~6	26	34.7%
6~	6	8.0%
未回答	10	13.3%
合計	75	100.0%

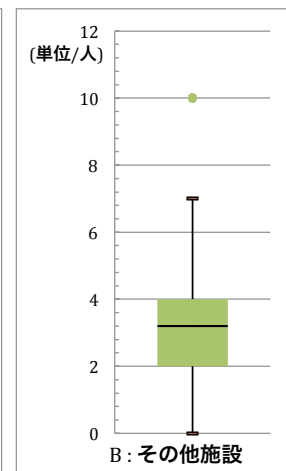
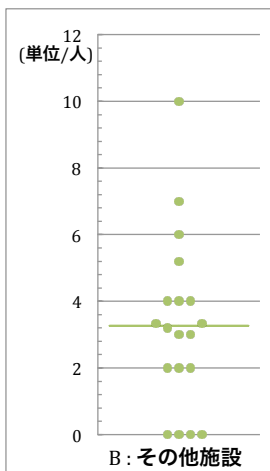
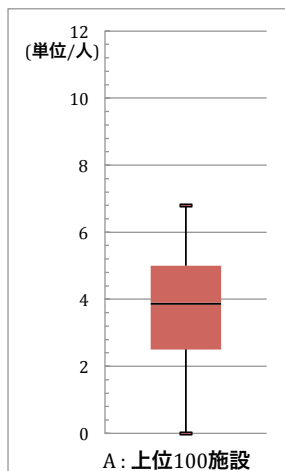
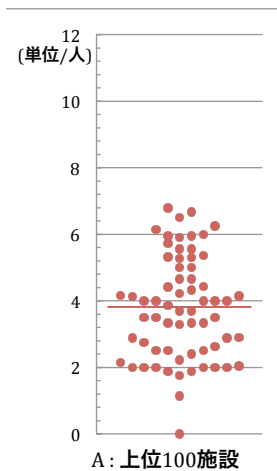
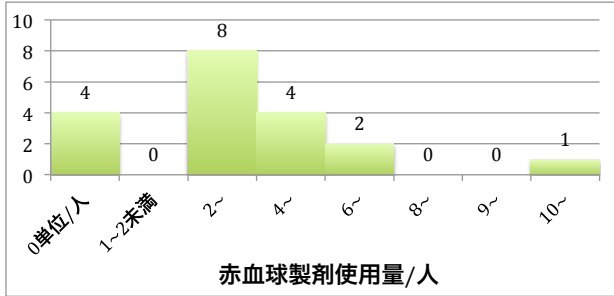
平均値±SD	3.8 ± 1.5
中央値 [25%-75%]	3.9 [2.5 - 5.1]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位/人	4	20.0%
0~2	0	0.0%
2~4	8	40.0%
4~6	4	20.0%
6~	3	15.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	3.3 ± 2.6
中央値 [25%-75%]	3.2 [2.0 - 4.0]



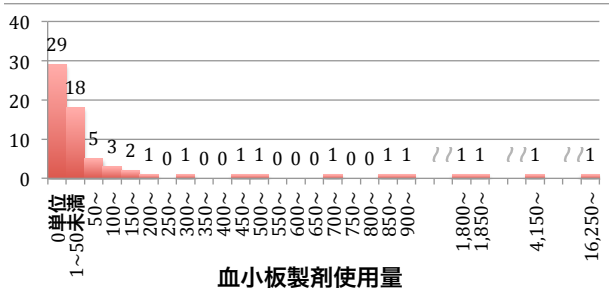
5-b-2. 血小板製剤

5-b-2-a. 使用量 $p = 0.0010$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位	29	38.7%
1以上～50未満	18	24.0%
50～100	5	6.7%
100～500	8	10.7%
500～1,000	4	5.3%
1,000～	4	5.3%
未回答	7	9.3%
合計	75	100.0%

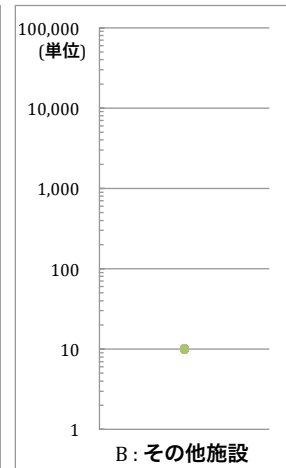
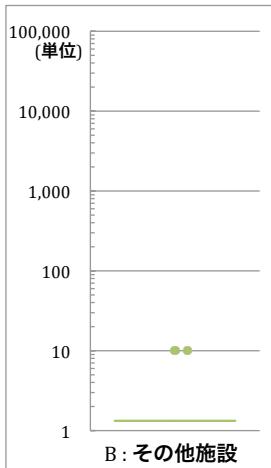
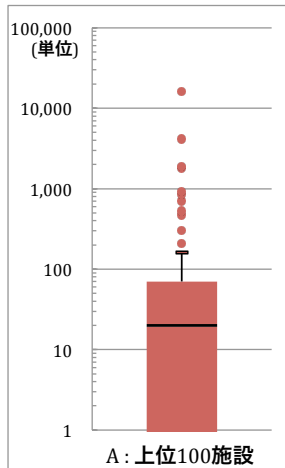
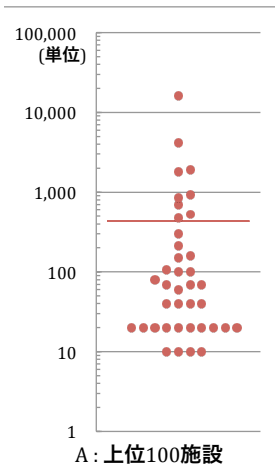
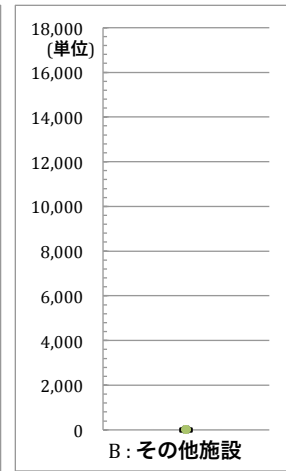
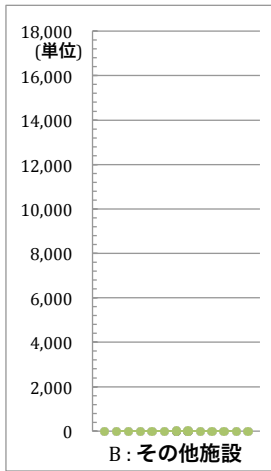
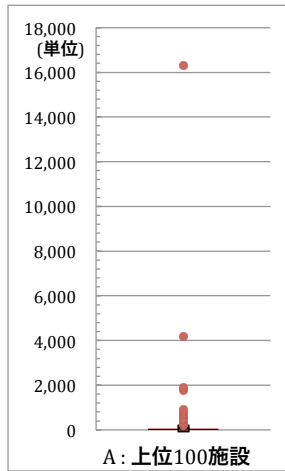
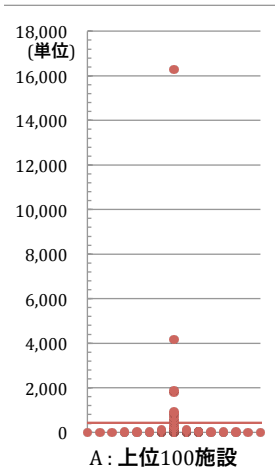
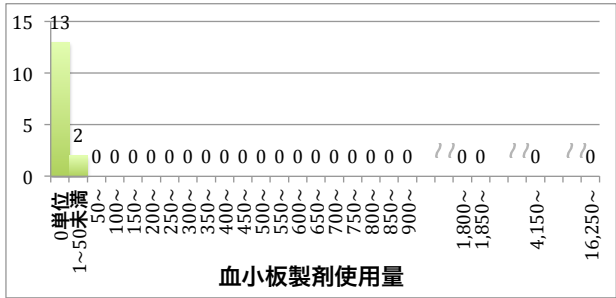
平均値±SD	433.8 ± 2,042.1
中央値 [25%-75%]	20 [0 - 77.5]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位	13	65.0%
1以上～50未満	2	10.0%
50～100	0	0.0%
100～500	0	0.0%
500～1000	0	0.0%
1000～	0	0.0%
未回答	5	25.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	1.3 ± 3.5
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 0]

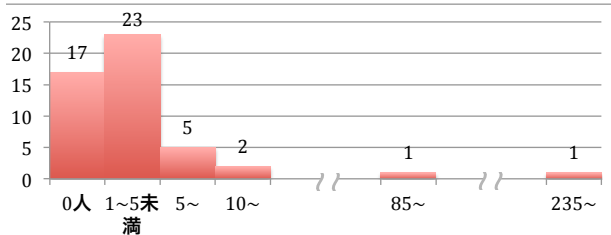


5-b-2-b. 実患者数 $p = 0.0552$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0人	17	22.7%
1~5	23	30.7%
5~10	5	6.7%
10~50	2	2.7%
50~	2	2.7%
未回答	26	34.7%
合計	75	100.0%

平均値±SD	8.5 ± 35.2
中央値 [25%-75%]	1 [0 - 4]

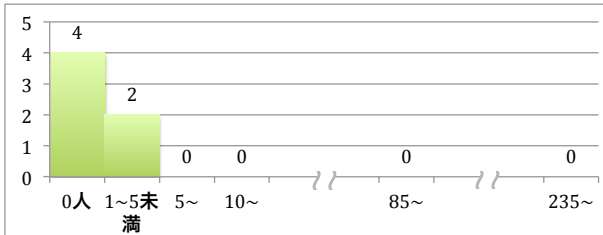


血小板製剤使用実患者数

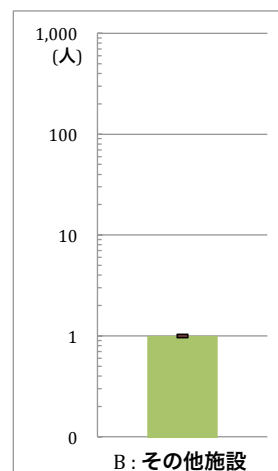
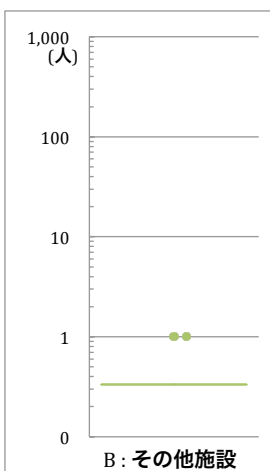
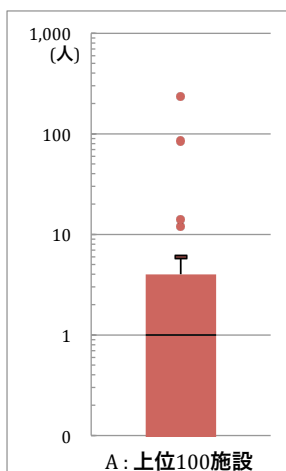
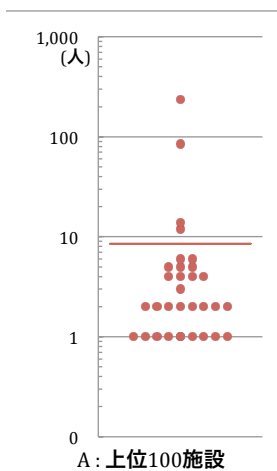
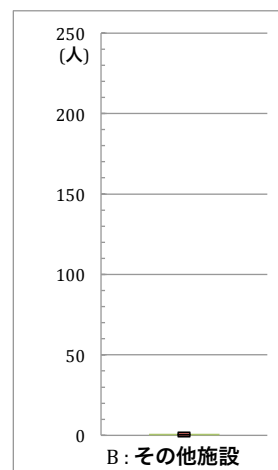
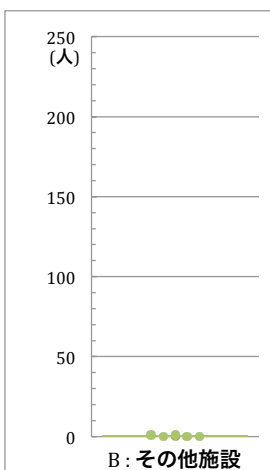
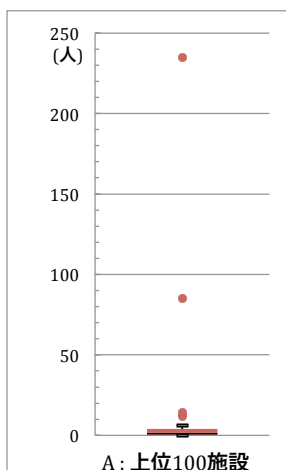
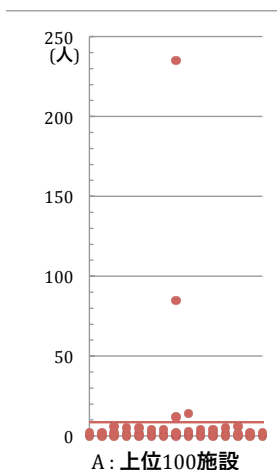
その他施設 N=20

	回答数	割合
0人	4	20.0%
1~5	2	10.0%
5~10	0	0.0%
10~50	0	0.0%
50~	0	0.0%
未回答	14	70.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	0.3 ± 0.5
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 1]



血小板製剤使用実患者数

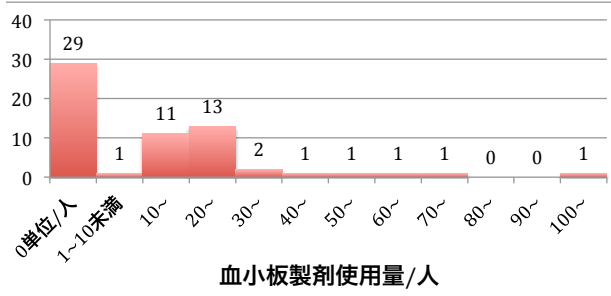


5-b-2-c. 使用量/人 $p = 0.0042$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位/人	29	38.7%
1~10	1	1.3%
10~20	11	14.7%
20~30	13	17.3%
30~	7	9.3%
未回答	14	18.7%
合計	75	100.0%

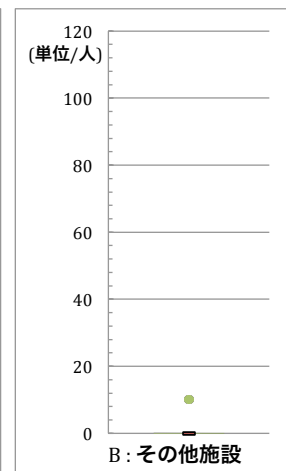
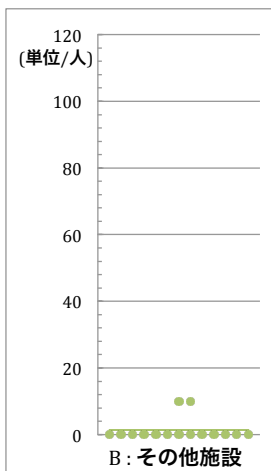
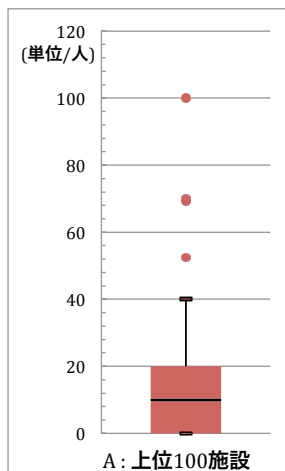
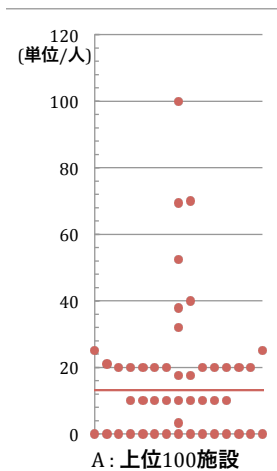
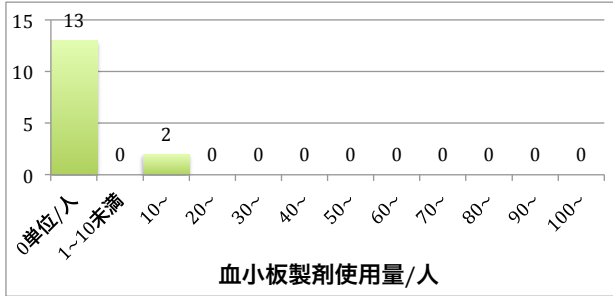
平均値±SD	13.1 ± 19.7
中央値 [25%-75%]	10.0 [0.0 - 20.0]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位/人	13	65.0%
1~10	0	0.0%
10~20	2	10.0%
20~30	0	0.0%
30~	0	0.0%
未回答	5	25.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	1.3 ± 3.5
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 0.0]



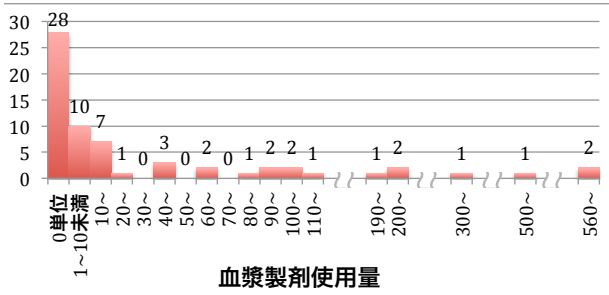
5-b-3. 血漿製剤

5-b-3-a. 使用量 $p = 0.0008$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位	28	37.3%
1以上～10未満	10	13.3%
10～50	11	14.7%
50～100	5	6.7%
100～500	7	9.3%
500～	3	4.0%
未回答	11	14.7%
合計	75	100.0%

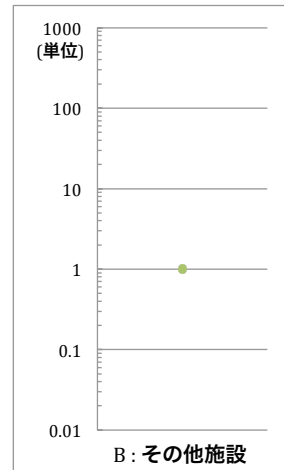
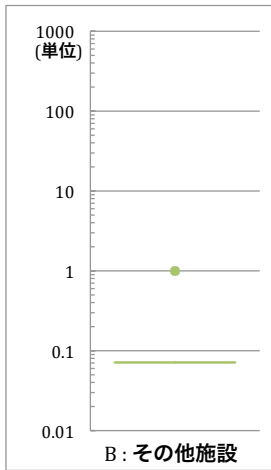
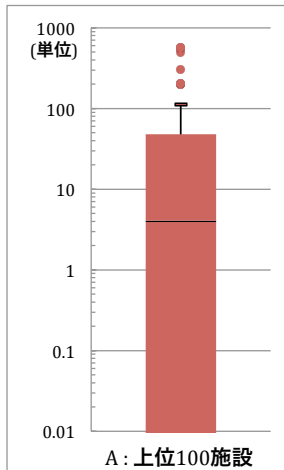
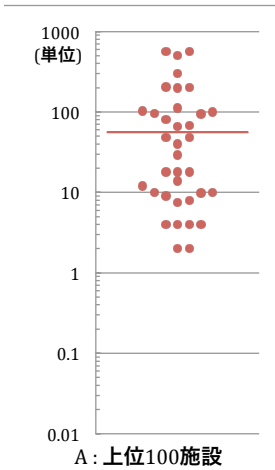
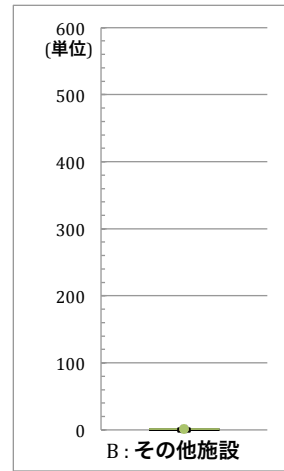
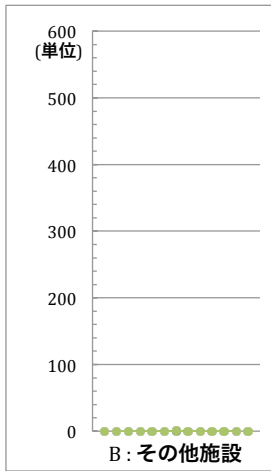
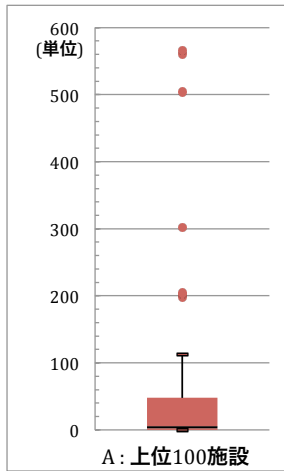
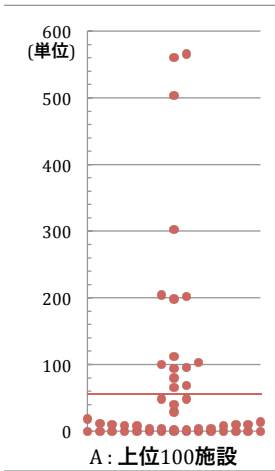
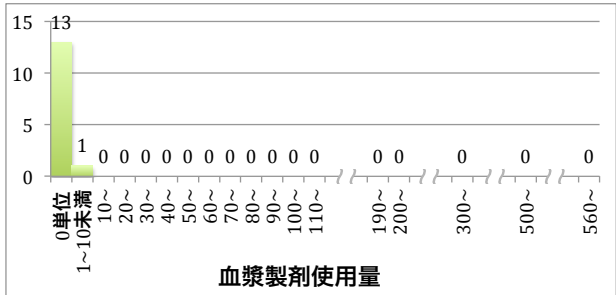
平均値±SD	55.9 ± 124.6
中央値 [25%-75%]	4 [0 - 48]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位	13	65.0%
1以上～10未満	1	5.0%
10～50	0	0.0%
50～100	0	0.0%
100～500	0	0.0%
500～	0	0.0%
未回答	6	30.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	0.1 ± 0.3
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 0]

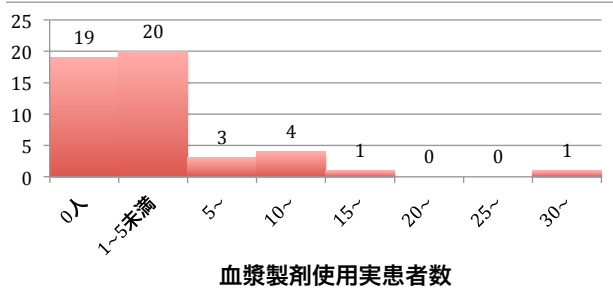


5-b-3-b. 実患者数 $p = 0.0623$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0人	19	25.3%
1~5	20	26.7%
5~10	3	4.0%
10~20	5	6.7%
20~	1	1.3%
未回答	27	36.0%
合計	75	100.0%

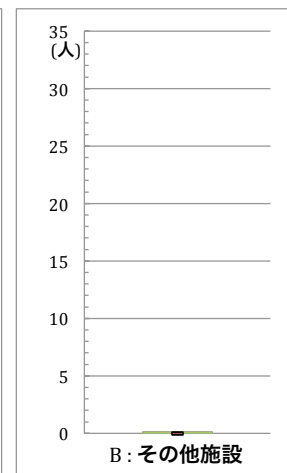
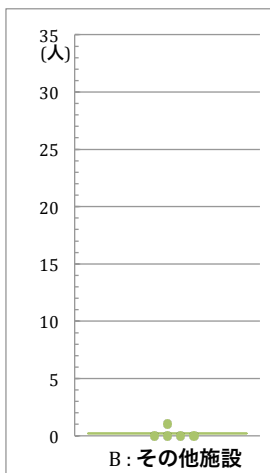
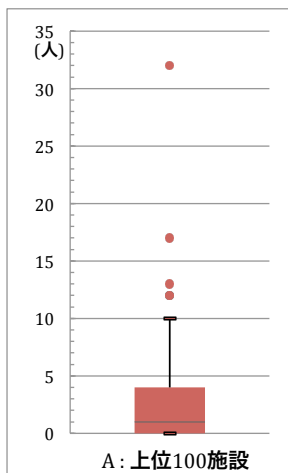
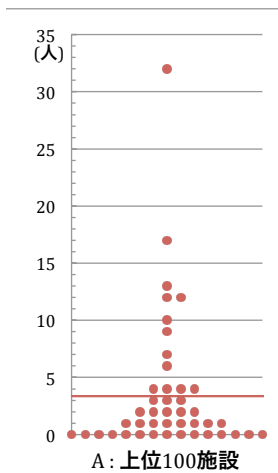
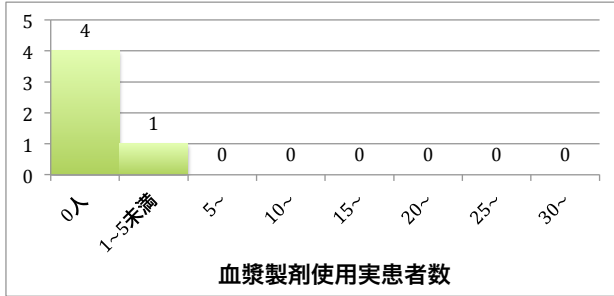
平均値±SD	3.4 ± 5.9
中央値 [25%-75%]	1 [0 - 4]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0人	4	20.0%
1~5	2	10.0%
5~10	0	0.0%
10~20	0	0.0%
20~	0	0.0%
未回答	14	70.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	0.2 ± 0.4
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 0.5]

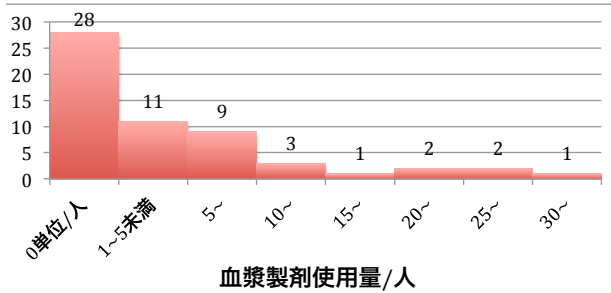


5-b-3-c. 使用量/人 $p = 0.0024$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0単位/人	28	37.3%
1~5	11	14.7%
5~10	9	12.0%
10~20	4	5.3%
20~	5	6.7%
未回答	18	24.0%
合計	75	100.0%

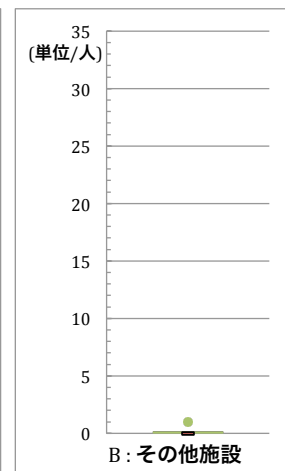
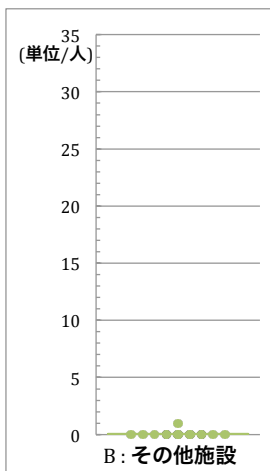
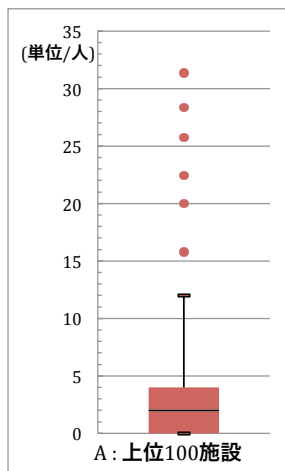
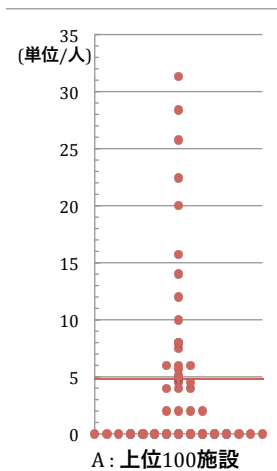
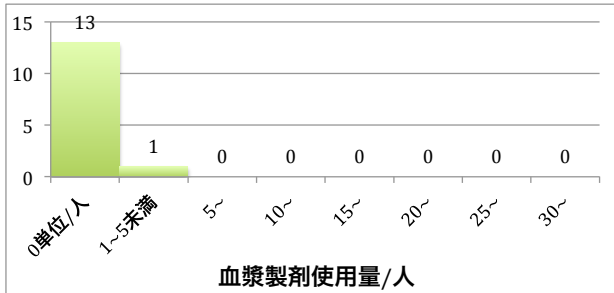
平均値±SD	4.8 ± 7.6
中央値 [25%-75%]	2.0 [0.0 - 6.0]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0単位/人	13	65.0%
1~5	1	5.0%
5~10	0	0.0%
10~20	0	0.0%
20~	0	0.0%
未回答	6	30.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	0.1 ± 0.3
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 0.0]



5-b-4. アルブミン

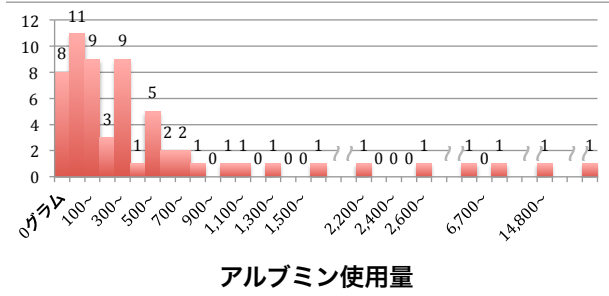
5-b-4-a. 使用量 $p < 0.0001$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
0グラム	8	10.7%
1~100未満	11	14.7%
100~500	22	29.3%
500~1,000	10	13.3%
1,000~5,000	6	8.0%
5,000~	4	5.3%
未回答	14	18.7%
合計	75	100.0%

平均値±SD	1,342.3 ± 4,422.3
中央値 [25%-75%]	220 [62.5 - 617.5]

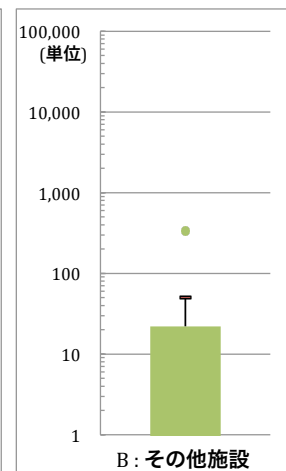
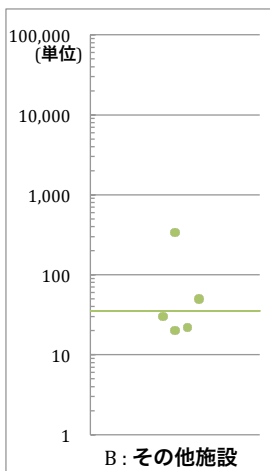
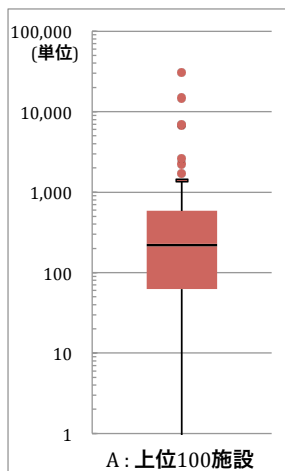
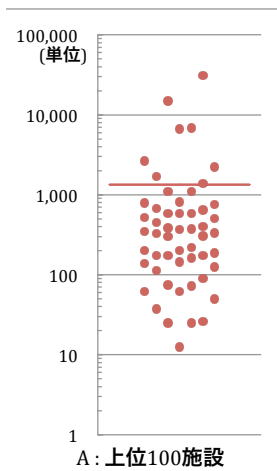
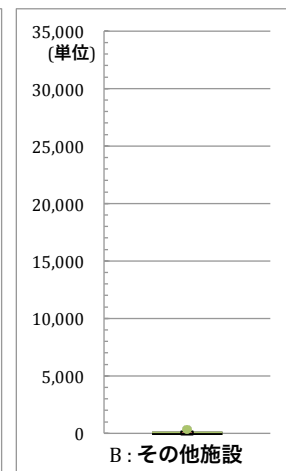
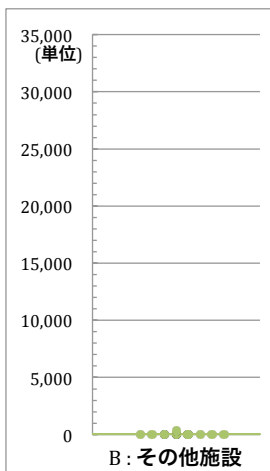
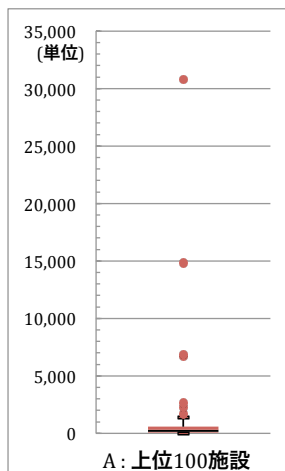
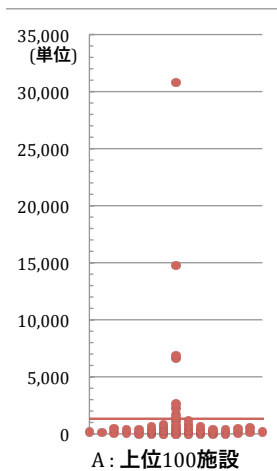
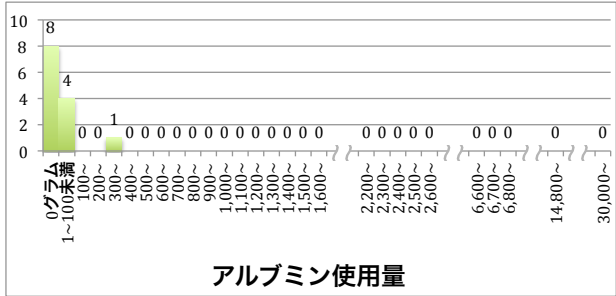


その他施設

N=20

	回答数	割合
0グラム	8	40.0%
1~100未満	4	20.0%
100~500	1	5.0%
500~1,000	0	0.0%
1,000~5,000	0	0.0%
5,000~	0	0.0%
未回答	7	35.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	35.3 ± 92.2
中央値 [25%-75%]	0 [0 - 26]

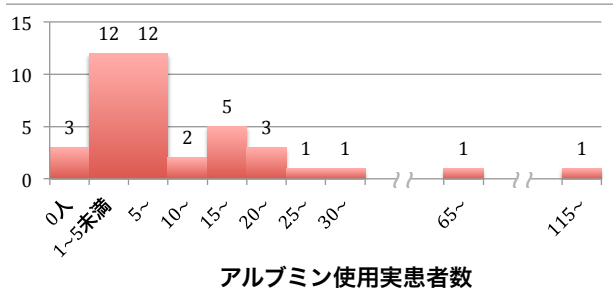


5-b-4-b. 実患者数 $p = 0.0070$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0人	3	4.0%
1~5	12	16.0%
5~10	12	16.0%
10~20	7	9.3%
20~	7	9.3%
未回答	34	45.3%
合計	75	100.0%

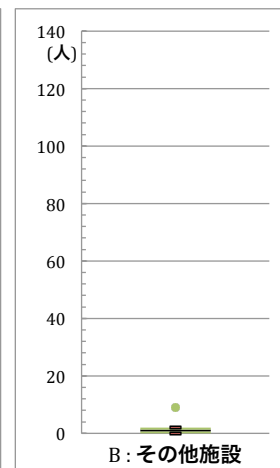
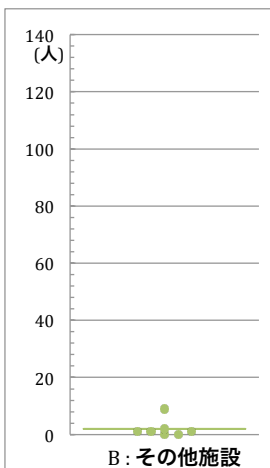
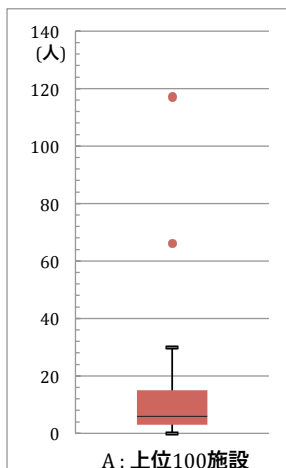
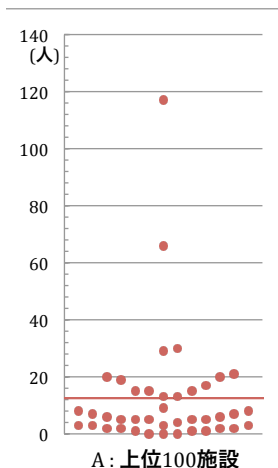
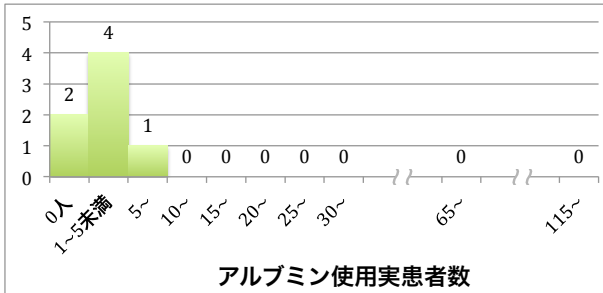
平均値±SD	12.5 ± 20.5
中央値 [25%-75%]	6 [2.5 - 15]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0人	2	10.0%
1~5	4	20.0%
5~10	1	5.0%
10~20	0	0.0%
20~	0	0.0%
未回答	13	65.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	2.0 ± 3.2
中央値 [25%-75%]	1 [0 - 2]

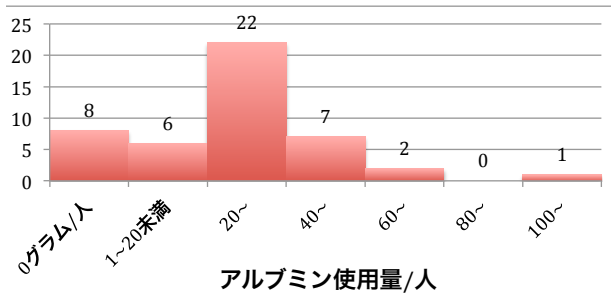


5-b-4-c. 使用量/人 $p = 0.0024$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
0グラム/人	8	10.7%
1~20	6	8.0%
20~40	22	29.3%
40~60	7	9.3%
60~	3	4.0%
未回答	29	38.7%
合計	75	100.0%

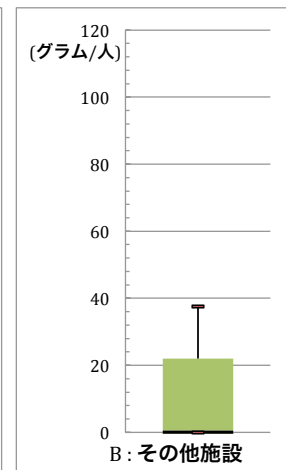
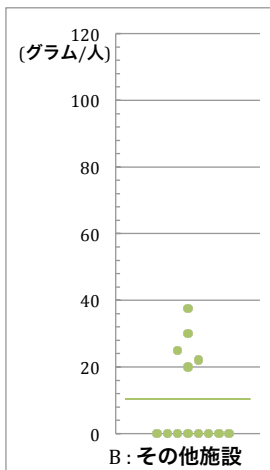
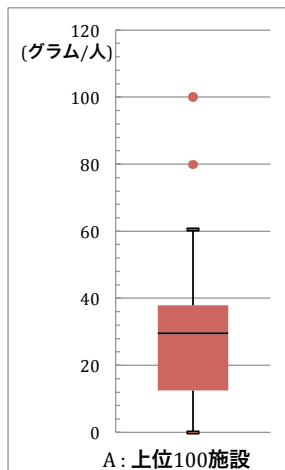
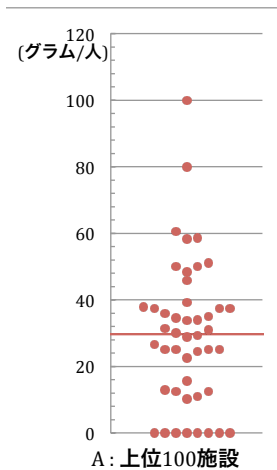
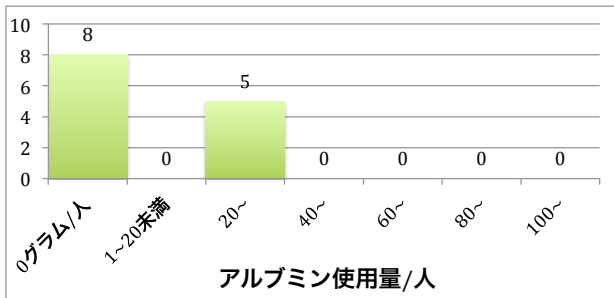
平均値±SD	29.7 ± 21.8
中央値 [25%-75%]	29.6 [12.5 - 38.2]



その他施設 N=20

	回答数	割合
0グラム/人	8	40.0%
1~5	0	0.0%
5~10	5	25.0%
10~20	0	0.0%
20~	0	0.0%
未回答	7	35.0%
合計	20	100.0%

平均値±SD	10.3 ± 14.2
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 23.5]

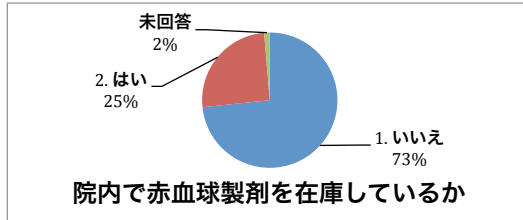


5-c. 院内に赤血球製剤を在庫しているか

p = 0.0262

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
いいえ	55	73.3%
はい	19	25.3%
未回答	1	1.3%
合計	75	100.0%



その他施設 N=20

	回答数	割合
いいえ	20	100.0%
はい	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



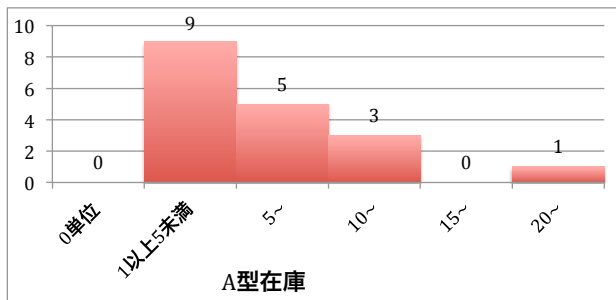
以下[5-c. 院内で赤血球製剤を在庫している「はい」(N=19)]の回答

A型

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=19

	回答数	割合
0単位	0	0.0%
1以上5未満	9	47.4%
5~10	5	26.3%
10~	4	21.1%
その他	1	5.3%
未回答	0	0.0%
合計	19	100.0%

平均値±SD	6.3 ± 4.7
中央値 [25%-75%]	5 [2 - 8.5]

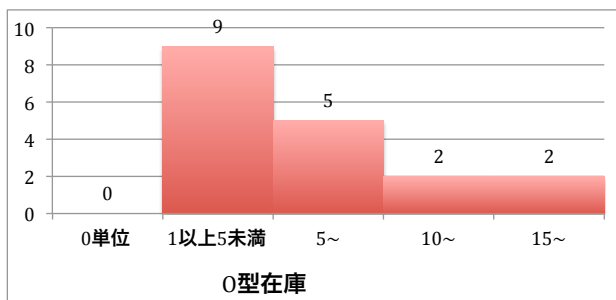


O型

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=19

	回答数	割合
0単位	4	21.1%
1以上5未満	10	52.6%
5~10	3	15.8%
10~	1	5.3%
その他	0	0.0%
未回答	1	5.3%
合計	19	100.0%

平均値±SD	3.6 ± 3.7
中央値 [25%-75%]	4 [0.75 - 4.5]

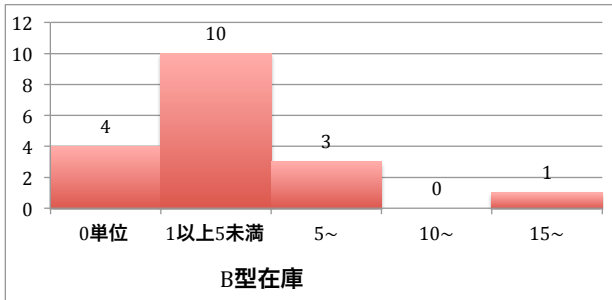


B型

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=19

	回答数	割合
0単位	4	21.1%
1以上5未満	10	52.6%
5~10	3	15.8%
10~	1	5.3%
その他	0	0.0%
未回答	1	5.3%
合計	19	100.0%

平均値±SD	3.6 ± 3.7
中央値 [25%-75%]	4 [0.75 - 4.5]

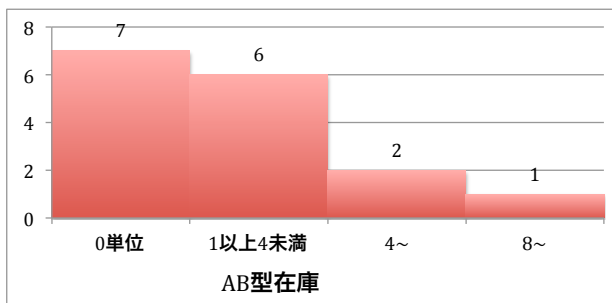


AB型

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=19

	回答数	割合
0単位	7	36.8%
1以上4未満	6	31.6%
4~8	2	10.5%
8~	1	5.3%
その他	1	5.3%
未回答	2	10.5%
合計	19	100.0%

平均値±SD	1.7 ± 2.2
中央値 [25%-75%]	1.5 [0 - 2]



5-d. 平成24年(度)に輸血用血液製剤を廃棄処分したか

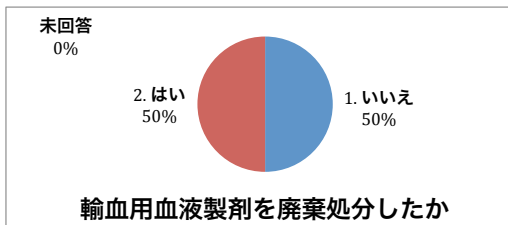
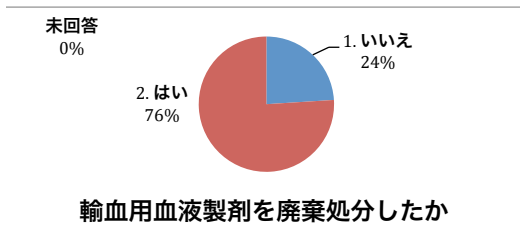
p = 0.0466

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
いいえ	18	24.0%
はい	57	76.0%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%

その他施設 N=20

	回答数	割合
いいえ	10	50.0%
はい	10	50.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[5-d.平成24年(度)に輸血用血液製剤を廃棄処分したか「はい」(N=57)]の回答

以下[5-d.平成24年(度)に輸血用血液製剤を廃棄処分したか「はい」(N=10)]の回答

赤血球製剤 p = 0.0056
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=57

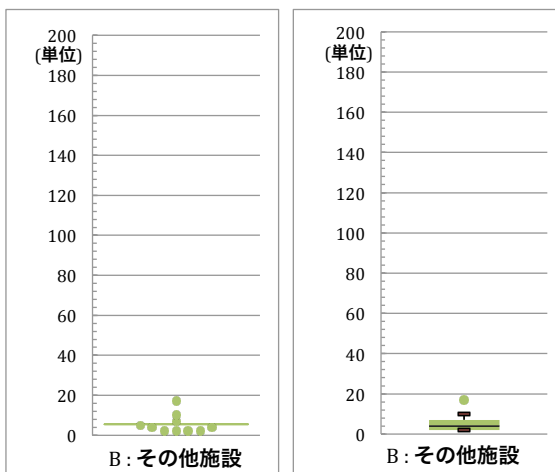
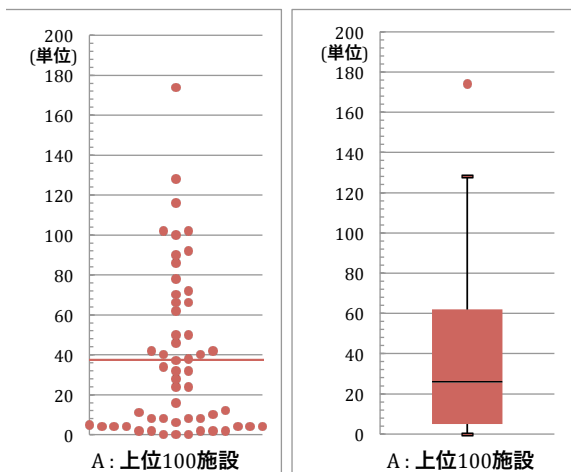
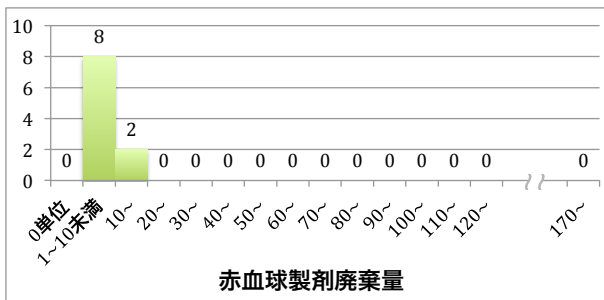
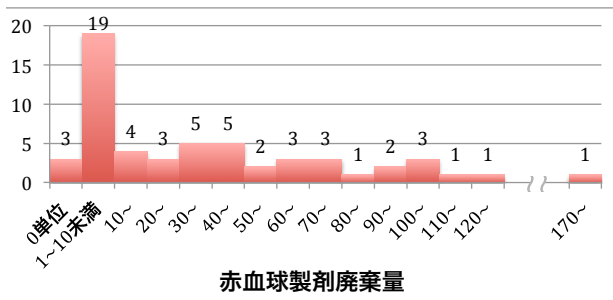
	回答数	割合
0単位	3	5.3%
1以上10未満	19	33.3%
10~50	17	29.8%
50~100	11	19.3%
100~	6	10.5%
未回答	1	1.8%
合計	57	100.0%

平均値±SD	37.5 ± 39.9
中央値 [25%-75%]	26 [4.3 - 65.0]

その他施設 N=10

	回答数	割合
0単位	0	0.0%
1以上10未満	8	80.0%
10~50	2	20.0%
50~100	0	0.0%
100~	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	5.5 ± 4.8
中央値 [25%-75%]	4 [2.0 - 7.8]

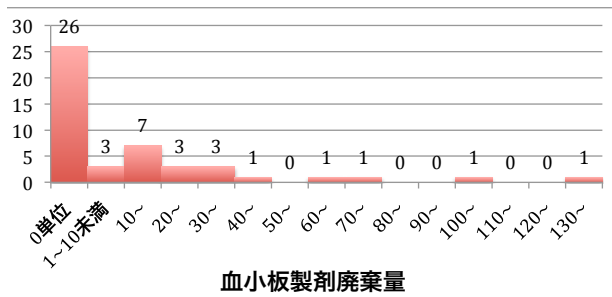


血小板製剤 $p = 0.0838$
輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=57

	回答数	割合
0単位	26	45.6%
1以上10未満	3	5.3%
10~50	14	24.6%
50~100	2	3.5%
100~	2	3.5%
未回答	10	17.5%
合計	57	100.0%

平均値±SD	13.4 ± 26.9
中央値 [25%-75%]	0 [0.0 - 10.0]

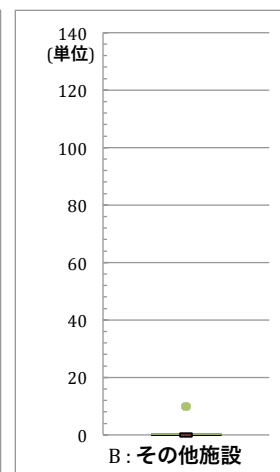
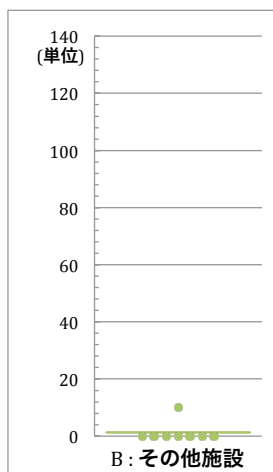
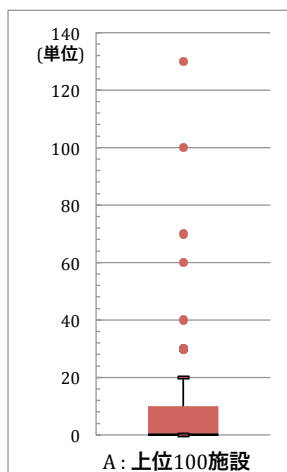
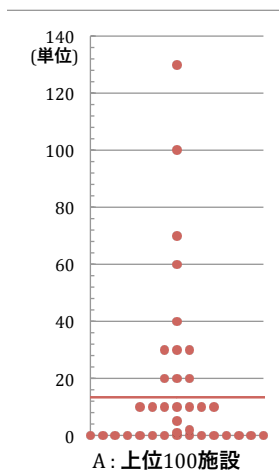
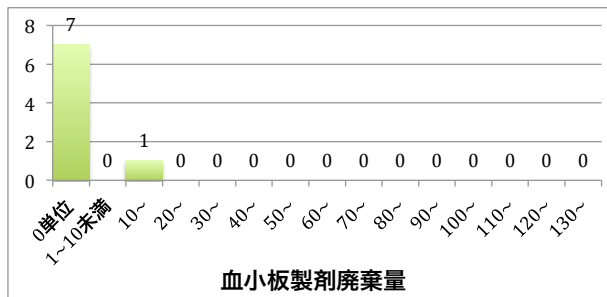


その他施設

N=10

	回答数	割合
0単位	7	70.0%
1以上10未満	0	0.0%
10~50	1	10.0%
50~100	0	0.0%
100~	0	0.0%
未回答	2	20.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	1.3 ± 3.5
中央値 [25%-75%]	0 [0.0 - 0.0]



血漿製剤

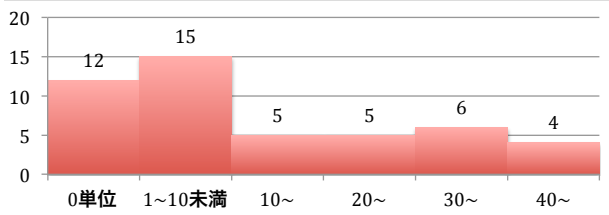
p = 0.0258

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=57

	回答数	割合
0単位	12	21.1%
1以上10未満	15	26.3%
10~20	5	8.8%
20~40	11	19.3%
40~	4	7.0%
未回答	10	17.5%
合計	57	100.0%

平均値±SD	13.5 ± 14.6
中央値 [25%-75%]	6 [0.0 - 26.0]



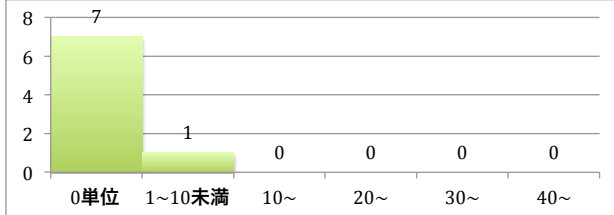
血漿製剤廃棄量

その他施設

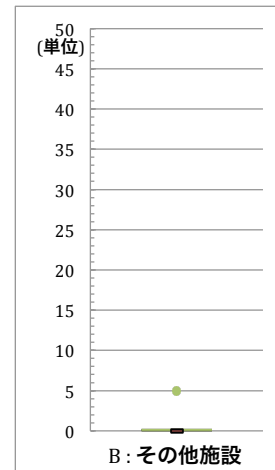
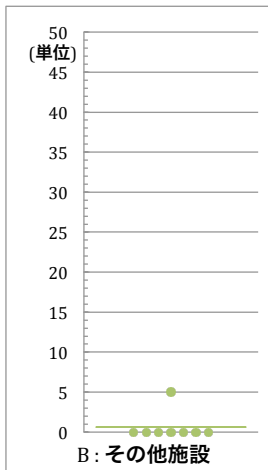
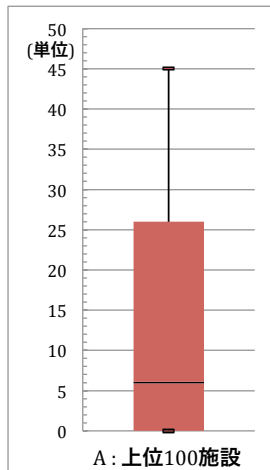
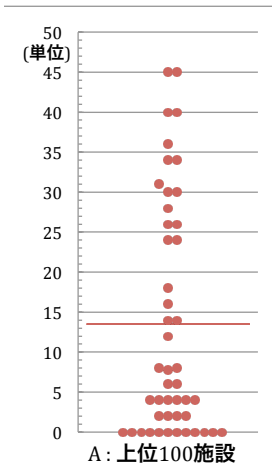
N=10

	回答数	割合
0単位	7	70.0%
1以上10未満	1	10.0%
10~20	0	0.0%
20~40	0	0.0%
40~	0	0.0%
未回答	2	20.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	0.6 ± 1.8
中央値 [25%-75%]	0 [0.0 - 0.0]



血漿製剤廃棄量



廃棄率 [廃棄処分量/(使用量+廃棄処分量)*100]

赤血球製剤

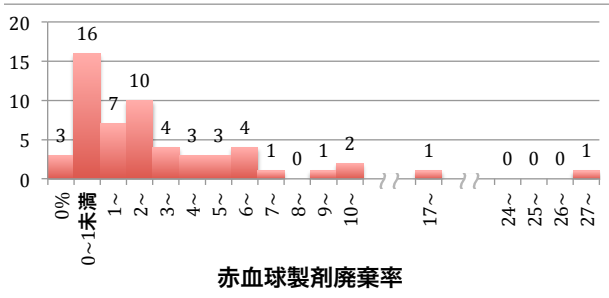
$p = 0.0568$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=57

	回答数	割合
0%	3	5.3%
0以上1未満	16	28.1%
1~5	24	42.1%
5~10	9	15.8%
10~	4	7.0%
未回答	1	1.8%
合計	57	100.0%

平均値±SD	3.5 ± 4.7
中央値 [25%-75%]	2.1 [0.6 - 4.5]

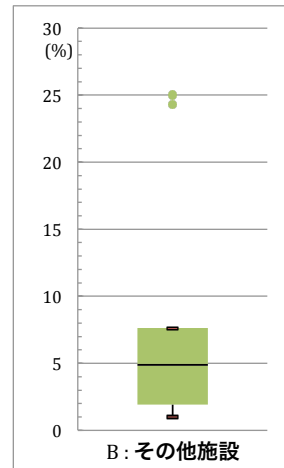
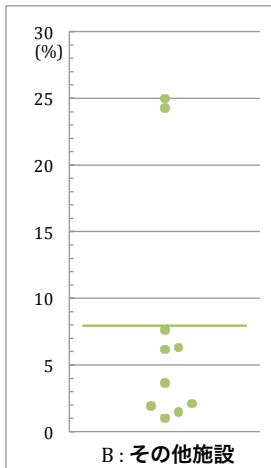
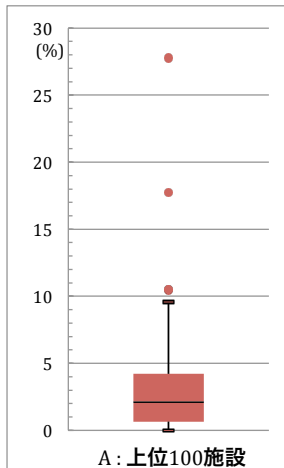
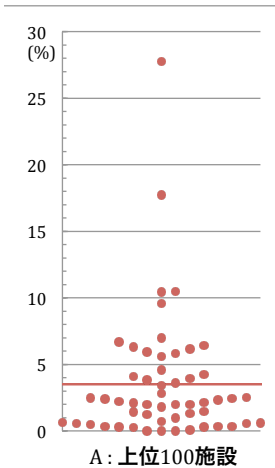
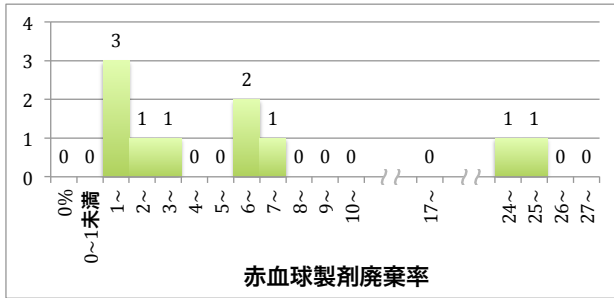


その他施設

N=10

	回答数	割合
0%	0	0.0%
0以上1未満	0	0.0%
1~5	5	50.0%
5~10	3	30.0%
10~	2	20.0%
未回答	0	0.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	8.0 ± 9.1
中央値 [25%-75%]	4.9 [1.8 - 11.8]



血小板製剤

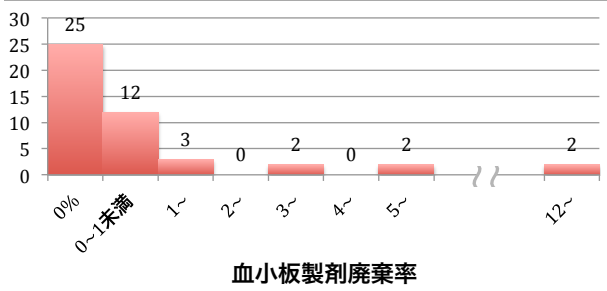
$p = 0.0981$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=57

	回答数	割合
0%	25	43.9%
0以上1未満	12	21.1%
1~5	5	8.8%
5~10	2	3.5%
10~	2	3.5%
未回答	11	19.3%
合計	57	100.0%

平均値±SD	1.1 ± 2.8
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 0.8]

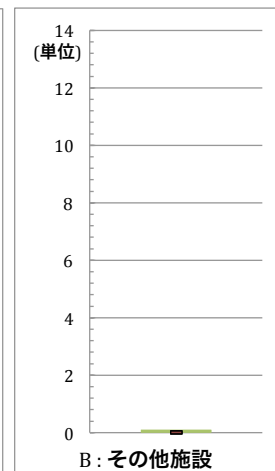
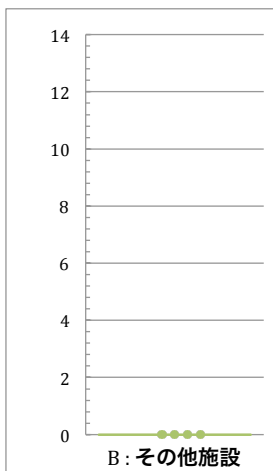
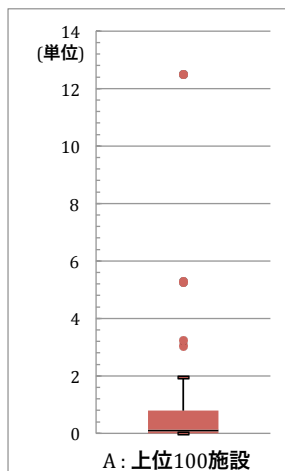
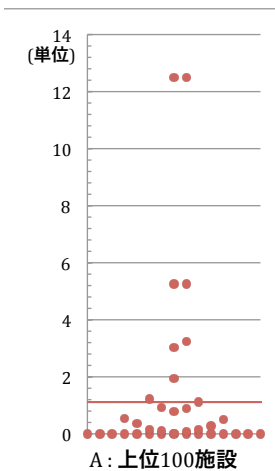
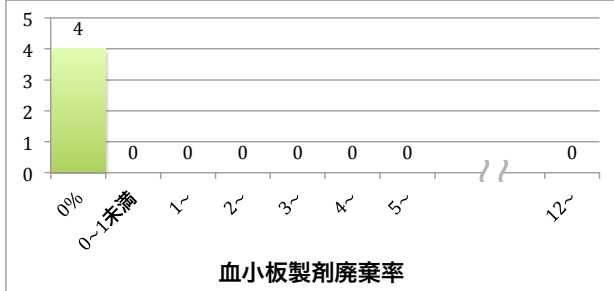


その他施設

N=10

	回答数	割合
0%	4	40.0%
0以上1未満	0	0.0%
1~5	0	0.0%
5~10	0	0.0%
10~	0	0.0%
未回答	6	60.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	0.0 ± 0.0
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 0.0]



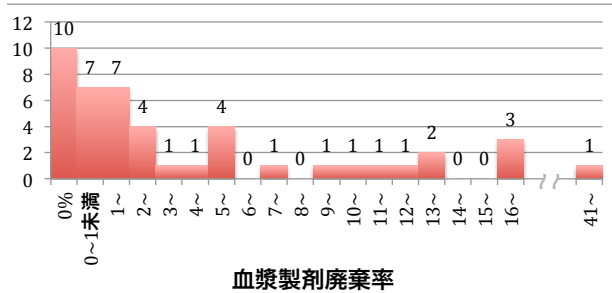
血漿製剤

p = 0.2169

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=57

	回答数	割合
0%	10	17.5%
0以上1未満	7	12.3%
1~5	13	22.8%
5~10	6	10.5%
10~	9	15.8%
未回答	12	21.1%
合計	57	100.0%

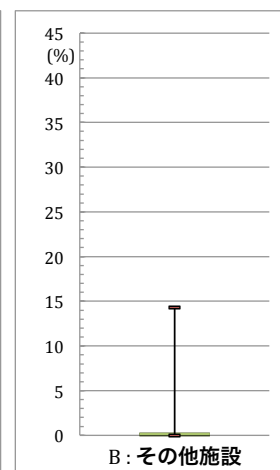
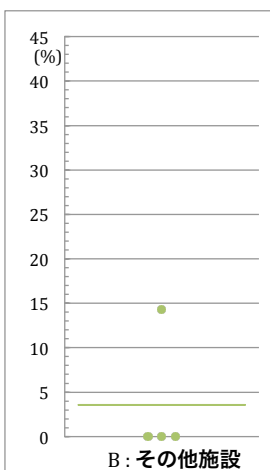
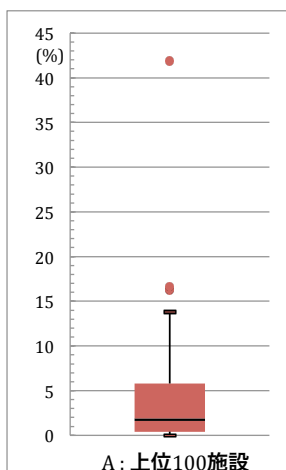
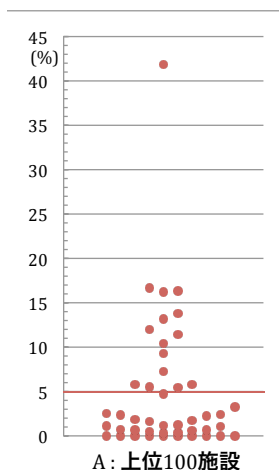
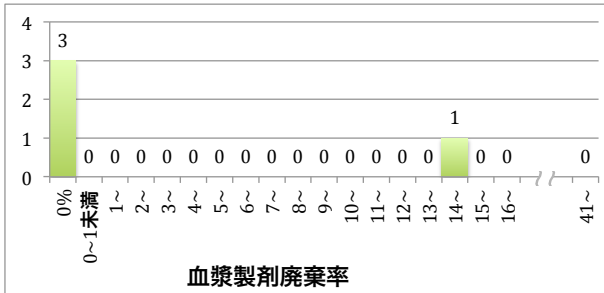
平均値±SD	4.9 ± 7.6
中央値 [25%-75%]	1.8 [0.4 - 6.6]



その他施設 N=10

	回答数	割合
0%	3	30.0%
0以上1未満	0	0.0%
1~5	0	0.0%
5~10	0	0.0%
10~	1	10.0%
未回答	6	60.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	3.6 ± 7.1
中央値 [25%-75%]	0.0 [0.0 - 10.7]



5-d-2. 輸血用血液製剤廃棄理由

輸血用血液製剤供給量上位100施設

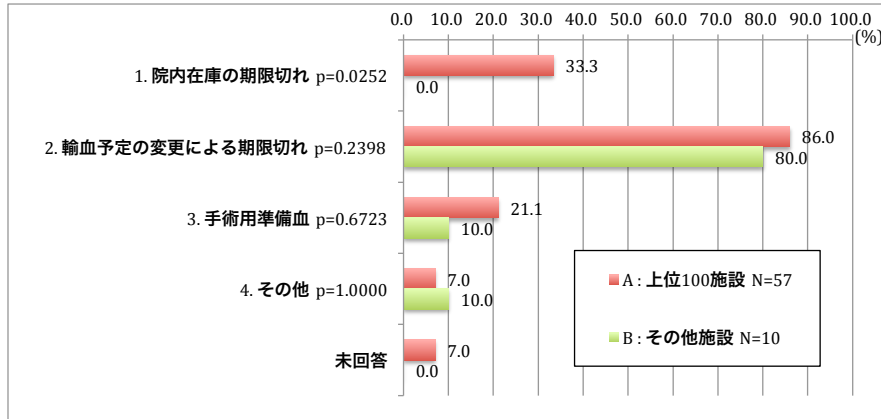
N=57

	回答数	N=57に占める割合
院内在庫の期限切れ	19	33.3%
輸血予定の変更による期限切れ	49	86.0%
手術用準備血	12	21.1%
その他	4	7.0%
未回答	4	7.0%

その他施設

N=10

	回答数	N=10に占める割合
院内在庫の期限切れ	0	0.0%
輸血予定の変更による期限切れ	8	80.0%
手術用準備血	1	10.0%
その他	1	10.0%
未回答	0	0.0%



以下[5-d-2.輸血用血液製剤廃棄理由「手術用準備血」(N=12)]の回答

以下[5-d-2.輸血用血液製剤廃棄理由「手術用準備血」(N=1)]の回答

5-d-2. 輸血用血液製剤廃棄理由

輸血用血液製剤供給量上位100施設

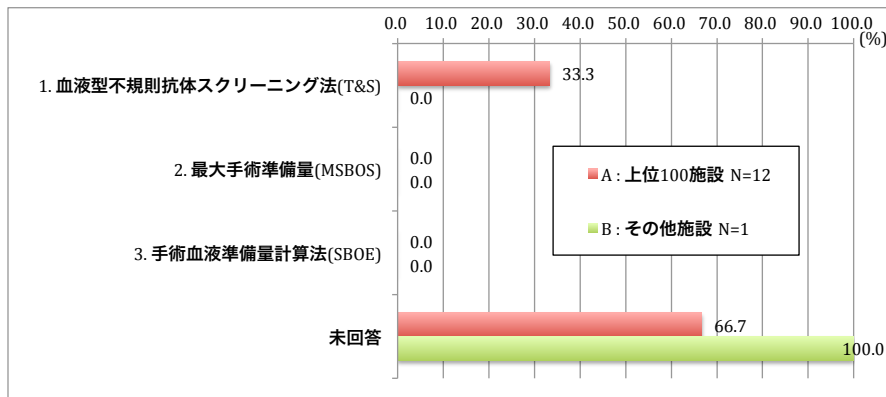
N=12

	回答数	N=12に占める割合
血液型不規則抗体スクリーニング法(T&S)	4	33.3%
最大手術準備量(MSBOS)	0	0.0%
手術血液準備量計算法(SBOE)	0	0.0%
未回答	8	66.7%

その他施設

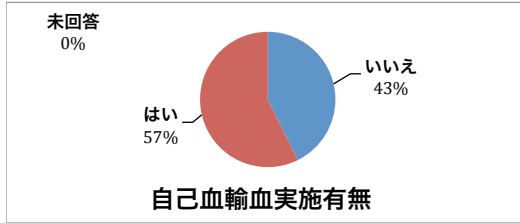
N=1

	回答数	N=1に占める割合
血液型不規則抗体スクリーニング法(T&S)	0	0.0%
最大手術準備量(MSBOS)	0	0.0%
手術血液準備量計算法(SBOE)	0	0.0%
未回答	1	100.0%



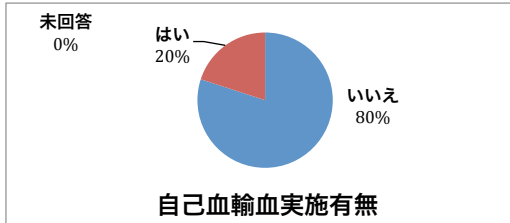
5-e. 平成24年度以降に自己血輸血を実施したか $p = 0.0066$
 輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
いいえ	32	42.7%
はい	43	57.3%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設 N=20

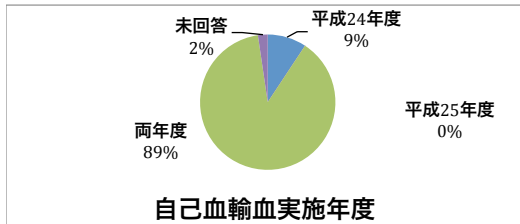
	回答数	割合
いいえ	16	80.0%
はい	4	20.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[5-e.平成24年度以降自己血輸血実施有無「はい」(N=43)]の回答

実施年度 $p = 0.0025$
 輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=43

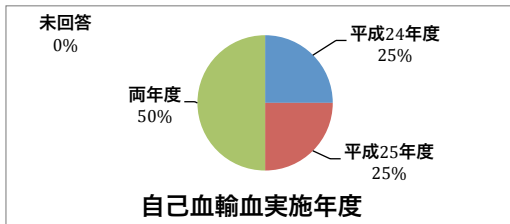
	回答数	割合
平成24年度	4	5.3%
平成25年度	0	0.0%
両年度	38	50.7%
未回答	1	1.3%
合計	43	100.0%



以下[5-e.平成24年度以降自己血輸血実施有無「はい」(N=4)]の回答

その他施設 N=4

	回答数	割合
平成24年度	1	5.0%
平成25年度	1	5.0%
両年度	2	10.0%
未回答	0	0.0%
合計	4	100.0%



5-e-1. 自己血輸血実施診療科

輸血用血液製剤供給量上位100施設

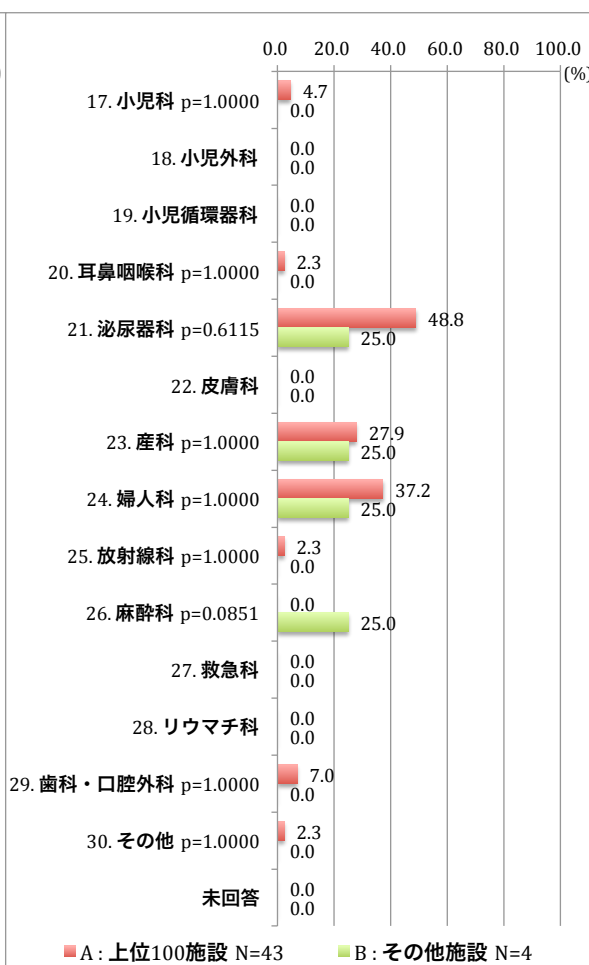
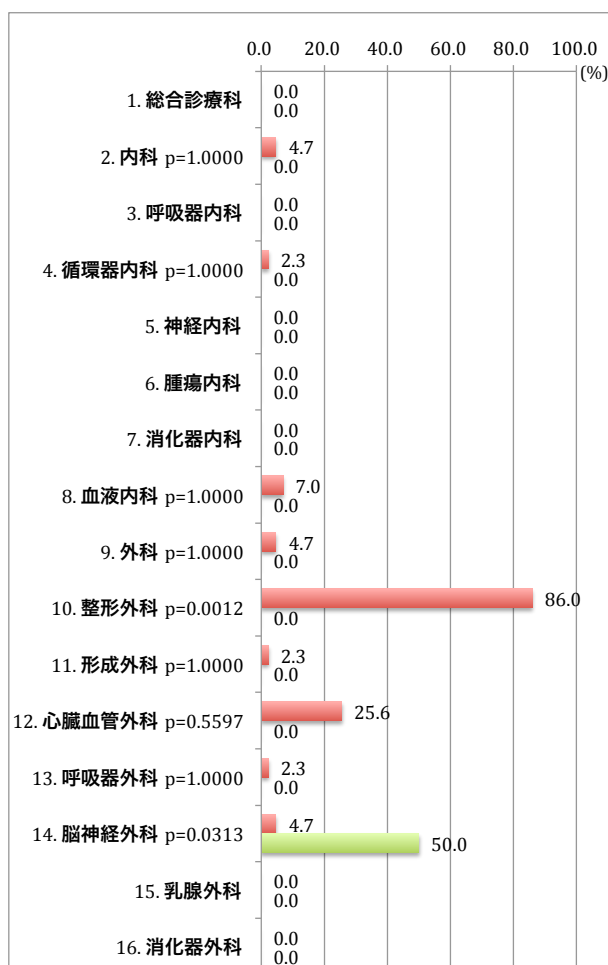
N=43

	回答数	N=43に占める割合
総合診療科	0	0.0%
内科	2	4.7%
呼吸器内科	0	0.0%
循環器内科	1	2.3%
神経内科	0	0.0%
腫瘍内科	0	0.0%
消化器内科	0	0.0%
血液内科	3	7.0%
外科	2	4.7%
整形外科	37	86.0%
形成外科	1	2.3%
心臓血管外科	11	25.6%
呼吸器外科	1	2.3%
脳神経外科	2	4.7%
乳腺外科	0	0.0%
消化器外科	0	0.0%
小児科	2	4.7%
小児外科	0	0.0%
小児循環器科	0	0.0%
耳鼻咽喉科	1	2.3%
泌尿器科	21	48.8%
皮膚科	0	0.0%
産科	12	27.9%
婦人科	16	37.2%
放射線科	1	2.3%
麻酔科	0	0.0%
救急科	0	0.0%
リウマチ科	0	0.0%
歯科・口腔外科	3	7.0%
その他	1	2.3%
未回答	0	0.0%

その他施設

N=4

	回答数	N=4に占める割合
総合診療科	0	0.0%
内科	0	0.0%
呼吸器内科	0	0.0%
循環器内科	0	0.0%
神経内科	0	0.0%
腫瘍内科	0	0.0%
消化器内科	0	0.0%
血液内科	0	0.0%
外科	0	0.0%
整形外科	0	0.0%
形成外科	0	0.0%
心臓血管外科	0	0.0%
呼吸器外科	0	0.0%
脳神経外科	2	50.0%
乳腺外科	0	0.0%
消化器外科	0	0.0%
小児科	0	0.0%
小児外科	0	0.0%
小児循環器科	0	0.0%
耳鼻咽喉科	0	0.0%
泌尿器科	1	25.0%
皮膚科	0	0.0%
産科	1	25.0%
婦人科	1	25.0%
放射線科	0	0.0%
麻酔科	1	25.0%
救急科	0	0.0%
リウマチ科	0	0.0%
歯科・口腔外科	0	0.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%



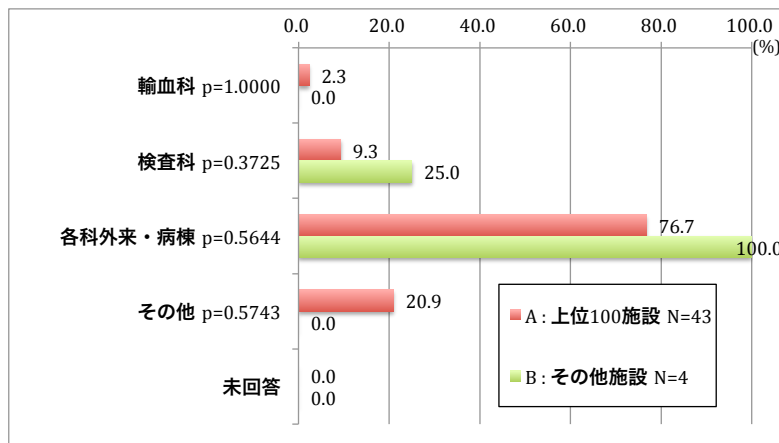
5-e-2. 自己血採血診療科

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=43

	回答数	N=43に占める割合
輸血科	1	2.3%
検査科	4	9.3%
各科外来・病棟	33	76.7%
その他	9	20.9%
未回答	0	0.0%

その他施設 N=4

	回答数	N=4に占める割合
輸血科	0	0.0%
検査科	1	25.0%
各科外来・病棟	4	100.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%



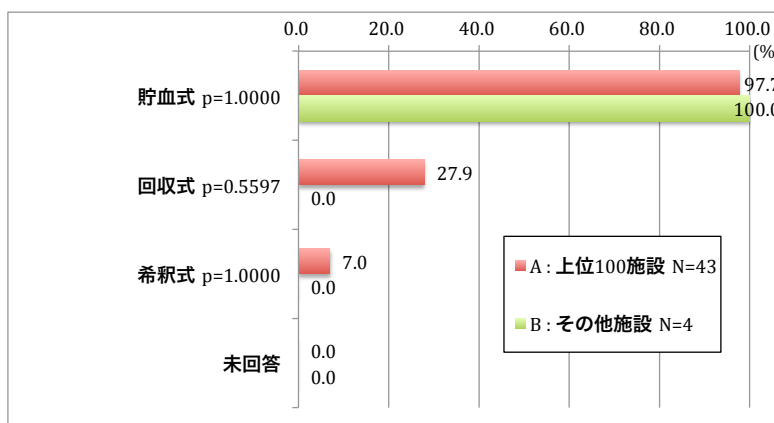
5-e-3. 自己血採血実施方法

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=43

	回答数	N=43に占める割合
貯血式	42	97.7%
回収式	12	27.9%
希釈式	3	7.0%
未回答	0	0.0%

その他施設 N=4

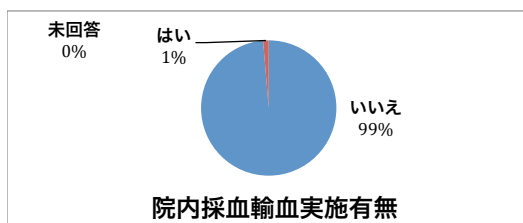
	回答数	N=4に占める割合
貯血式	4	100.0%
回収式	0	0.0%
希釈式	0	0.0%
未回答	0	0.0%



5-f. 平成24年度以降に院内採血(自己血を除く)輸血を実施したか
輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
いいえ	74	98.7%
はい	1	1.3%
未回答	0	0.0%
合計	75	100.0%

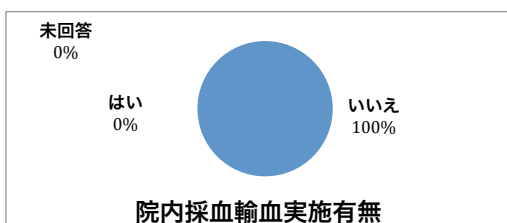


p = 1.0000

その他施設

N=20

	回答数	割合
いいえ	20	100.0%
はい	0	0.0%
未回答	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[5-f. 平成24年度以降院内採血輸血(自己血を除く)実施有無「はい」(N=1)]の回答

実施年度

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=1

	回答数	割合
平成24年度	0	0.0%
平成25年度	0	0.0%
両年度	1	100.0%
未回答	0	0.0%
合計	1	100.0%

5-f-1. 院内採血実施診療科

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=1

	回答数	N=1に占める割合
救急科	1	100.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%

5-f-2. 平成24年(度)実施回数

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=1

	回答数	割合
4回	1	100.0%
未回答	0	0.0%
合計	1	100.0%

5-f-3. 院内採血実施理由

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=1

	回答数	N=1に占める割合
顆粒球やヘパリン化血を用いる場合	0	0.0%
供給が間に合わない緊急事態の場合	0	0.0%
稀な血液型で母体血液を使用せざるを得ない場合	0	0.0%
出血時の止血を期待	1	100.0%
赤血球の酸素運搬能を期待	0	0.0%
血小板の凝集能を期待	0	0.0%
血液凝固因子の凝固能を期待	0	0.0%
高カリウム血症を回避するため	0	0.0%
その他	0	0.0%
未回答	0	0.0%

5-g. 平成24年(度)に輸血用血液製剤を使用した上位3診療科

赤血球製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

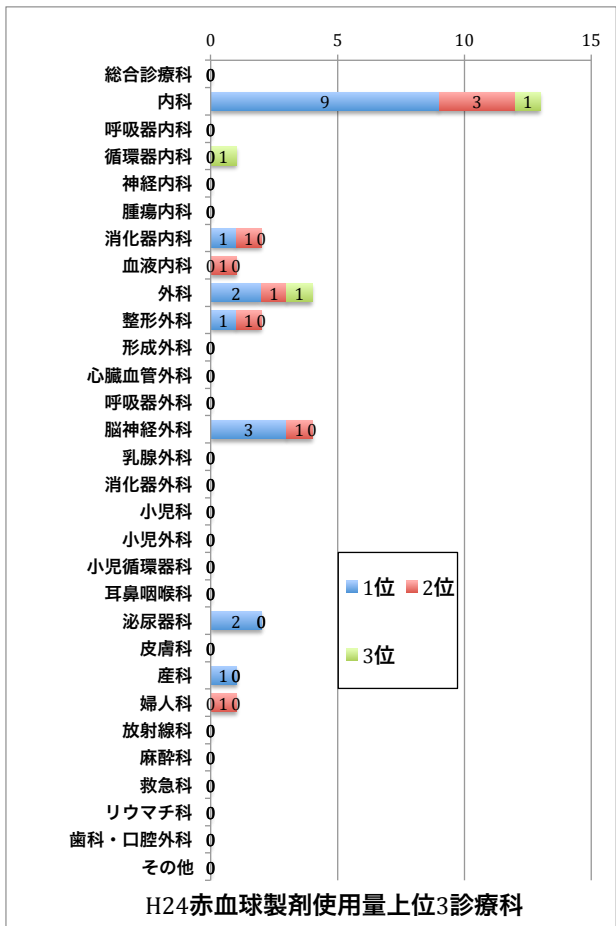
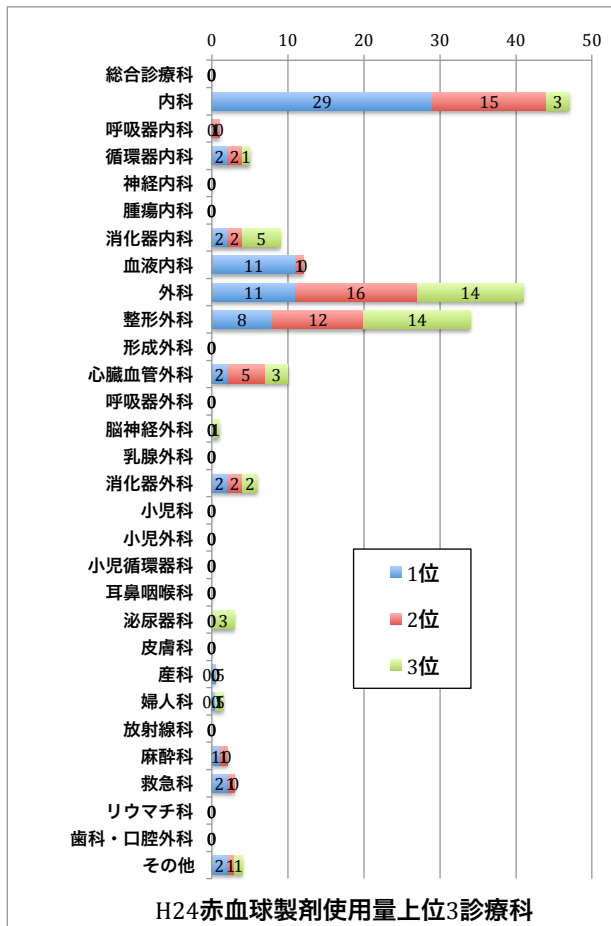
N=75

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	29	15	3
呼吸器内科	0	1	0
循環器内科	2	2	1
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	2	2	5
血液内科	11	1	0
外科	11	16	14
整形外科	8	12	14
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	2	5	3
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	0	0	1
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	2	2	2
小児科	0	0	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	0	0	3
皮膚科	0	0	0
産科	0.5	0	0
婦人科	0.5	0	1
放射線科	0	0	0
麻酔科	1	1	0
救急科	2	1	0
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	0
その他	2	1	1
未回答	2	16	27
合計	75	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	9	3	1
呼吸器内科	0	0	0
循環器内科	0	0	1
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	1	1	0
血液内科	0	1	0
外科	2	1	1
整形外科	1	1	0
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	0	0	0
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	3	1	0
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	0	0	0
小児科	0	0	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	2	0	0
皮膚科	0	0	0
産科	1	0	0
婦人科	0	1	0
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
救急科	0	0	0
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	0
その他	0	0	0
未回答	1	11	17
合計	20	20	20



血漿製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

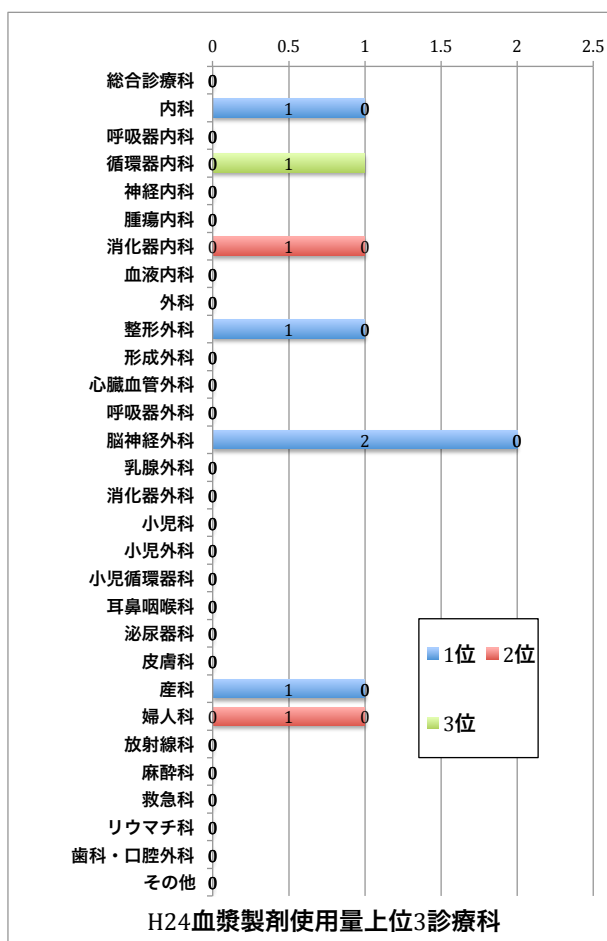
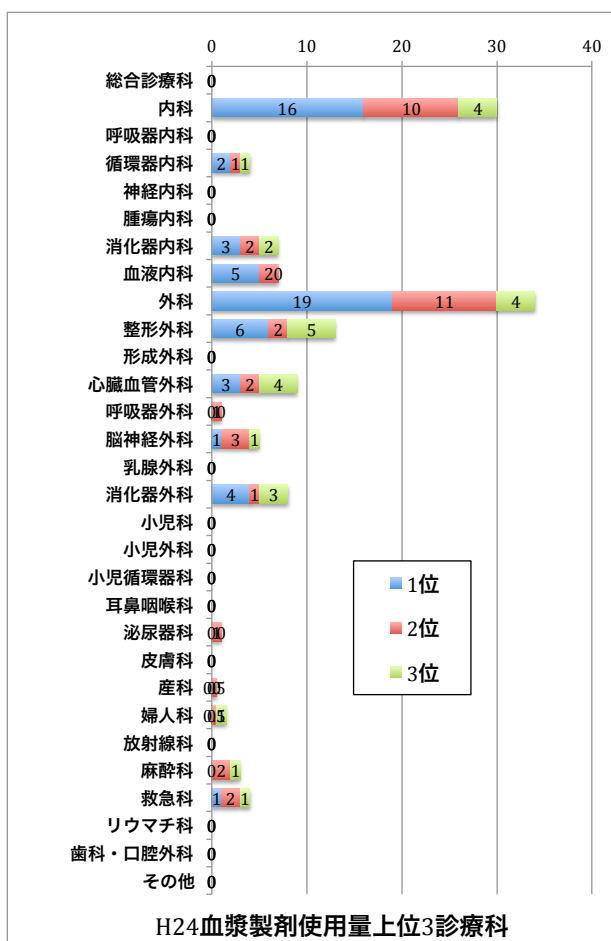
N=75

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	16	10	4
呼吸器内科	0	0	0
循環器内科	2	1	1
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	3	2	2
血液内科	5	2	0
外科	19	11	4
整形外科	6	2	5
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	3	2	4
呼吸器外科	0	1	0
脳神経外科	1	3	1
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	4	1	3
小児科	0	0	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	0	1	0
皮膚科	0	0	0
産科	0	0.5	0
婦人科	0	0.5	1
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	2	1
救急科	1	2	1
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	0
その他	0	0	0
未回答	15	34	48
合計	75	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	1	0	0
呼吸器内科	0	0	0
循環器内科	0	0	1
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	0	1	0
血液内科	0	0	0
外科	0	0	0
整形外科	1	0	0
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	0	0	0
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	2	0	0
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	0	0	0
小児科	0	0	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	0	0	0
皮膚科	0	0	0
産科	1	0	0
婦人科	0	1	0
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
救急科	0	0	0
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	0
その他	0	0	0
未回答	15	18	19
合計	20	20	20



血小板製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

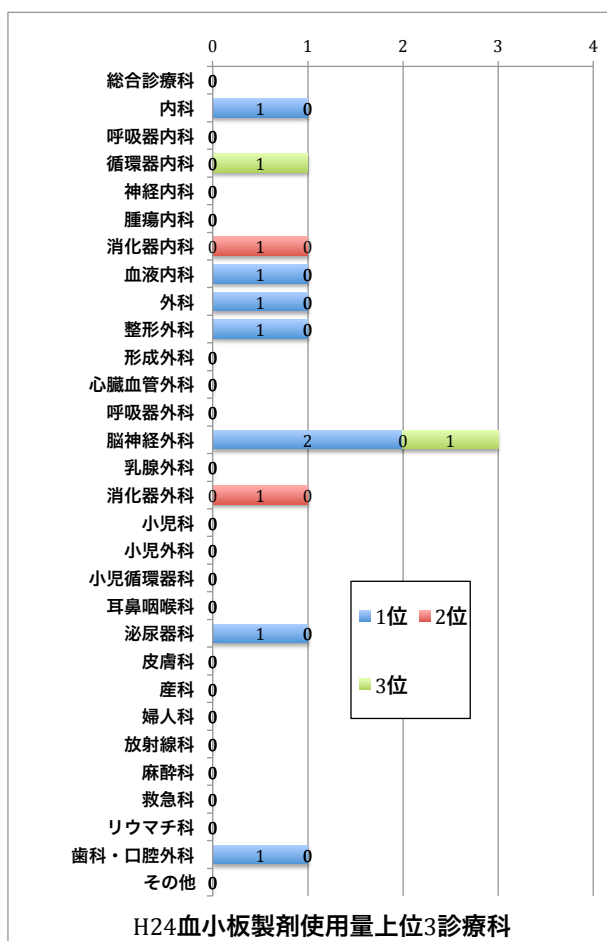
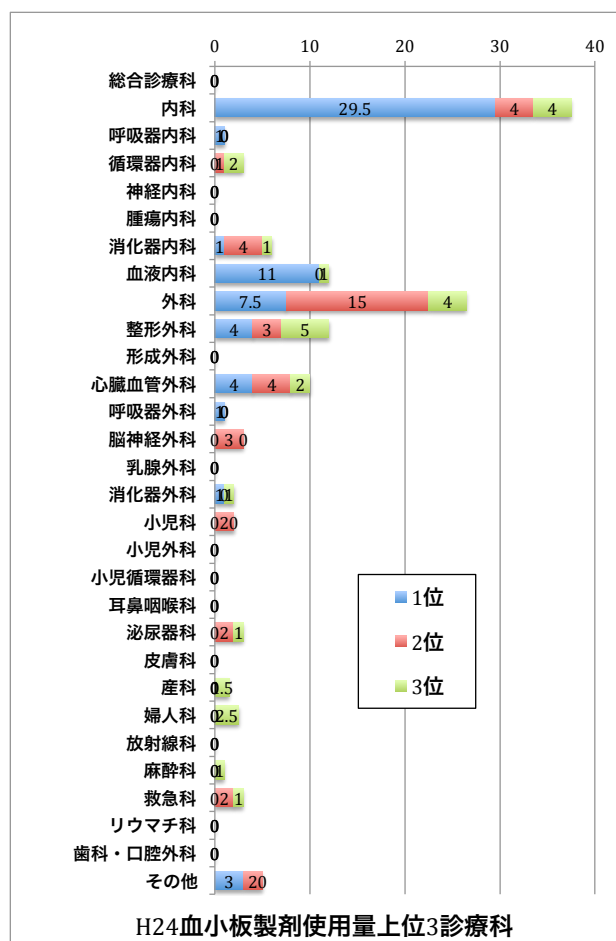
N=75

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	29.5	4	4
呼吸器内科	1	0	0
循環器内科	0	1	2
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	1	4	1
血液内科	11	0	1
外科	7.5	15	4
整形外科	4	3	5
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	4	4	2
呼吸器外科	1	0	0
脳神経外科	0	3	0
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	1	0	1
小児科	0	2	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	0	2	1
皮膚科	0	0	0
産科	0	0	1.5
婦人科	0	0	2.5
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	1
救急科	0	2	1
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	0
その他	3	2	0
未回答	12	33	48
合計	75	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
総合診療科	0	0	0
内科	1	0	0
呼吸器内科	0	0	0
循環器内科	0	0	1
神経内科	0	0	0
腫瘍内科	0	0	0
消化器内科	0	1	0
血液内科	1	0	0
外科	1	0	0
整形外科	1	0	0
形成外科	0	0	0
心臓血管外科	0	0	0
呼吸器外科	0	0	0
脳神経外科	2	0	1
乳腺外科	0	0	0
消化器外科	0	1	0
小児科	0	0	0
小児外科	0	0	0
小児循環器科	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0
泌尿器科	1	0	0
皮膚科	0	0	0
産科	0	0	0
婦人科	0	0	0
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
救急科	0	0	0
リウマチ科	0	0	0
歯科・口腔外科	1	0	0
その他	0	0	0
未回答	12	18	18
合計	20	20	20



5-h. 平成24年(平成24年度)の輸血用血液製剤を使用する上位3疾患

赤血球製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

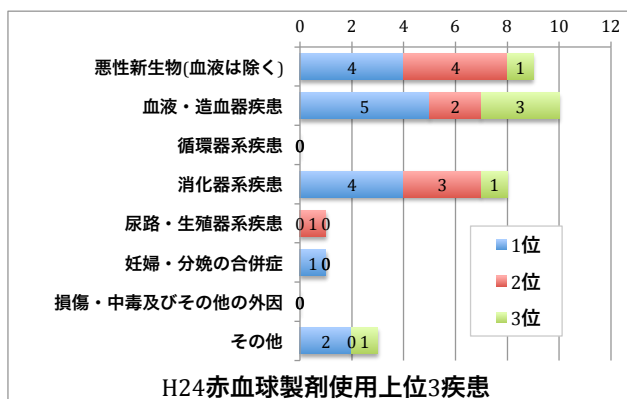
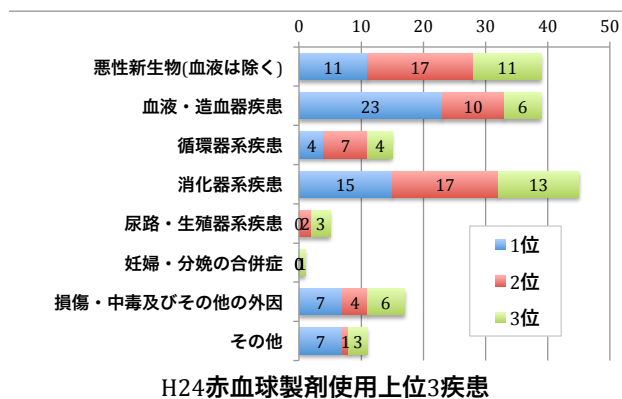
N=75

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	11	17	11
血液・造血器疾患	23	10	6
循環器系疾患	4	7	4
消化器系疾患	15	17	13
尿路・生殖器系疾患	0	2	3
妊婦・分娩の合併症	0	0	1
損傷・中毒及びその 他の外因	7	4	6
その他	7	1	3
未回答	8	17	28
合計	75	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	4	4	1
血液・造血器疾患	5	2	3
循環器系疾患	0	0	0
消化器系疾患	4	3	1
尿路・生殖器系疾患	0	1	0
妊婦・分娩の合併症	1	0	0
損傷・中毒及びその 他の外因	0	0	0
その他	2	0	1
未回答	4	10	14
合計	20	20	20



血漿製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

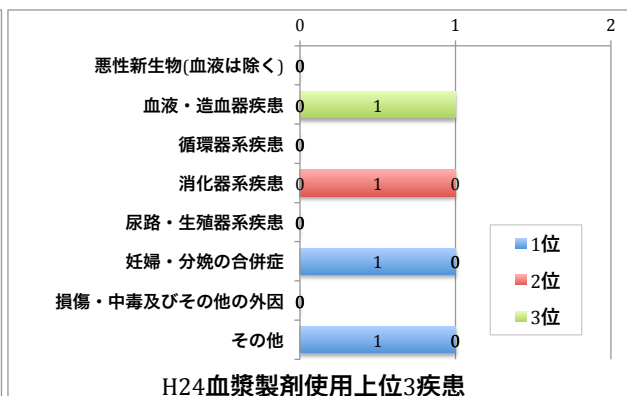
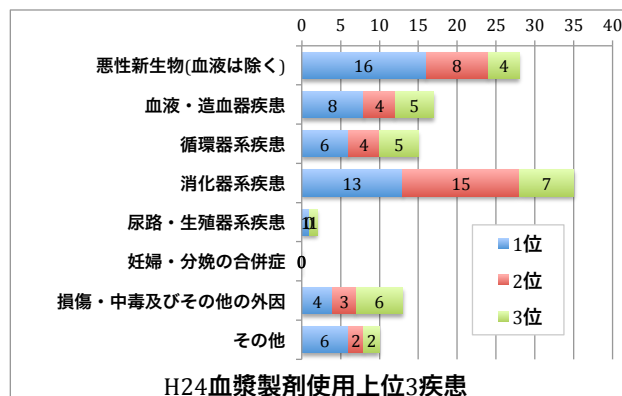
N=75

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	16	8	4
血液・造血器疾患	8	4	5
循環器系疾患	6	4	5
消化器系疾患	13	15	7
尿路・生殖器系疾患	1	0	1
妊婦・分娩の合併症	0	0	0
損傷・中毒及びその 他の外因	4	3	6
その他	6	2	2
未回答	21	39	45
合計	75	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	0	0	0
血液・造血器疾患	0	0	1
循環器系疾患	0	0	0
消化器系疾患	0	1	0
尿路・生殖器系疾患	0	0	0
妊婦・分娩の合併症	1	0	0
損傷・中毒及びその 他の外因	0	0	0
その他	1	0	0
未回答	18	19	19
合計	20	20	20



血小板製剤

輸血用血液製剤供給量上位100施設

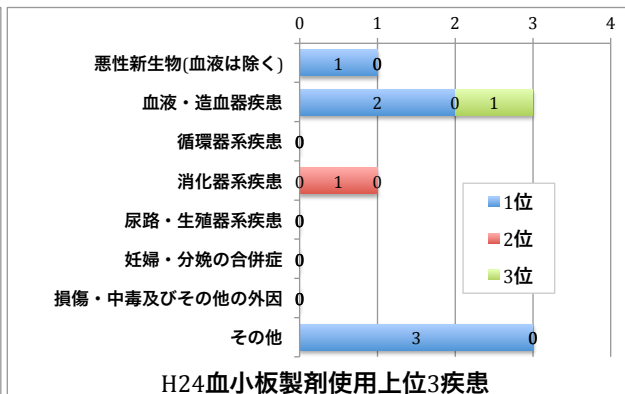
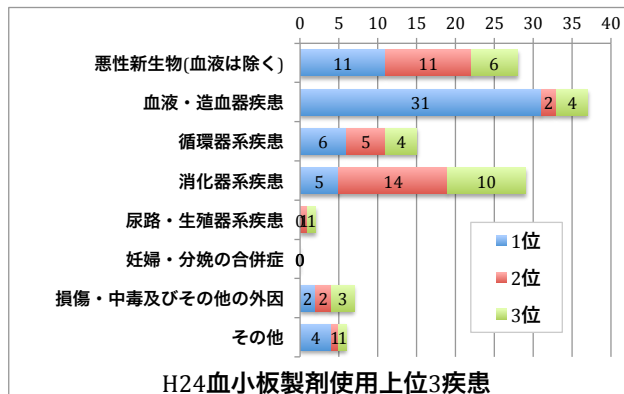
N=75

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	11	11	6
血液・造血管疾患	31	2	4
循環器系疾患	6	5	4
消化器系疾患	5	14	10
尿路・生殖器系疾患	0	1	1
妊婦・分娩の合併症	0	0	0
損傷・中毒及びその 他の外因	2	2	3
その他	4	1	1
未回答	14	39	46
合計	73	75	75

その他施設

N=20

	1位	2位	3位
悪性新生物(血液は除く)	1	0	0
血液・造血管疾患	2	0	1
循環器系疾患	0	0	0
消化器系疾患	0	1	0
尿路・生殖器系疾患	0	0	0
妊婦・分娩の合併症	0	0	0
損傷・中毒及びその 他の外因	0	0	0
その他	3	0	0
未回答	14	19	19
合計	20	20	20



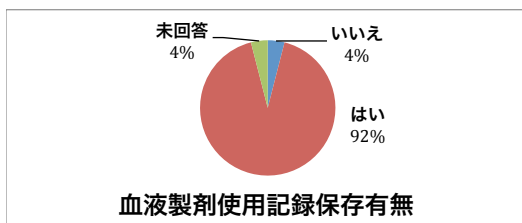
5-i. 血液製剤の使用記録を作成し保存しているか

p = 0.1029

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
いいえ	3	4.0%
はい	69	92.0%
未回答	3	4.0%
合計	75	100.0%



以下[5-i. 血液製剤の使用記録を作成し保存しているか「はい」(N=69)]の回答

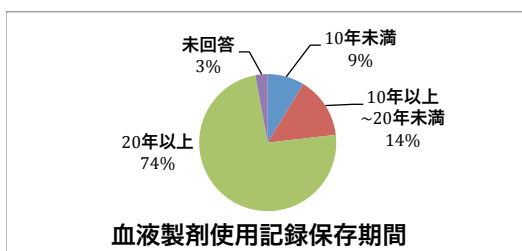
保存期間

p = 0.8185

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=69

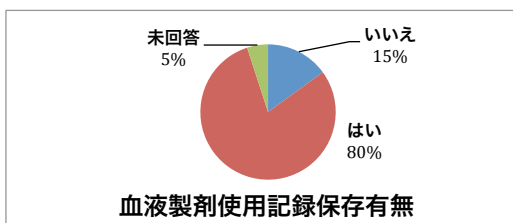
	回答数	割合
10年未満	6	8.7%
10年以上~20年未満	10	14.5%
20年以上	51	73.9%
未回答	2	2.9%
合計	69	100.0%



その他施設

N=20

	回答数	割合
いいえ	3	15.0%
はい	16	80.0%
未回答	1	5.0%
合計	20	100.0%

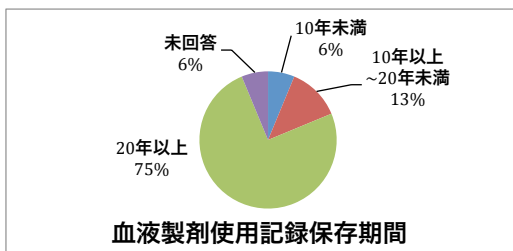


以下[5-i. 血液製剤の使用記録を作成し保存しているか「はい」(N=16)]の回答

その他施設

N=20

	回答数	割合
10年未満	1	6.3%
10年以上~20年未満	2	12.5%
20年以上	12	75.0%
未回答	1	6.3%
合計	16	100.0%

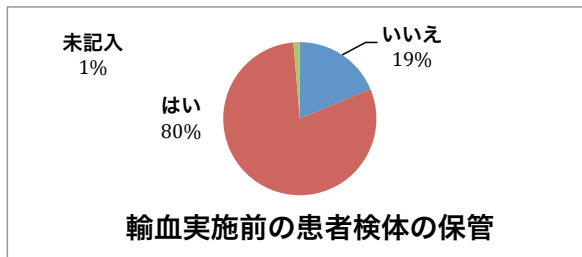


6. 遡及調査について

6-a. 輸血実施前の患者検体を保管しているか $p = 0.3559$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
いいえ	14	18.7%
はい	60	80.0%
未記入	1	1.3%
合計	75	100.0%



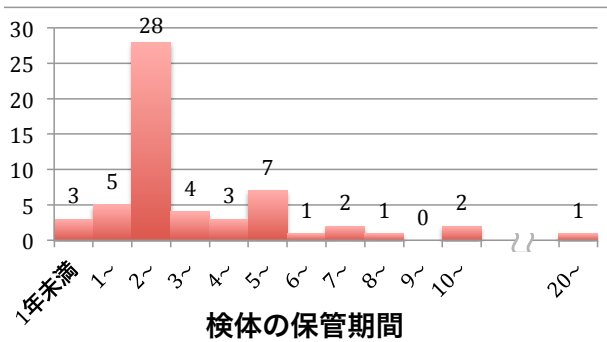
以下[6-aで「はい」(N=60)]の回答

検体の保管期間 $p = 0.0516$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=60

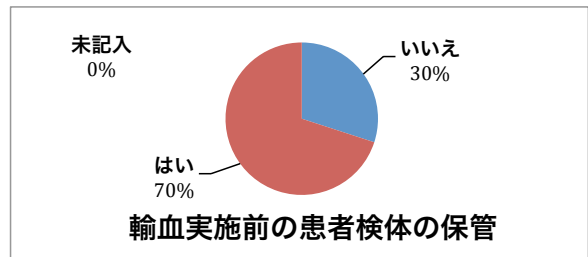
	回答数	割合
1年未満	3	5.0%
1年以上~5年未満	42	70.0%
5年以上~10年未満	11	18.3%
10年以上~	3	5.0%
未記入	1	1.7%
合計	60	100.0%

平均値±SD	3.3 ± 3.1
中央値 [25%-75%]	2.0 [2.0 - 4.0]



その他施設 N=20

	回答数	割合
いいえ	6	30.0%
はい	14	70.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%

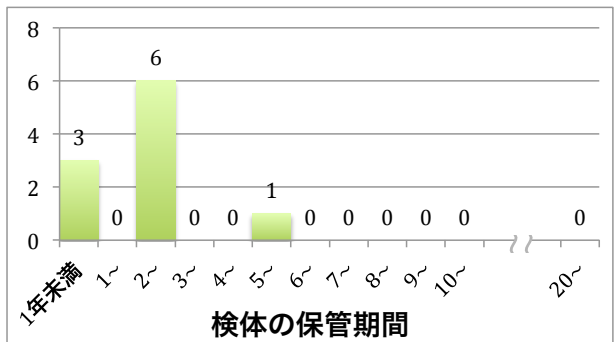


以下[6-aで「はい」(N=14)]の回答

その他施設 N=14

	回答数	割合
1年未満	3	21.4%
1年以上~5年未満	6	42.9%
5年以上~10年未満	1	7.1%
10年以上~	0	0.0%
未記入	4	28.6%
合計	14	100.0%

平均値±SD	1.8 ± 1.4
中央値 [25%-75%]	2.0 [0.5 - 2.0]



6-b. 輸血前後の感染症検査の実施

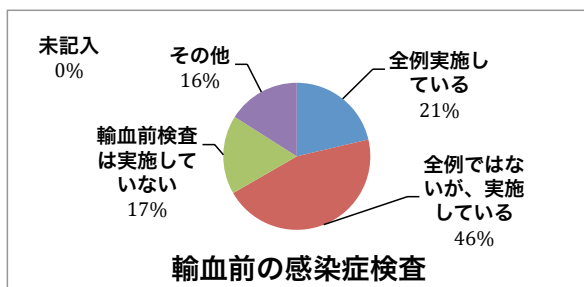
輸血前検査

$p = 0.2383$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

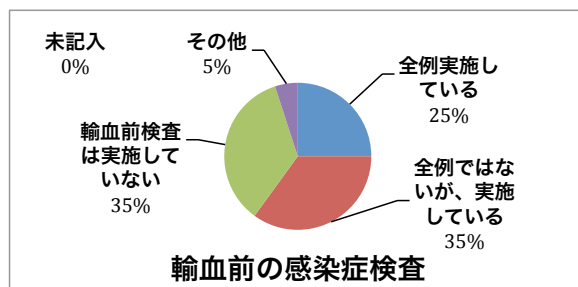
	回答数	割合
全例実施している	16	21.3%
全例ではないが、実施している	34	45.3%
輸血前検査は実施していない	13	17.3%
その他	12	16.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設

N=20

	回答数	割合
全例実施している	5	25.0%
全例ではないが、実施している	7	35.0%
輸血前検査は実施していない	7	35.0%
その他	1	5.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



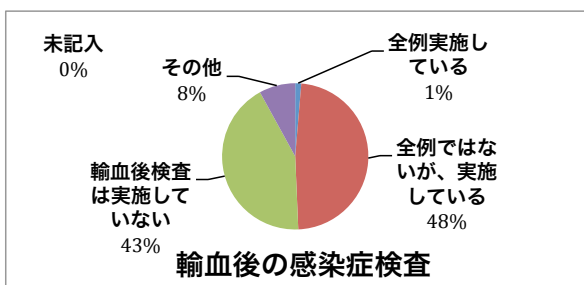
輸血後検査

$p = 0.0084$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

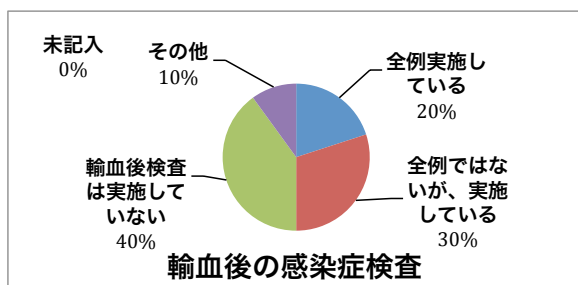
	回答数	割合
全例実施している	1	1.3%
全例ではないが、実施している	36	48.0%
輸血後検査は実施していない	32	42.7%
その他	6	8.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



その他施設

N=20

	回答数	割合
全例実施している	4	20.0%
全例ではないが、実施している	6	30.0%
輸血後検査は実施していない	8	40.0%
その他	2	10.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[6-b. 輸血後検査で「全例実施している」
もしくは「全例ではないが、実施している」(N=37)]の回答

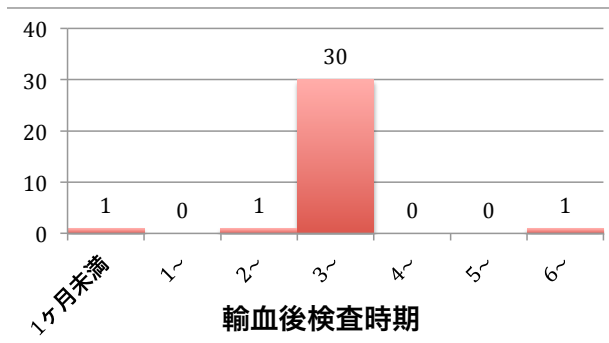
輸血後検査時期

$p = 0.4120$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=37

	回答数	割合
3ヶ月未満	3	8.1%
3ヶ月以上6ヶ月未満	31	83.8%
6ヶ月以上	1	2.7%
未記入	2	5.4%
合計	37	100.0%

平均値±SD	3.0 ± 0.7
中央値 [25%-75%]	3.0 [3.0 - 3.0]



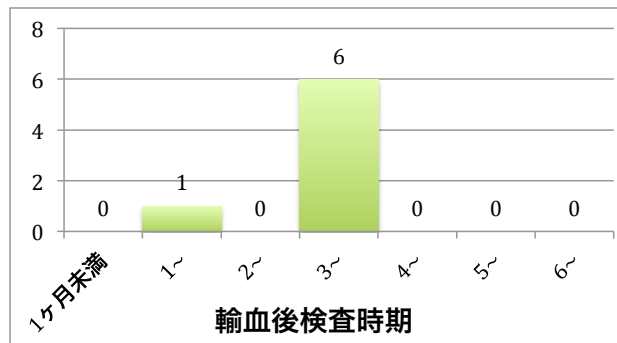
以下[6-b. 輸血後検査で「全例実施している」
もしくは「全例ではないが、実施している」(N=10)]の回答

その他施設

N=10

	回答数	割合
3ヶ月未満	1	10.0%
3ヶ月以上6ヶ月未満	6	60.0%
6ヶ月以上	0	0.0%
未記入	3	30.0%
合計	10	100.0%

平均値±SD	2.7 ± 0.8
中央値 [25%-75%]	3.0 [3.0 - 3.0]



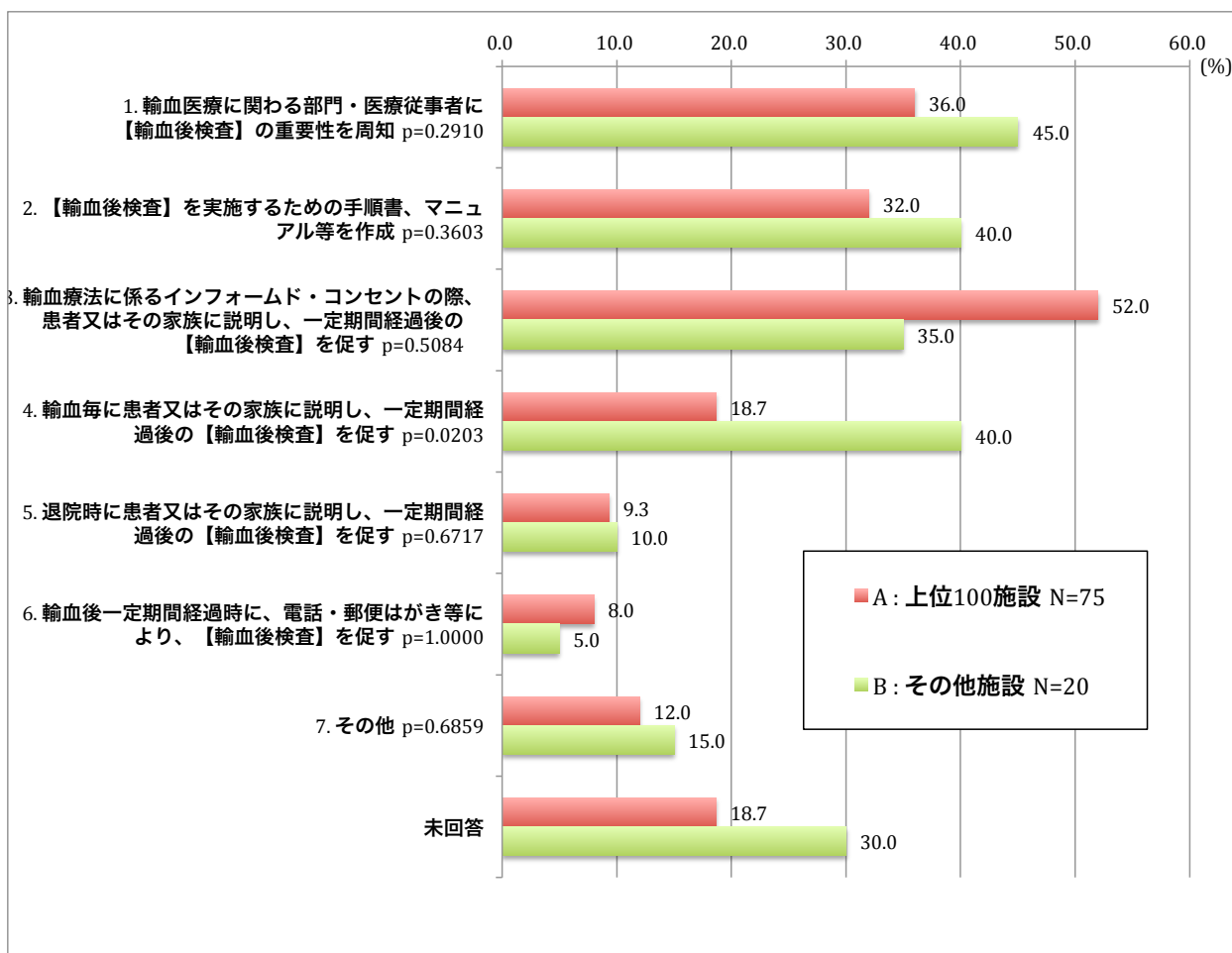
6-c. 輸血後検査を実施するための取り組み

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	N=75に占める割合
輸血医療に関わる部門・医療従事者に【輸血後検査】の重要性を周知	27	36.0%
【輸血後検査】を実施するための手順書、マニュアル等を作成	24	32.0%
輸血療法に係るインフォームド・コンセントの際、患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	39	52.0%
輸血毎に患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	14	18.7%
退院時に患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	7	9.3%
輸血後一定期間経過時に、電話・郵便はがき等により、【輸血後検査】を促す	6	8.0%
その他	9	12.0%
未記入	14	18.7%

その他施設 N=20

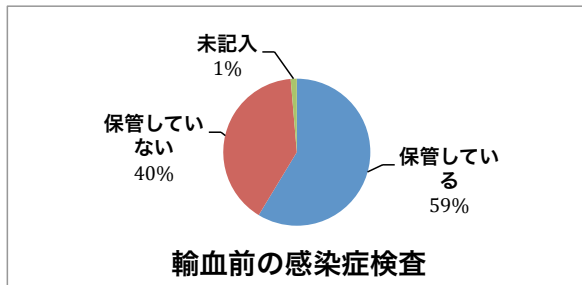
	回答数	N=20に占める割合
輸血医療に関わる部門・医療従事者に【輸血後検査】の重要性を周知	9	45.0%
【輸血後検査】を実施するための手順書、マニュアル等を作成	8	40.0%
輸血療法に係るインフォームド・コンセントの際、患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	7	35.0%
輸血毎に患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	8	40.0%
退院時に患者又はその家族に説明し、一定期間経過後の【輸血後検査】を促す	2	10.0%
輸血後一定期間経過時に、電話・郵便はがき等により、【輸血後検査】を促す	1	5.0%
その他	3	15.0%
未記入	6	30.0%



6-d. 輸血使用済バッグ冷蔵保管実施有無 $p = 0.7815$

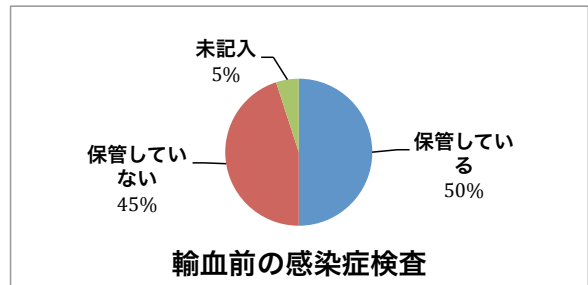
輸血用血液製剤供給量上位100施設 $N=75$

	回答数	割合
保管している	44	58.7%
保管していない	30	40.0%
未記入	1	1.3%
合計	75	100.0%



その他施設 $N=20$

	回答数	割合
保管している	10	50.0%
保管していない	9	45.0%
未記入	1	5.0%
合計	20	100.0%

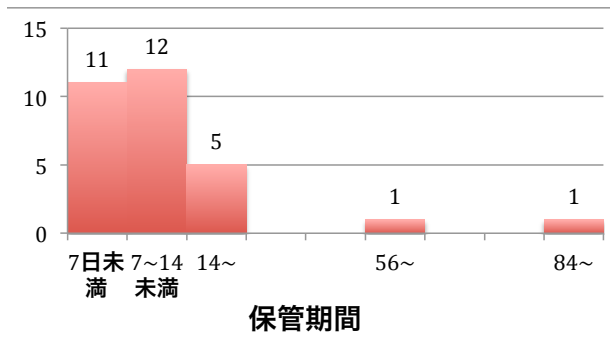


以下[6-d. 輸血使用済バッグ冷蔵保管実施有無で「保管している」(N=30)]の回答

保管期間 $p = 0.6290$
輸血用血液製剤供給量上位100施設 $N=30$

	回答数	割合
7日未満	11	29.7%
7日以上~14日未満	12	32.4%
14日以上	7	18.9%
未記入	0	0.0%
合計	30	81.1%

平均値±SD	11.4 ± 18.6
中央値 [25%-75%]	7.0 [3.0 - 10.0]

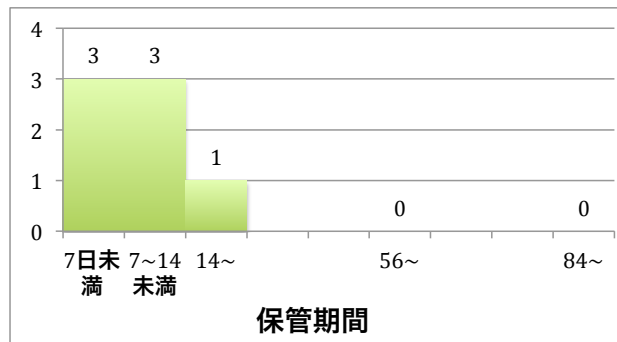


以下[6-d. 輸血使用済バッグ冷蔵保管実施有無で「保管している」(N=9)]の回答

その他施設 $N=9$

	回答数	割合
7日未満	4	40.0%
7日以上~14日未満	2	20.0%
14日以上	1	10.0%
未記入	2	20.0%
合計	9	90.0%

平均値±SD	5.3 ± 2.1
中央値 [25%-75%]	5.5 [3.3 - 7.0]

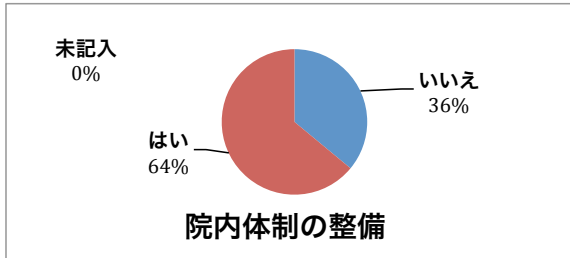


7. 緊急時の輸血について

7-a. 緊急時の輸血に対応するための院内体制の整備

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

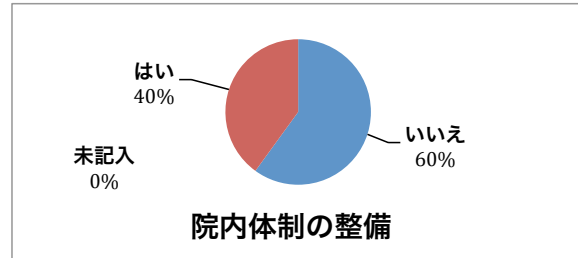
	回答数	割合
いいえ	27	36.0%
はい	48	64.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



$p = 0.0594$

その他施設 N=20

	回答数	割合
いいえ	12	60.0%
はい	8	40.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%

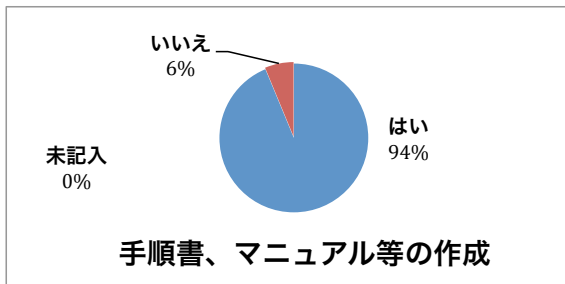


以下[7-aで「はい」(N=48)]の回答

7-a-1. 手順書、マニュアル等の作成 $p = 0.9157$

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=48

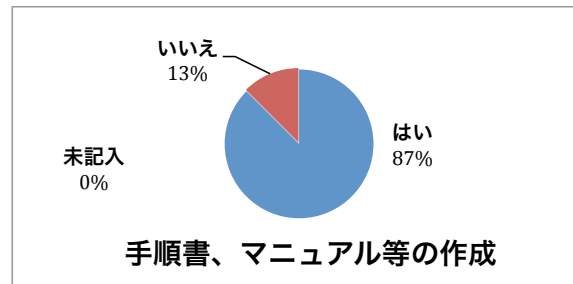
	回答数	割合
はい	45	93.8%
いいえ	3	6.3%
未記入	0	0.0%
合計	48	100.0%



以下[7-aで「はい」(N=8)]の回答

その他施設 N=8

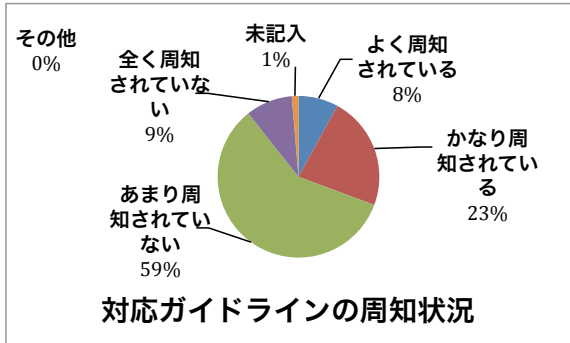
	回答数	割合
はい	7	87.5%
いいえ	1	12.5%
未記入	0	0.0%
合計	8	100.0%



7-b. 「危機的出血への対応ガイドライン」の周知状況

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

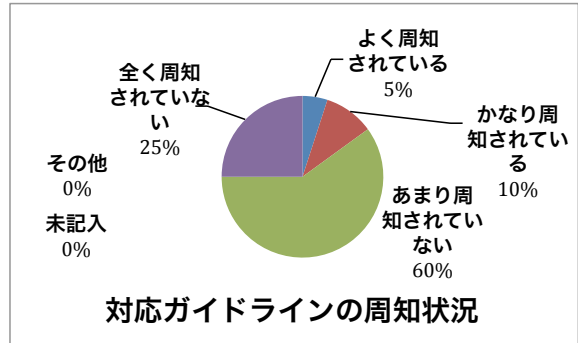
	回答数	割合
よく周知されている	6	8.0%
かなり周知されている	17	22.7%
あまり周知されていない	44	58.7%
全く周知されていない	7	9.3%
その他	0	0.0%
未記入	1	1.3%
合計	75	100.0%



$p = 0.2128$

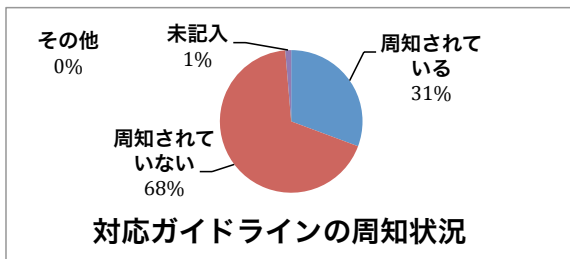
その他施設 N=20

	回答数	割合
よく周知されている	1	5.0%
かなり周知されている	2	10.0%
あまり周知されていない	12	60.0%
全く周知されていない	5	25.0%
その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



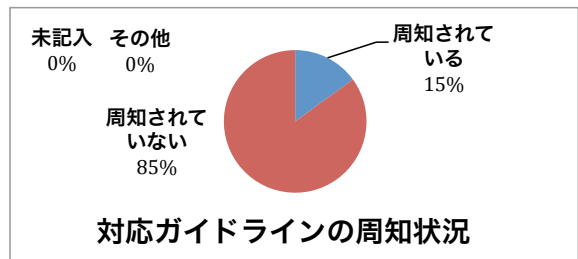
輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
周知されている	23	30.7%
周知されていない	51	68.0%
その他	0	0.0%
未記入	1	1.3%
合計	75	100.0%



その他施設 N=20

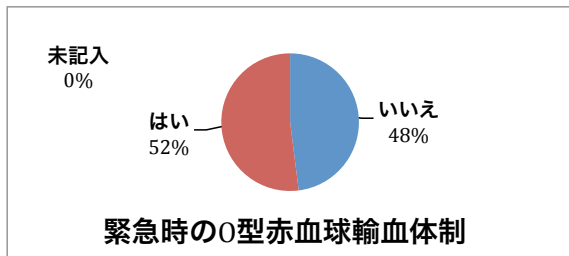
	回答数	割合
周知されている	3	15.0%
周知されていない	17	85.0%
その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



7-c. 緊急時にO型赤血球を輸血する体制となっているか
輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

	回答数	割合
いいえ	36	48.0%
はい	39	52.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%

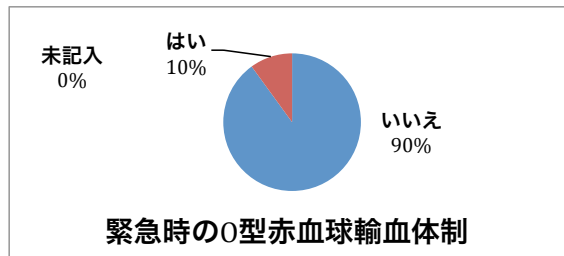


$p = 0.0018$

その他施設

N=20

	回答数	割合
いいえ	18	90.0%
はい	2	10.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



以下[7-cで「はい」(N=39)]の回答

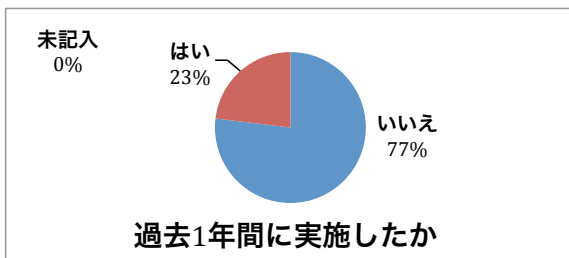
過去1年間に実施したか

$p = 1.0000$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=39

	回答数	割合
いいえ	30	76.9%
はい	9	23.1%
未記入	0	0.0%
合計	39	100.0%



以下[7-cで「はい」(N=2)]の回答

その他施設

N=2

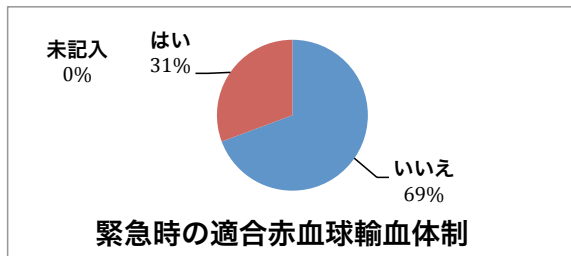
	回答数	割合
いいえ	2	0.0%
はい	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	2	0.0%



7-d. 緊急時にO型以外の適合赤血球を輸血する体制となっているか
輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=75

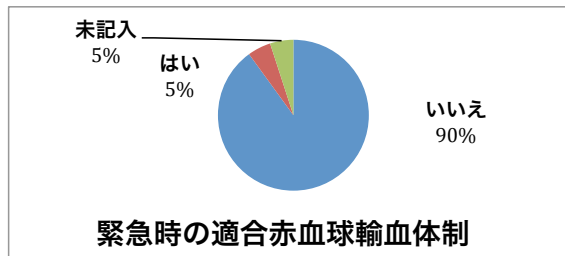
	回答数	割合
いいえ	52	69.3%
はい	23	30.7%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



$p = 0.0484$
その他施設

N=20

	回答数	割合
いいえ	18	90.0%
はい	1	5.0%
未記入	1	5.0%
合計	20	100.0%



以下[7-dで「はい」(N=23)]の回答

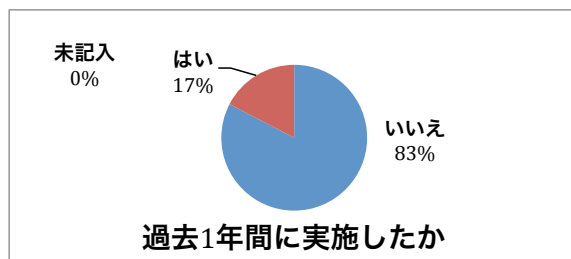
過去1年間に実施したか

$p = 1.0000$

輸血用血液製剤供給量上位100施設

N=19

	回答数	割合
いいえ	19	82.6%
はい	4	17.4%
未記入	0	0.0%
合計	23	100.0%

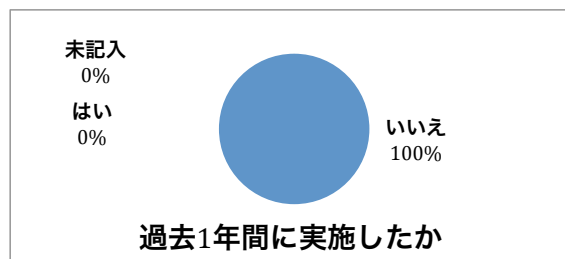


以下[7-dで「はい」(N=1)]の回答

その他施設

N=1

	回答数	割合
いいえ	1	100.0%
はい	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	1	100.0%

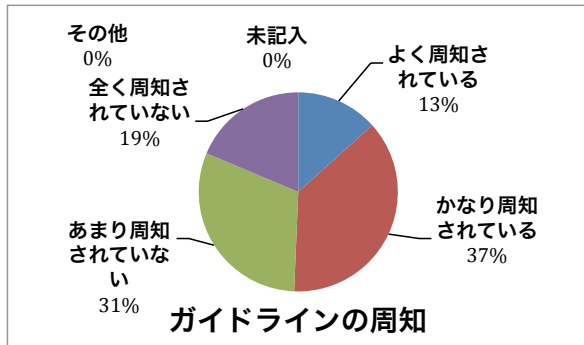


8. 宗教的輸血忌避患者への対応

8-a. 「宗教的輸血拒否に関するガイドライン」の周知

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

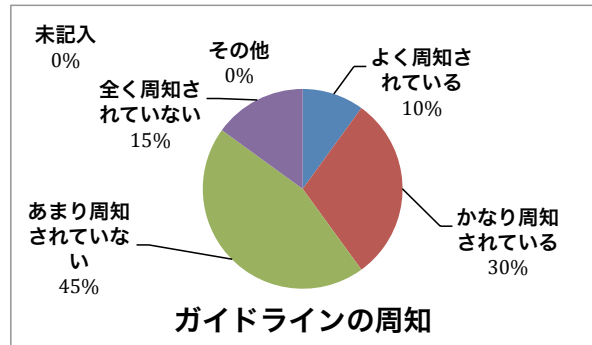
	回答数	割合
よく周知されている	10	13.3%
かなり周知されている	28	37.3%
あまり周知されていない	23	30.7%
全く周知されていない	14	18.7%
その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



p = 0.6921

その他施設 N=20

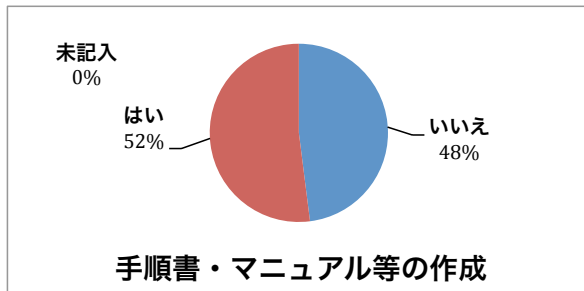
	回答数	割合
よく周知されている	2	10.0%
かなり周知されている	6	30.0%
あまり周知されていない	9	45.0%
全く周知されていない	3	15.0%
その他	0	0.0%
未記入	0	0.0%
合計	20	100.0%



8-b. 宗教的輸血忌避患者への対応についての手順書・マニュアル等の作成

輸血用血液製剤供給量上位100施設 N=75

	回答数	割合
いいえ	36	48.0%
はい	39	52.0%
未記入	0	0.0%
合計	75	100.0%



p = 0.0807

その他施設 N=20

	回答数	割合
いいえ	14	70.0%
はい	5	25.0%
未記入	1	5.0%
合計	20	100.0%

